

平成 28 年（2016 年）3 月 2 日

豊中市長 浅利 敬一郎 様

豊中市スポーツ推進審議会
会 長 丹 羽 劭 昭

豊中市スポーツ推進計画の進行管理について（答申）

平成 27 年（2015 年）11 月 25 日付、豊活ス第 585 号で諮問のあった豊中市スポーツ推進計画の進行管理について、本審議会の意見を別紙「豊中市スポーツ推進計画事業実施状況及び評価報告書（平成 26 年度（2014 年度）実施分）」の通り取りまとめましたので答申します。

平成 28 年 3 月 2 日
豊中市スポーツ推進審議会答申
【別添 1】

豊中市スポーツ推進計画

～スポーツではぐくむ 元気なひと・まち・未来～

事業実施状況及び評価報告書

平成 26 年度（2014 年度）実施分

平成 28 年（2016 年）3 月

目 次

1. はじめに	1
2. 計画の進行管理	1
3. 施策の進捗状況について	2
4. 重点施策の達成状況	4
5. 指標と目標	7
6. 施策体系の4つの柱の達成状況	11
7. 実施状況の見方	15
8. 重点施策の実施状況	15
(1) 健康体力向上プロジェクト【事業 No.1~20】	15
(2) 子どもの体力向上プロジェクト【事業 No.21~45】	25
(3) スポーツ施設のあり方の検討【事業 No.46~51】	38
9. 施策体系の4つの柱の実施状況	41
(1) すべての市民がスポーツに親しむ環境の充実【事業 No.52~110】	41
(2) 地域力を活かしたスポーツの推進【事業 No.111~122】	70
(3) スポーツ環境の向上【事業 No.123~132】	76
(4) 都市魅力を活かしたスポーツのまちづくり【事業 No.133~152】	81
10. 「豊中市スポーツ推進計画」事業実施状況及び評価報告書作成に係る検討経過	92

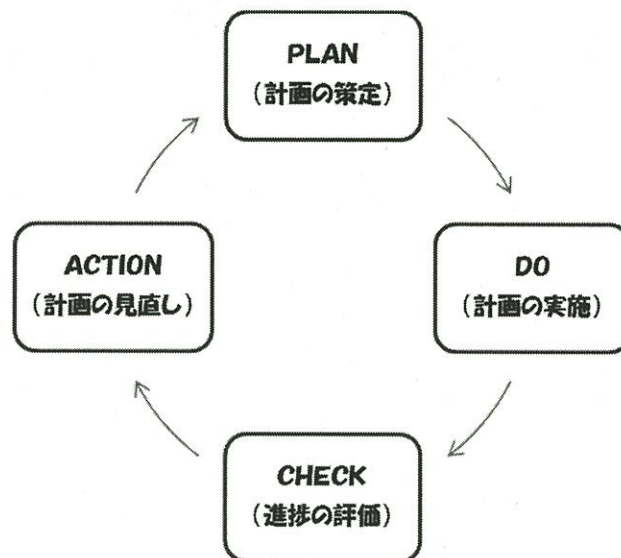
1. はじめに

平成 25 年（2013 年）3 月に策定した「豊中市スポーツ推進ビジョン」の実現に向けて、体系的・計画的に具体的な方策を推進するため、平成 26 年（2014 年）3 月に策定した「豊中市スポーツ推進計画」の進行管理について、平成 26 年度（2014 年度）に庁内会議である「スポーツ推進会議」及び「スポーツ推進審議会」で検討してきました。

この検討内容を踏まえ、「豊中市スポーツ推進ビジョン」の目標像「スポーツではぐくむ 元気なひと・まち・未来～すべての市民が、それぞれの関心や目的に応じたスポーツに親しみ、健康で活気に満ち、ひとやまちとのつながりにあふれたスポーツ文化の推進～」の実現に向けて、進行管理を行ってまいります。

2. 計画の進行管理

計画推進のため諸事業が円滑に実施され、基本目標が達成されるよう、市民意見の把握に努め、定期的に実施状況を把握するため、PDCA*による適正な進行管理を行います。また、1 年毎に豊中市スポーツ推進審議会において、計画の進捗状況を報告・審議します。



※PDCAとは、Plan(計画)-Do(実行)-Check(評価)-Act(処置)の4段階を繰り返すことによって、業務を継続的に検証・改善する手法

計画の進行管理の方法は、重点施策と具体的な取り組みに示された事業を対象とし、各担当部署による評価（自己評価）を求め、その積み上げによる全体の進捗状況を、「豊中市スポーツ推進審議会」で把握・点検し、その評価のもと、次年度以降の施策・事業を実施していくこととします。

施策の評価は、原則として事業ごとのPDCAの状況を基に、次の4段階の評価を行います。

- ・ 拡充（事業を実施し、今後、拡充の方向で検討する。）
- ・ 継続（事業を実施し、現状のまま継続していく。）
- ・ 縮小（事業を実施したが、今後は縮小する方向で検討する。）
- ・ 未実施・廃止（事業が未実施、または廃止の方向で検討する。）

3. 施策の進捗状況について

施策の進捗状況については、次のとおり指標を定めている平成33年度の目標値に対する達成度をAからEに区分し、区分毎に点数化したもので進捗度を表します。その進捗度が平成33年度には100点となることをめざします。なお、重点施策3（スポーツ施設のあり方の検討）については、指標を定めていないため、進捗度を表していません。

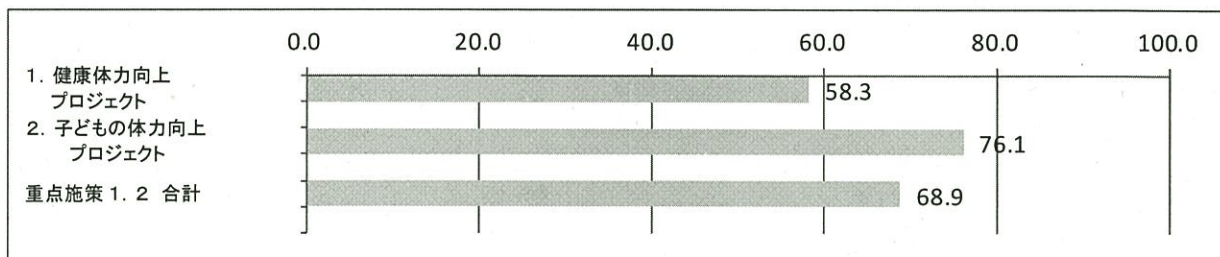
【目標値に対する達成度】

- A：達成できた（平成26年度実績値/平成33年度目標値=100%以上）【100点】
- B：ほぼ達成できた（平成26年度実績値/平成33年度目標値=75%以上100%未満）【75点】
- C：ある程度達成できた（平成26年度実績値/平成33年度目標値=50%以上75%未満）【50点】
- D：あまり達成できなかった（平成26年度実績値/平成33年度目標値=50%未満）【25点】
- E：全く達成できなかった（実施しなかった（できなかった）事業・次年度以降に実施予定の事業）【0点】
- F：その他（指標を定めていない事業）

【重点施策の進捗度】

（※F：その他（指標を定めていない事業）を除いた事業で進捗度を表します。）

重点施策	達成度	A	B	C	D	E	計	進捗度（点） 得点計/事業数計
	配点	100	75	50	25	0		
1. 健康体力向上プロジェクト	事業数	1	7	4	2	1	15	58.3
	得点（事業数×配点）	100	525	200	50	0	875	
2. 子どもの体力向上プロジェクト	事業数	7	9	6	0	0	22	76.1
	得点（事業数×配点）	700	675	300	0	0	1675	
重点施策 1. 2 合計	事業数	8	16	10	2	1	37	68.9
	得点（事業数×配点）	800	1,200	500	50	0	2,550	



【審議会の意見】

重点施策の進捗状況については、重点施策1、「健康体力向上プロジェクト」の進捗度が58.3点、重点施策2、「子どもの体力向上プロジェクト」の進捗度が76.1点となり、重点施策1. 2合計の進捗度が68.9点と全体的に順調に進んでいます。

重点施策1、「健康体力向上プロジェクト」については、達成度がD・Eの「ラジオ体操やウォーキングの推進【P16 事業 No3】」等の事業に重点的に取り組み、進捗度の向上を図る必要があります。

重点施策2、「子どもの体力向上プロジェクト」については、施策内22事業のうち、「親子スポーツフェスタの開催【P28 事業 No27】」等15事業は、達成度がB・Cであることから、それらの事業についても達成度がAになることをめざし、今後も取り組みを進める必要があります。

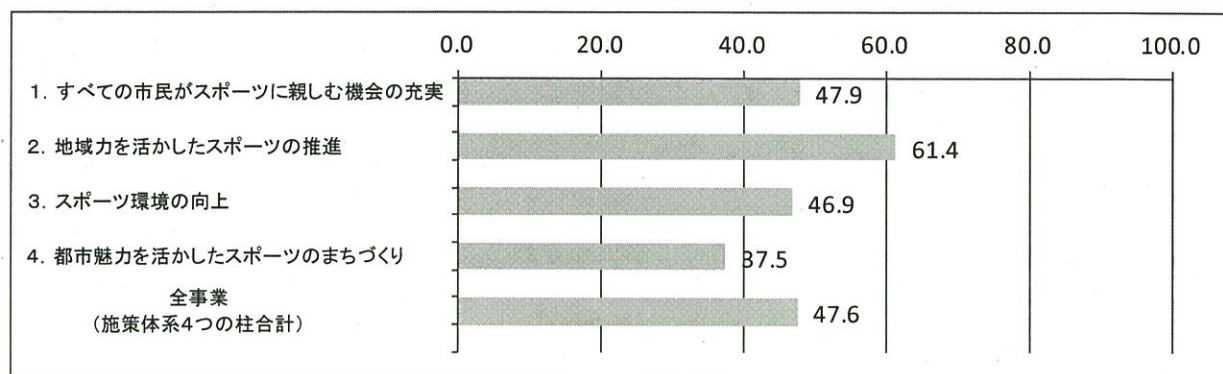
重点施策3、「スポーツ施設のあり方の検討」の全6事業については、施設整備事業が中心となっており、指標が定められておりませんが、体育施設の老朽化に伴う計画的な改修・整備を進めていく必要があります。

その他、重点施策1. 2のうち、指標を定めていない事業については、介護保険の制度改正に伴う事業の見直しや子どもの生活習慣の実態把握と分析を行う等、次年度に向けた取り組みを進めていく必要があります。

【全事業（施策体系4つの柱）の進捗度】

（※F：その他（指標を定めていない事業）を除いた事業で進捗度を表します。）

施策体系 4つの柱	達成度	A	B	C	D	E	計	進捗度（点） 得点計/事業数計
	配点	100	75	50	25	0		
1. すべての市民がスポーツ に親しむ機会の充実	事業数	9	13	6	5	15	48	47.9
	得点（事業数×配点）	900	975	300	125	0	2,300	
2. 地域力を活かしたスポー ツの推進	事業数	4	1	3	2	1	11	61.4
	得点（事業数×配点）	400	75	150	50	0	675	
3. スポーツ環境の向上	事業数	0	3	3	0	2	8	46.9
	得点（事業数×配点）	0	225	150	0	0	375	
4. 都市魅力を活かしたス ポーツのまちづくり	事業数	5	0	2	0	9	16	37.5
	得点（事業数×配点）	500	0	100	0	0	600	
全事業 （施策体系4つの柱合計）	事業数	18	17	14	7	27	83	47.6
	得点（事業数×配点）	1,800	1,275	700	175	0	3,950	



【審議会の意見】

柱1.「すべての市民がスポーツに親しむ機会の充実」については、進捗度47.9点、柱2.「地域力を活かしたスポーツの推進」については、進捗度61.4点、柱3.「スポーツ環境の向上」については、進捗度46.9点、柱4.「都市魅力を活かしたスポーツのまちづくり」については、進捗度37.5点で、全事業では、進捗度が47.6点となりました。

4つの柱のうち、進捗度が低かった柱4.「都市魅力を活かしたスポーツのまちづくり」については、達成度がEの9事業のうち、「障害者スポーツ体験会【P86 事業 No143】」等6事業が、次年度以降に実施予定の事業であるため、これらの事業が、計画どおりに実施できるよう、準備を進めていく必要があります。

その他、指標を定めていない事業については、ふれあい緑地の活性化に向けたPRを行う等、次年度に向けた取り組みを進めていく必要があります。

4. 重点施策の達成状況

(重点施策の各事業の実施状況については 15 ページ以降に記載しています。)

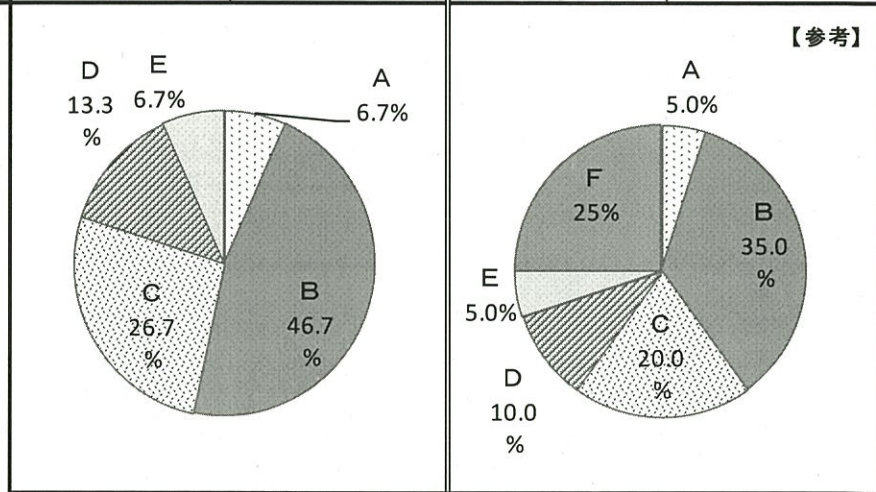
(1)健康体力向上プロジェクト

関係する目標：スポーツ実施率の向上

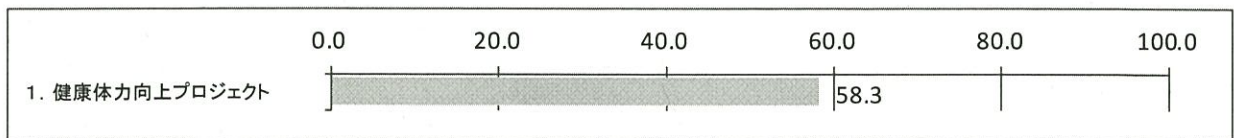
【目標値に対する達成度】

- A：達成できた（平成 26 年度実績値/平成 33 年度目標値＝100%以上）【100 点】
- B：ほぼ達成できた（平成 26 年度実績値/平成 33 年度目標値＝75%以上 100%未満）【75 点】
- C：ある程度達成できた（平成 26 年度実績値/平成 33 年度目標値＝50%以上 75%未満）【50 点】
- D：あまり達成できなかった（平成 26 年度実績値/平成 33 年度目標値＝50%未満）【25 点】
- E：全く達成できなかった（実施しなかった（できなかった）事業・次年度以降に実施予定の事業）【0 点】
- F：その他（指標を定めていない事業）

重点施策 1	目標値に対する達成状況			
	件数 (F除く)	割合 (F除く)	件数 (F含む)	割合 (F含む)
A	1	6.7%	1	5.0%
B	7	46.7%	7	35.0%
C	4	26.7%	4	20.0%
D	2	13.3%	2	10.0%
E	1	6.7%	1	5.0%
F	—	—	5	25%
計	15		20	



重点施策	達成度	A	B	C	D	E	計	進捗度 (点) 得点計/事業数計
	配点	100	75	50	25	0		
1. 健康体力向上プロジェクト	事業数	1	7	4	2	1	15	58.3
	得点 (事業数×配点)	100	525	200	50	0	875	



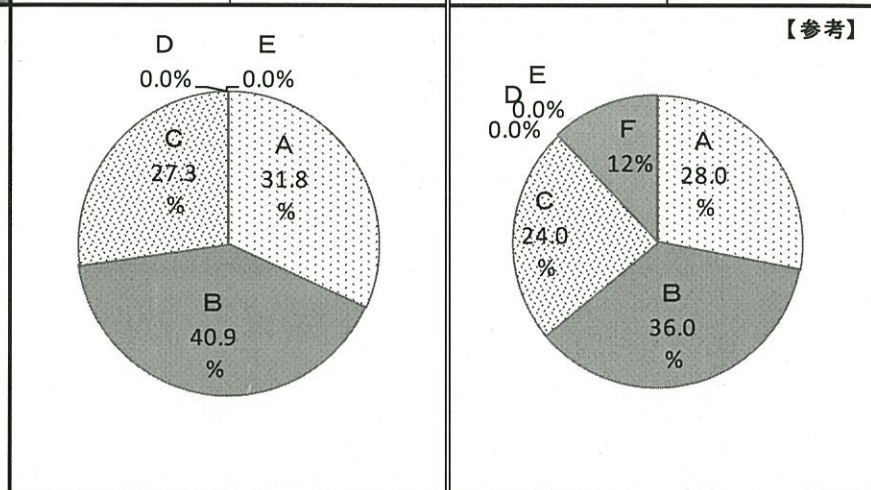
【分析結果】(Fを除いた場合)
 進捗度が 58.3 点と概ね良好な達成状況といえます。
 施策内事業では、「健康づくり推進講座【P24 事業 No19】」が、100%以上の達成率となり、「各種スポーツ教室の開催【P17 事業 No5】」等についても、75%以上の達成率となっています。
 一方、「ラジオ体操やウォーキングの推進【P16 事業 No3】」等の事業については、達成率が 50%未満となっているため、重点的に取り組み、達成率向上を図る必要があります。

(2)子どもの体力向上プロジェクト 関係する目標：スポーツ実施率の向上・子どもの体力向上

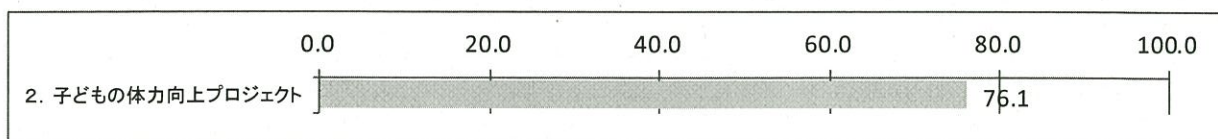
【目標値に対する達成度】

- A：達成できた（平成26年度実績値/平成33年度目標値=100%以上）【100点】
- B：ほぼ達成できた（平成26年度実績値/平成33年度目標値=75%以上100%未満）【75点】
- C：ある程度達成できた（平成26年度実績値/平成33年度目標値=50%以上75%未満）【50点】
- D：あまり達成できなかった（平成26年度実績値/平成33年度目標値=50%未満）【25点】
- E：全く達成できなかった（実施しなかった（できなかった）事業・次年度以降に実施予定の事業）【0点】
- F：その他（指標を定めていない事業）

重点施策2	目標値に対する達成状況			
	件数 (F除く)	割合 (F除く)	件数 (F含む)	割合 (F含む)
A	7	31.8%	7	28.0%
B	9	40.9%	9	36.0%
C	6	27.3%	6	24.0%
D	0	0.0%	0	0.0%
E	0	0.0%	0	0.0%
F	—	—	3	12%
計	22		25	



重点施策	達成度	A	B	C	D	E	計	進捗度 (点) 得点計/事業数計
	配点	100	75	50	25	0		
2. 子どもの体力向上プロジェクト	事業数	7	9	6	0	0	22	76.1
	得点 (事業数×配点)	700	675	300	0	0	1675	



【分析結果】(Fを除いた場合)

進捗度が76.1点と良好な達成状況といえます。

施策内事業では、「なわとび運動」「体ほぐし運動」の推進【P26 事業 No23】や「げんキッズプロジェクトの実施【P32 事業 No34】」等が、100%以上の達成率となり、「親子スポーツフェスタの開催【P28 事業 No27】」や「子どもスポーツ教室（幼児）の開催【P32 事業 No34】」等についても、75%以上の達成率となっています。

施策内22事業のうち、「親子スポーツフェスタの開催【P28 事業 No27】」等15事業は、達成度がB・Cであることから、それらの事業についても達成度がAになることをめざし、今後も取り組みを進める必要があります。

また、「子どもの体力向上プラン」を市内小学校で活用してもらえるような働きかけ等を行うとともに、子どもがスポーツの楽しさを実感できる体制づくりや環境の整備に努める必要があります。

(3) スポーツ施設のあり方の検討 関係する目標：スポーツ実施率の向上・スポーツ活動を支える環境の充実

①市立スポーツ施設の適切な配置

市立スポーツ施設の適切な配置については、施設利用に関する市民ニーズを把握していくとともに、現在、「公共施設等総合管理計画」の策定期間（平成28年度策定予定）にあたっていることから、関係部局と連携を図りながら、検討する必要があります。

②市立スポーツ施設の整備

ア) ふれあい緑地内のサッカーやラグビーなどができる全面天然芝の多目的球技場については、施設の運用面における課題を整理し、平成26年9月から市直営事業として供用が開始されました。平成28年度からの次期指定管理者選定時に合わせて、指定管理施設となります。

また、豊中ローズ球場については、施設、設備の老朽化も進んでいることから、改修に合わせて球場設備の機能拡充や観客席の増設などを検討し、基本構想がまとめられました。今後は、基本構想から見えてきた課題の整理と検討を踏まえて、基本計画に着手する予定となっています。

イ) 現在休館中の庄内温水プールの跡地利用については、地元地域との懇話会の意見等を踏まえながら、庄内温水プールの跡地利用にかかる基本構想（案）が策定されました。引き続き、基本計画の策定に向け、関係部局や地元地域との調整を図る必要があります。

ウ) 体育館等における空調設備の設置については、熱中症対策及び災害発生時における避難施設としての機能拡充を図るため、老朽化が進む施設から計画的に整備を進め、平成27年度は豊島体育館の冷暖房設備等の基本設計に着手する予定となっています。

③民間事業者との役割分担を図った施設整備

今後の市立スポーツ施設の改修等については、民間の動向や施設の老朽化等を考慮しながら、取り組みを進める必要があります。

ネーミングライツ事業については、平成26年度からふれあい緑地内の各スポーツ施設がマリノフーズ株式会社との契約に基づき、それぞれ「マリノフーズ豊中スイミングスタジアム」「マリノフーズ豊中少年野球場」「マリノフーズ豊中テニスコート」「マリノフーズ豊中マルチグラウンド」と命名され、愛称が定着してきています。また、新たに体育館について募集を行ったところ、「千里体育館」に対して社会福祉法人福祥福祉会からの応募がありました。

5. 指標と目標

ビジョンを実現するために、達成すべき基本的な目標を設定します。目標は、本計画の最終年度である平成33年度（2021年度）までとしますが、必要に応じて目標の見直しを行います。

(1) スポーツ実施率の向上

ビジョンを実現するためには、まずは多くの市民がスポーツに親しみ、実施することが重要です。そこで、本計画ではスポーツ実施率の向上と、全くスポーツを実施しない人の減少を、数値目標として掲げます。

指標：成人^{※1}の週1回以上のスポーツ実施者の割合

平成24年度実績値 ^{※2}	平成25年度実績値 ^{※3}	平成26年度目標値 ^{※4}	平成26年度実績値 ^{※5}	平成33年度目標値
36.9%	38.3%	43.1%	平成27年度実施予定	65.0%

※1 実績値については、隔年実施の「豊中市市民意識調査」の結果に基づくものとするが、調査対象年齢が18歳からとなっているため、この場合の成人も18歳以上とします。

※2 平成24年度の実績値については、スポーツ推進ビジョン策定時に実施した、「平成24年度 生涯学習の推進に関する市民意識調査－豊中市－」によるもの

※3 平成25年度の実績値については、「平成25年度（2013年度）豊中市市民意識調査」によるもの（隔年実施）

※4 平成26年度の目標値については、平成25年度のスポーツ推進計画策定時に平成33年度の目標値を国のスポーツ基本計画の政策目標に基づき65%に設定したため、平成33年度の目標達成に向けて、平成24年度の実績値から均等に1年あたり3.12%ずつ増加させたもの（小数点第二位を四捨五入）

※5 「豊中市市民意識調査」は隔年実施のため、平成26年度の実績値はありません。（平成27年度実施予定）

【分析結果】

豊中市市民意識調査が隔年実施となっており、平成26年度については、スポーツ実施率を把握されていませんが、引き続きスポーツ実施率向上に向けた取り組みを行う必要があります。

(2)子どもの体力向上

市民が日常的にスポーツを行うためには、子どもの時期から運動に親しむ資質や能力を育てることが重要です。また、体力の向上は、心と体の健康の保持・増進に大きくかかわってきます。そこで、本計画では子ども（小・中学校）の体力向上を目標として掲げます。

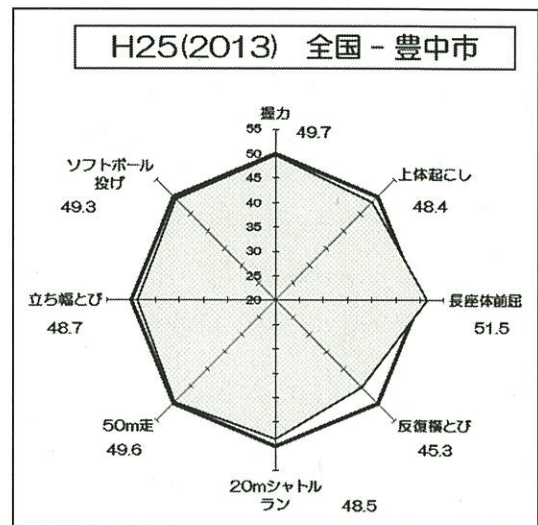
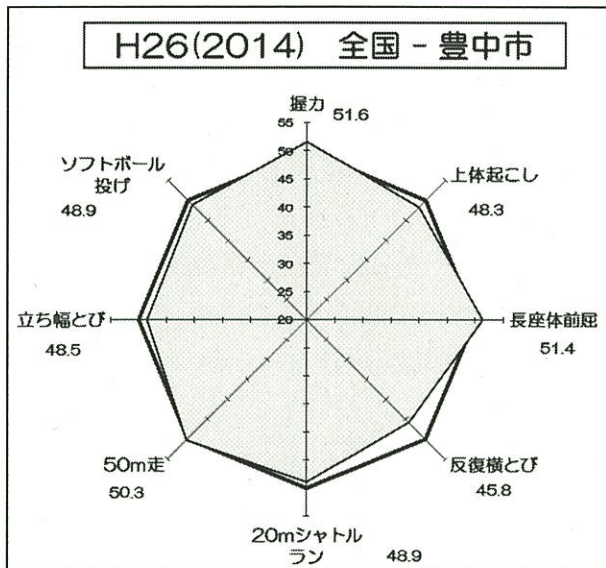
指標：小中学生の体力向上（全国体力・運動能力、運動習慣等調査から）

平成33年度（2021年度）目標 ⇒ バランスのとれた体力の向上

全国体力・運動能力、運動習慣等調査Tスコア※

※Tスコアとは、全国平均を50としたときの本市平均の偏差値です。測定単位が異なる記録の比較をするには、これを用いると比較しやすく、比較図（レーダーチャート）に表すことにより児童生徒の体力のバランス・水準（市の各群ごとの体力プロフィール）を分かり易く表現できます。

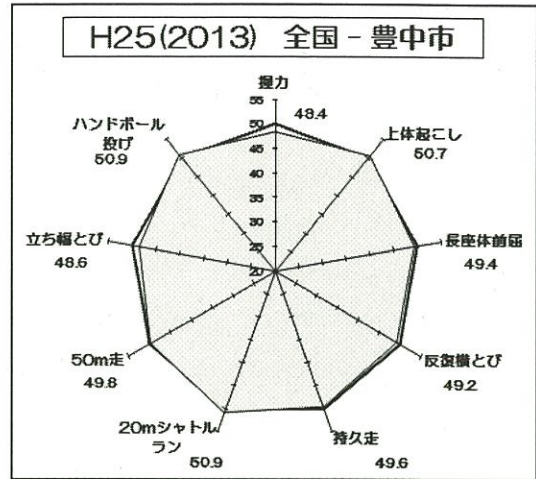
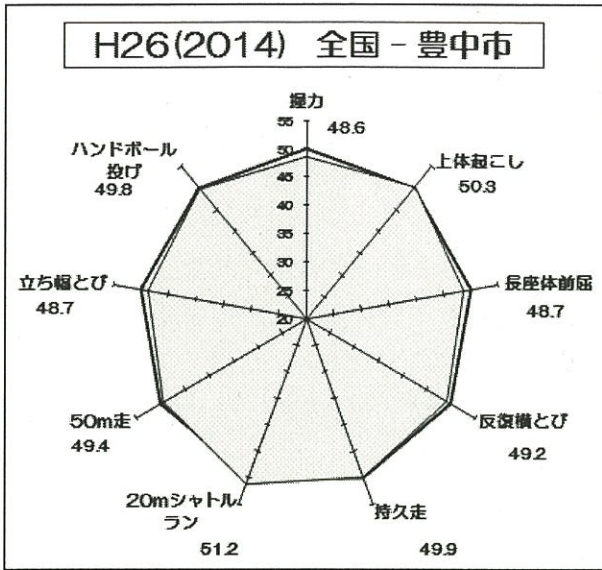
【小学5年生男子】



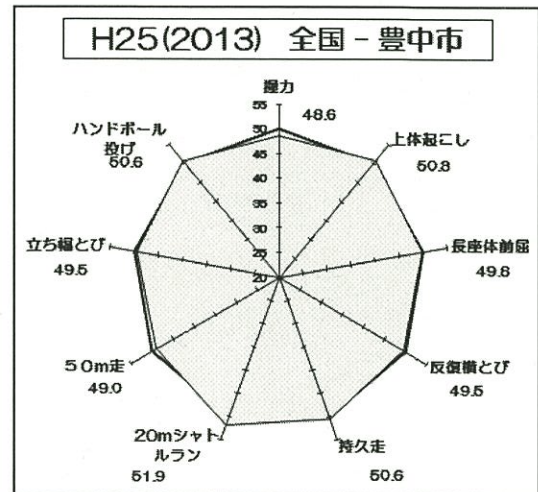
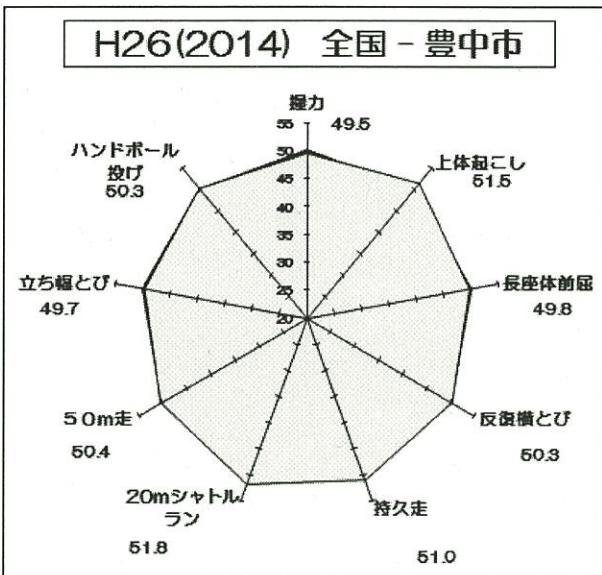
【小学5年生女子】



【中学2年生男子】



【中学2年生女子】



【分析結果】

中学校2年生女子において、平成25年度と比べ多くの種目で記録が向上し、体力合計点も上回りました。しかし、小学校5年生では、男女共平成25年度、平成26年度ともに、上体起こし・反復横とび・20mシャトルラン・立ち幅とび・ソフトボール投げにおいて、全国平均を大きく下回り、課題が見られました。中学校2年生男子では、平成25年度、平成26年度ともに、握力・立ち幅とびにおいて、全国平均を大きく下回り、課題が見られました。中学校2年生女子では、多くの種目及び体力合計点において全国平均を上回りました。

体力向上の取り組みとしては、教職員を対象とした体育実技研修会の開催、中学校への運動部活動指導協力者派遣の柔軟な対応、親子スポーツフェスタの募集種目・人数の増加、食育の推進等が行われました。

今後も引き続き、バランスのとれた体力向上を図る必要があります。

(3) スポーツ活動を支える環境の充実

市民が日常的にスポーツを行うには、スポーツをしやすい環境の充実が重要となります。そこで、本計画ではスポーツ施設の利用者の増加を目標として掲げます。

指標：スポーツ施設の利用者

【屋内体育施設】

平成 24 年度実績値	平成 25 年度実績値	平成 26 年度目標値 ^{※1}	平成 26 年度実績値	平成 33 年度目標値 ^{※1}
831,057	874,752	847,761	857,196	908,915

【屋外体育施設】

平成 24 年度実績値	平成 25 年度実績値	平成 26 年度目標値 ^{※1}	平成 26 年度実績値	平成 33 年度目標値 ^{※1}
286,044	270,151	278,301	261,827	298,376

※1 目標値については、施設の増減ならびに平成 24 年度実績に応じて約 1%の伸び率を設定

【分析結果】

屋内体育施設については、平成 26 年度の目標値を達成しており、平成 33 年度の目標値達成に向けて順調に進んでいるといえます。

屋外体育施設については、平成 26 年度の目標値を達成できませんでしたが、改修工事による施設の休館（場）が原因と考えられ、平成 33 年度の目標値に向けて概ね順調に進んでいるといえます。

今後も引き続き、老朽化した施設の改修等スポーツ環境の充実を図り、施設の利用者数増加に向けた取り組みを進める必要があります。

6. 施策体系の4つの柱の達成状況

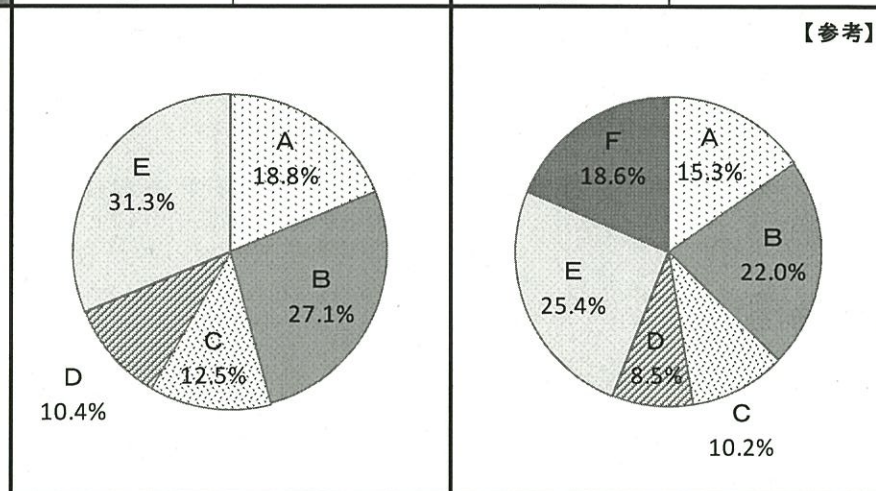
(施策体系の4つの柱の各事業の実施状況については41ページ以降に記載しています。)

(1) すべての市民がスポーツに親しむ機会の充実

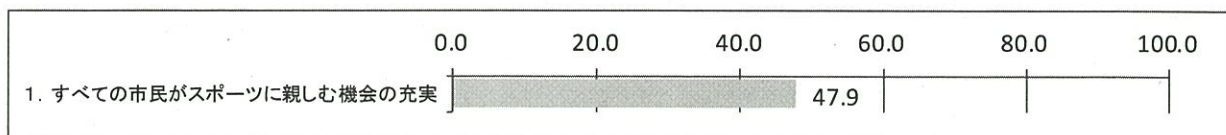
【目標値に対する達成度】

A: 達成できた(平成26年度実績値/平成33年度目標値=100%以上)【100点】
 B: ほぼ達成できた(平成26年度実績値/平成33年度目標値=75%以上100%未満)【75点】
 C: ある程度達成できた(平成26年度実績値/平成33年度目標値=50%以上75%未満)【50点】
 D: あまり達成できなかった(平成26年度実績値/平成33年度目標値=50%未満)【25点】
 E: 全く達成できなかった(実施しなかった(できなかった)事業・次年度以降に実施予定の事業)【0点】
 F: その他(指標を定めていない事業)

柱1	目標値に対する達成状況			
	件数(F除く)	割合(F除く)	件数(F含む)	割合(F含む)
A	9	18.8%	9	15.3%
B	13	27.1%	13	22.0%
C	6	12.5%	6	10.2%
D	5	10.4%	5	8.5%
E	15	31.3%	15	25.4%
F	—	—	11	18.6%
計	48		59	



施策体系 4つの柱	達成度	A	B	C	D	E	計	進捗度(点) 得点計/事業数計
	配点	100	75	50	25	0		
1. すべての市民がスポーツ に親しむ機会の充実	事業数	9	13	6	5	15	48	47.9
	得点(事業数×配点)	900	975	300	125	0	2,300	



【分析結果】(Fを除いた場合)

進捗度が47.9点となりました。

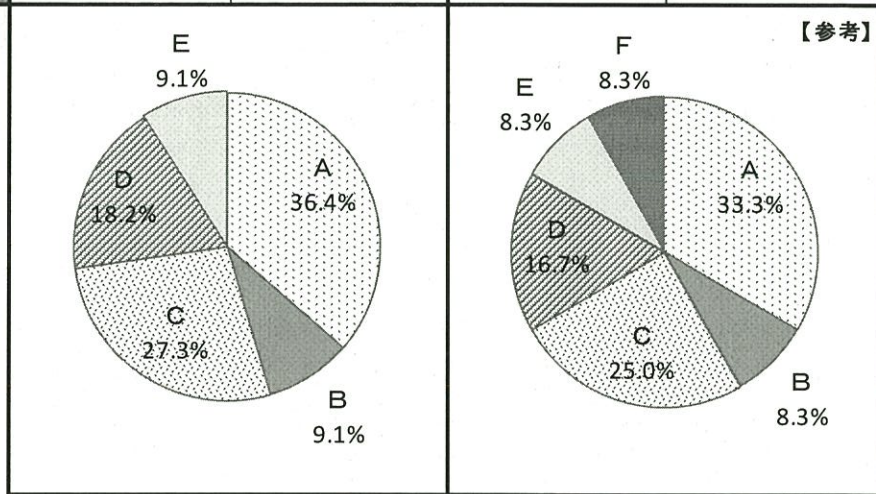
柱内事業では、「健康づくり推進講座【P48 事業 No67】」が100%以上の達成率となり、「とよなか百万歩ウォーク【P47 事業 No64】」等の事業についても、75%以上の達成率となっています。

一方、「障害者スポーツ体験会【P56 事業 No83】」等の事業については、次年度以降に実施予定の事業であるため、これらの事業が、計画通りに実施できるよう、準備を進めていく必要があります。

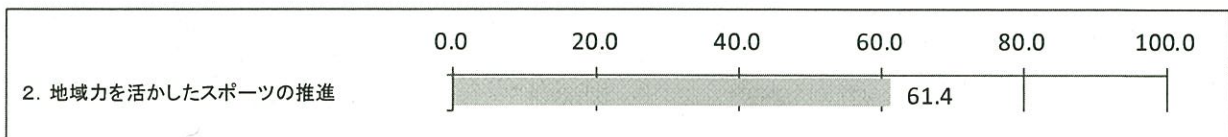
(2) 地域力を活かしたスポーツの推進

【目標値に対する達成度】
 A：達成できた（平成26年度実績値/平成33年度目標値=100%以上）【100点】
 B：ほぼ達成できた（平成26年度実績値/平成33年度目標値=75%以上100%未満）【75点】
 C：ある程度達成できた（平成26年度実績値/平成33年度目標値=50%以上75%未満）【50点】
 D：あまり達成できなかった（平成26年度実績値/平成33年度目標値=50%未満）【25点】
 E：全く達成できなかった（実施しなかった（できなかった）事業・次年度以降に実施予定の事業）【0点】
 F：その他（指標を定めていない事業）

柱2	目標値に対する達成状況			
	件数 (F除く)	割合 (F除く)	件数 (F含む)	割合 (F含む)
A	4	36.4%	4	33.3%
B	1	9.1%	1	8.3%
C	3	27.3%	3	25.0%
D	2	18.2%	2	16.7%
E	1	9.1%	1	8.3%
F	—	—	1	8.3%
計	11		12	



施策体系 4つの柱	達成度	A	B	C	D	E	計	進捗度 (点) 得点計/事業数計
	配点	100	75	50	25	0		
2. 地域力を活かしたスポーツの推進	事業数	4	1	3	2	1	11	61.4
	得点 (事業数×配点)	400	75	150	50	0	675	



【分析結果】(Fを除いた場合)
 進捗度が61.4点と、良好な達成状況といえます。
 柱内事業では、「ブロック協議会スポーツ大会【P74 事業 No119】」等の事業については、100%以上の達成率となっています。
 一方、「スポーツ用具等貸出事業【P73 事業 No117】」等が、達成率が50%未満となっているため、重点的に取り組み、達成率向上を図る必要があります。

(3) スポーツ環境の向上

【目標値に対する達成度】
 A：達成できた（平成26年度実績値/平成33年度目標値＝100%以上）【100点】
 B：ほぼ達成できた（平成26年度実績値/平成33年度目標値＝75%以上100%未満）【75点】
 C：ある程度達成できた（平成26年度実績値/平成33年度目標値＝50%以上75%未満）【50点】
 D：あまり達成できなかった（平成26年度実績値/平成33年度目標値＝50%未満）【25点】
 E：全く達成できなかった（実施しなかった（できなかった）事業・次年度以降に実施予定の事業）【0点】
 F：その他（指標を定めていない事業）

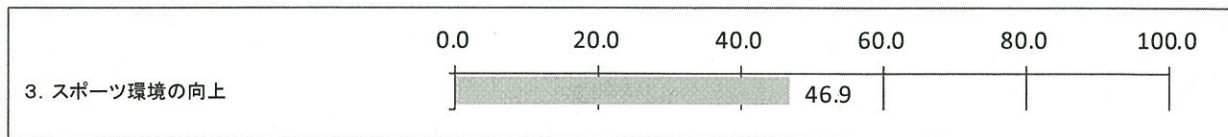
柱3	目標値に対する達成状況			
	件数 (F除く)	割合 (F除く)	件数 (F含む)	割合 (F含む)
A	0	0.0%	0	0.0%
B	3	37.5%	3	30.0%
C	3	37.5%	3	30.0%
D	0	0.0%	0	0.0%
E	2	25.0%	2	20.0%
F	—	—	2	20.0%
計	8		10	

A: 0.0%
B: 37.5%
C: 37.5%
D: 0.0%
E: 25.0%

【参考】

A: 0.0%
B: 30.0%
C: 30.0%
D: 0.0%
E: 20.0%
F: 20.0%

施策体系 4つの柱	達成度	A	B	C	D	E	計	進捗度（点） 得点計/事業数計
	配点	100	75	50	25	0		
3. スポーツ環境の向上	事業数	0	3	3	0	2	8	46.9
	得点（事業数×配点）	0	225	150	0	0	375	

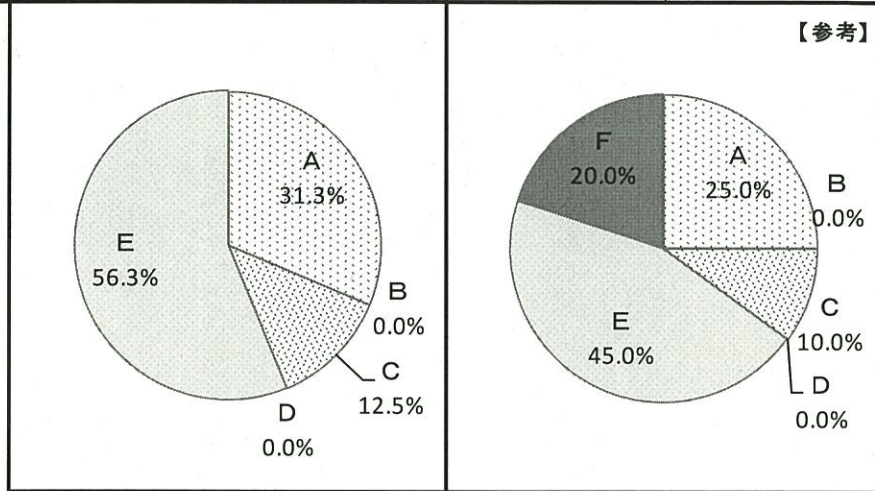


【分析結果】（Fを除いた場合）
 進捗度が46.9点となりました。
 柱内事業では、「運動部活動の充実【P79事業 No129】」等の事業が、75%以上の達成率となりました。
 一方、「ボランティア組織の活用【P80事業 No130】」や「指導者バンク制度の構築【P80事業 No131】」の事業については、次年度以降に実施予定の事業であるため、これらの事業が、計画通りに実施できるよう、準備を進めていく必要があります。

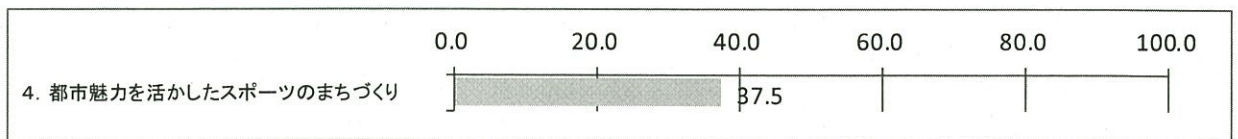
(4) 都市魅力を活かしたスポーツのまちづくり

【目標値に対する達成度】
 A：達成できた（平成26年度実績値/平成33年度目標値＝100%以上）【100点】
 B：ほぼ達成できた（平成26年度実績値/平成33年度目標値＝75%以上100%未満）【75点】
 C：ある程度達成できた（平成26年度実績値/平成33年度目標値＝50%以上75%未満）【50点】
 D：あまり達成できなかった（平成26年度実績値/平成33年度目標値＝50%未満）【25点】
 E：全く達成できなかった（実施しなかった（できなかった）事業・次年度以降に実施予定の事業）【0点】
 F：その他（指標を定めていない事業）

柱4	目標値に対する達成状況			
	件数 (F除く)	割合 (F除く)	件数 (F含む)	割合 (F含む)
A	5	31.3%	5	25.0%
B	0	0.0%	0	0.0%
C	2	12.5%	2	10.0%
D	0	0.0%	0	0.0%
E	9	56.3%	9	45.0%
F	—	—	4	20.0%
計	16		20	



施策体系 4つの柱	達成度	A	B	C	D	E	計	進捗度（点） 得点計/事業数計
	配点	100	75	50	25	0		
4. 都市魅力を活かしたスポーツのまちづくり	事業数	5	0	2	0	9	16	37.5
	得点（事業数×配点）	500	0	100	0	0	600	



【分析結果】（Fを除いた場合）
 進捗度が37.5点となっており、4つの柱の中で低い達成状況となっております。
 柱内事業では、「障害者スポーツ体験会【P86 事業 No143】」等の事業が、次年度以降に実施予定の事業であるため、これらの事業が、計画通りに実施できるよう、準備を進めていく必要があります。
 一方、「高校生ダンスフェスタ【P88 事業 No147】」等の事業については、100%以上の達成率となっております。

7. 実施状況の見方

N O .	施策体系	新規	重点	再掲
事業名	<p>A : 達成できた (平成 26 年度実績値/平成 33 年度目標値=100%以上) B : ほぼ達成できた (平成 26 年度実績値/平成 33 年度目標値=75%以上 100%未満) C : ある程度達成できた (平成 26 年度実績値/平成 33 年度目標値=50%以上 75%未満) D : 達成できなかった (平成 26 年度実績値/平成 33 年度目標値=50%未満) E : 全く達成できなかった (実施しなかった (できなかつた) 事業・次年度以降に実施予定の事業) F : その他 (指標を定めていない事業)</p>			
事業主体 (所管)				
具体的内容				
指標	目 標 値	H26	H33	H26実績
H33 目標値に対する達成率	H33 目標値に対する達成度			評価
平成 26 年度 取り組み状況	<p>1. すべての市民がスポーツに親しむ機会の充実 (1) ライフステージに応じたスポーツの推進 1. 市民のスポーツ活動の推進 2. 高齢者スポーツ活動の推進 3. 障害者スポーツ活動の推進 (2) 子どものスポーツの推進 (3) 「観る」「交える」スポーツの充実 (4) スポーツに関する情報環境の促進 2. 地域力を活かしたスポーツの推進 (1) 身近で気軽に楽しむスポーツをする機会の充実 (2) 地域スポーツを支える仕組みの充実 3. スポーツ環境の向上 (1) 公共スポーツ施設の再配置の検討 (2) 既存施設の適切な管理運営 4. 都市魅力を活かしたスポーツのまちづくり (1) スポーツを活用したまちづくりの推進 (2) スポーツを通じた交流の推進 (3) スポーツに関する専門的な研究機能および実践の充実</p>			
平成 26 年度 課題	<p>【評価】 拡充：(事業を実施し、今後、拡充の方向で検討する) 継続：(事業を実施し、現状のまま継続していく) 縮小：(事業を実施したが、今後は縮小する方向で検討する) 未実施・廃止：(事業が未実施、または廃止の方向で検討する) ※3 平成 26 年度に事業を実施しなかった場合、もしくは、平成 26 年度に事業を実施したが、次年度以降に廃止の予定がある場合</p>			
平成 26 年度 課題に対する今後の取り組み				
備考				

8. 重点施策の実施状況
 (1) 健康体力向上プロジェクト [No.1~20] 20 事業

N O .	施策体系	新規	重点	再掲 No
1		●	1-①-1	1 61
事業名	ライフステージに応じたプログラムの開発と普及			
事業主体 (所管)	公益財団法人豊中市スポーツ振興事業団			
具体的内容	<p>スポーツを実施する機会が少ない人や子育て世代が気軽に参加できる、健康プログラムの開発を検討します。 具体的には、本市の各トレーニング室において、体力診断システムを有効活用し、結果に応じた個々のプログラムを作成し、自らの健康状態を把握し、プログラムを実施した結果を体感していただく事業に取り組みます。 また、健康づくりや体力づくり等、運動する目的が明確な人びとに向けては、カルテを作成し、進捗状況を確認しながら、目的・目標に応じた運動指導を行います。</p>			
指標	目 標 値	H26	H33	H25実績
参加者数		—	400	—
H33 目標値に対する達成率	H33 目標値に対する達成度			評価
0%	E			未実施・廃止
平成 26 年度 取り組み状況	未実施			
平成 26 年度 課題				
平成 26 年度 課題に対する今後の取り組み	現在実施しているプログラムについて内容の見直し、更新を検討し個々の目的に合ったプログラムの提供を図れるよう検討を進める			
備考				

N O .	施策体系	新規	重点	再掲 No
2			1-①-2	2 52 93 141
事業名	各種スポーツイベントの実施			
事業主体 (所管)	スポーツ振興課			
具体的 内容	市民だれもが参加できるような、ニーズに沿ったスポーツイベントを実施するとともに、女性スポーツの普及にも力を入れ、市民のスポーツ活動の裾野を広げます。また、民間事業者や大学、NPO 法人等と連携し、多様なスポーツ機会の充実を図ります。			
指標	目 標 値		H25実績	H26実績
	H26	H33		
豊中市主催スポーツイベント及び市民大会の参加者数	46,221	54,240	45,153	37,727
H33目標値に対する達成率		H33目標値に対する達成度		
69.6%		C		
平成26年度 取り組み状況	12月にふれあい緑地少年野球場とふれあい緑地テニスコートで屋外体育指定管理者及びスポーツ推進委員協議会と連携し「ふれあいスポーツフェスタ」を実施した。2月には近隣大学のアメリカンフットボール部と連携する「小学生フットボール豊中大会」と女性指導者養成の観点から、武庫川女子大学のバスケットボール部及び新体操部と連携する「バスケットボールフェスタ」を実施した。3月にはNPO法人全国ラジオ体操連盟公認指導者を招いて「ラジオ体操のつどい」を実施した。年間を通して各種市民大会及び各種後援事業の大会を開催した。「ふれあいスポーツフェスタ」及び「ラジオ体操のつどい」については、豊中市の中心に位置する「ふれあい緑地」で開催しているが、参加者数が少なく、近隣住民に偏っているため、周知方法の工夫や開催場所の変更などについて検討する必要がある。また、同事業は豊能地域生涯スポーツ推進協議会が平成25年度から平成27年度までの3年間の大阪府補助事業として実施しているため、財源確保の問題があり、平成28年度以降の事業展開について見直し等の検討が必要である。市民大会については、申込方法の利便性の向上を図り、参加者の増加に努める必要がある。「ふれあいスポーツフェスタ」及び「ラジオ体操のつどい」については、豊中市全域からできるだけ多くの方に参加してもらうため、内容や周知方法の工夫を行う。また、豊能地域生涯スポーツ推進協議会として実施しているこれら4事業の今後の方向性について、平成25年度から平成27年度までの3年間の大阪府補助事業で実施していることから、平成28年度以降の事業展開について、検討していく。市民大会については、インターネットを活用した申込について、他市の状況について調査する。			
平成26年度 課題	市民大会については、申込方法の利便性の向上を図り、参加者の増加に努める必要がある。			
備 考	市民大会(体育の日の事業・バスケットボールフェスタ・ラジオ体操のつどい・ふれあい(スポーツ)フェスタ)及び市民大会の参加者数			

N O .	施策体系	新規	重点	再掲 No
3		●	1-①-4	3 53
事業名	ラジオ体操やウォーキングの推進			
事業主体 (所管)	<ul style="list-style-type: none"> スポーツ振興課 豊中市スポーツ推進委員協議会 			
具体的 内容	「健康・体かづくり」を目的にスポーツを行っている市民が多いことから、ラジオ体操やウォーキングを推進し、気軽にスポーツに参加できるきっかけづくりを強化します。			
指標	目 標 値		H25実績	H26実績
	H26	H33		
ラジオ体操及びウォーキングイベントの参加者数	200	400	-	56
H33目標値に対する達成率		H33目標値に対する達成度		
14%		D		
平成26年度 取り組み状況	ラジオ体操を地域へ広める為に、豊中市スポーツ推進委員11名が6月にNPO法人全国ラジオ体操連盟主催のラジオ体操指導者講習会に参加した。3月にはNPO法人全国ラジオ体操連盟公認指導者を招いて市民を対象としたラジオ体操講習会である「ラジオ体操のつどい」を実施した。			
平成26年度 課題	豊中市スポーツ推進委員など指導者を対象とした講習会の実施に留まっていることから、市民にラジオ体操やウォーキングを始めてもらうための取り組みが必要である。			
平成26年度 課題に対する今後の 取り組み	豊中市スポーツ推進委員の協力により、市内の地域で自主的に実施しているラジオ体操の状況を把握し、今後のスポーツ推進事業の取り組みの検討を行う。			
備 考	「ラジオ体操のつどい」が雨のため、イベントが縮小となった。			

N O .	施策体系	新規	重点	再掲 No
4		●	1-①-5	4 54
事業名	ふれあい緑地の活用			
事業主体 (所管)	・スポーツ振興課 ・公園みどり推進課			
具体的 内容	ふれあい緑地は市民が気軽にスポーツを実施できるよう、テニスコート等のスポーツ施設や健康遊具を配置した芝生広場等が整備されています。またこの緑地周辺には、武道館や体育館等多彩なスポーツ施設の集積があることから本市のスポーツシーンと位置づけ、スポーツが楽しめる全市対象施設として、庁内関係部局が連携しつつ、イベント等の活用や効果的な運用を行っていきます。			
指標	目標値		H25実績	H26実績
ふれあい緑地にある体育施設の利用率	H26	H33	—	230,422
H33目標値に対する達成率	H33目標値に対する達成度		評価	
85%	B		拡充	
平成26年度 取り組み状況	【利用者数内訳】 ふれあい緑地少年野球場：13,933 ふれあい緑地庭球場：54,074 ふれあい緑地球技場：8,000 豊島水プール：154,415 ふれあい緑地の全エリア完成の記念式典及びふれあい緑地フェスティバルを5月に実施した。 ふれあい緑地全体が会場となる広範囲にわたるスポーツイベントを実施したときなど各スポーツ施設の位置がわかりにくいため、案内表示板の設置が必要である。 各施設で実施しているイベントやスポーツ教室について、ふれあい緑地内の施設間で連携をとり、周知していく必要がある。			
平成26年度 課題	スポーツイベントエリアで行っているイベントがわかるような表示の設置や、動線の見直し、スタンパライターの活用などについて、検討する。 ふれあい緑地内の屋外体育施設・過水プール施設・ピオトーブのイベント等のチラシをふれあい緑地内全ての施設に配架し、ふれあい緑地全体の広報の強化に努める。			
平成26年度 課題に対する今後の 取り組み				
備考				

N O .	施策体系	新規	重点	再掲 No
5			1-①-3	5 56
事業名	各種スポーツ教室の開催			
事業主体 (所管)	指定管理者(屋内体育施設)			
具体的 内容	年代別・種目別の各種スポーツ教室を開催します。今後は、参加者の増加に向けて、広場の強化を図ります。また、壮年期向けの教室開催も検討します。			
指標	目標値		H25実績	H26実績
延参加者数	H26	H33	137,068	134,753
H33目標値に対する達成率	H33目標値に対する達成度		評価	
80.7%	B		継続	
平成26年度 取り組み状況	幼児ふれあい体操・バスケットボール・チャリティー・チアリーディング・器械体操・運動・エアロビクス・バドミントン・卓球教室・さわやか体操・ハレーボール・リズム体操・居合道・体カアアップ・ヨガ・太極拳教室など166教室を全4106回実施。 現在の教室開催数を確保し、参加者を増加させるため、 ・各年代の方が参加しやすい時間帯で設定できる教室開催場所の確保 ・ニーズに応じたプログラムを恒常的に指導できる指導員の確保を図ることが課題である。			
平成26年度 課題	・アンケート等によるニーズ把握により参加者の少ない教室については、時間、場所、内容の見直しを行う。 ・3期制教室の合同の期間に短期教室を開催し、参加者の増加を図るとともに、案内、募集のチラシが短い周期で更新されるように努める。			
平成26年度 課題に対する今後の 取り組み				
備考				

N O .	実施体系	新規	重点	再掲 No
6			1-①-3	6 57
事業名	各種スポーツ教室の開催			
事業主体 (所管)	指定管理者(温水プール)			
具体的 内容	年別・種目別の各種スポーツ教室を開催します。今後は、参加者の増加に向けた、広報の強化を図ります。また、壮年期向けの教室開催も検討します。			
指標	目標値		H25実績	H26実績
	H26	H33		
延参加者数	8,700	87,150	86,158	86,638
H33目標値に対する達成率	H33目標値に対する達成度		評価	
99.4%	B		継続	
平成26年度 取組状況	【二ノ切】34クラス 年間3487回実施。			
平成26年度 課題	<p>教室開催数を確保し、参加者を増加させるため、</p> <ul style="list-style-type: none"> 各年代が参加しやすい時間帯に教室開催場所の確保 大人、高齢者対象クラスの新規参加者の確保 小学校高学年が興味を持つプログラムの提供を図って行くことが課題である。 			
平成26年度 課題に対する今後の 取組	<ul style="list-style-type: none"> アンケート等によるニーズ把握により参加者の少ない教室については、時間、場所、内容の見直しを行う。 3 期制教室の各週の期間に短期教室を開催し、新規参加者の確保を図るとともに、案内、募集のチラシが短い周期で更新されるように努める。 			
備考				

N O .	実施体系	新規	重点	再掲 No
7			1-①-3	7 58
事業名	各種スポーツ教室の開催			
事業主体 (所管)	指定管理者(屋外体育施設)			
具体的 内容	年別・種目別の各種スポーツ教室を開催します。今後は、参加者の増加に向けた、広報の強化を図ります。また、壮年期向けの教室開催も検討します。			
指標	目標値		H25実績	H26実績
	H26	H33		
教室実施回数	2,056	2700	1,587	1,775
H33目標値に対する達成率	H33目標値に対する達成度		評価	
65.7%	C		拡充	
平成26年度 取組状況	管理しているテニスコート(4施設)で子ども(幼児・小学生)クラスを設置。			
平成26年度 課題	<p>幼児層については、親子で参加できる内容のスポーツ教室(テニス・サッカー)ではなかったため参加が少なかった。今後は、親子参加型で教室の開催を検討する。</p>			
平成26年度 課題に対する今後の 取組	<p>幼児とその親子が気軽に参加できる体験型スポーツ教室(テニス・サッカー)の開催を検討する。</p>			
備考				

N O .	施策体系	新規	重点	再掲 No
8			1-②-1	8 63
事業名	スポーツを通じた生活習慣病予防の推進 (無理しないカラダづくり講座)			
事業主体 (所管)	健康増進課			
具体的 内容	各保健センターにて、メタボリックシンドロームの予防と解消を目的とした運動の話 や運動体験、自宅でする身体の動かしかつ講座等を実施します。			
指 標	目 標 値		H25実績	H26実績
	H26	H33		
無理しないカラダづく り講座延べ参加者数 (H26年度以降は内 蔵測定延べ参加者数を 含む)	490	580	219	508
H33目標値に対する達成率	H33目標値に対する達成度		評価	
87.6%	B		継続	
平成26年度 取り組み状況	運動指導に加え、栄養士によるSATシステム(体験型栄養教育システム)を用いた食事 のバランス診断を行い、体験型の講座として内容を充実した。また、内臓脂肪測定会にお いても運動の実技指導を取り入れ、より多くの市民に運動指導を実施した。			
平成26年度 課 題	両事業のうち、無理しないカラダづくり講座の参加者が少なかつたため、広報以外の周知 方法も検討する必要がある。			
平成26年度 課題に対する今後の 取り組み	広報だけでなく、ホームページへの掲載やポスター掲示などで広く市民に周知する。			
備 考				

N O .	施策体系	新規	重点	再掲 No
9			1-②-1	9 64
事業名	スポーツを通じた生活習慣病予防の推進 (とよなか百万歩ウォーク)			
事業主体 (所管)	健康増進課			
具体的 内容	生活習慣病予防に役立てるため、歩くことを日常生活に楽しく取り入れ、運動習慣を 身につけることを目的として、記録表を交付し、各自で100万歩を目標に意欲的に歩 いていただく「とよなか百万歩ウォーク」を実施します。			
指 標	目 標 値		H25実績	H26実績
	H26	H33		
百万歩ウォーク延べ参 加者数	500	500	517	306
H33目標値に対する達成率	H33目標値に対する達成度		評価	
61.2%	C		継続	
平成26年度 取り組み状況	百万歩ウォークに参加登録してから1年以内で百万歩を達成された方に、認定書と記念品 を贈呈した。			
平成26年度 課 題	8 割弱の方が継続して登録される。新規登録者が少なく目標までには及んでいない。周 知方法について検討が必要。			
平成26年度 課題に対する今後の 取り組み	広報、ホームページだけでなく、広く対象者に周知できる方法を検討し、実施する。			
備 考				

N O .	施策体系	新規	重点	再掲 No
10			1-②-2	10 69
事業名	スポーツを通じた介護予防の推進 (介護予防体操教室)			
事業主体 (所管)	高齢者支援課			
具体的 内容	老人福祉センターと老人憩の家で月2回程度、65歳以上の市民を対象に、筋力の保持・増進や閉じこもり予防等の介護予防事業を実施します。			
指標	目 標 値		H25実績	H26実績
指標なし	H26	H33	—	—
H33目標値に対する達成率		H33目標値に対する達成度		評価
—	F		未実施・廃止	
平成26年度 取り組み状況	老人福祉センターと老人憩の家で月2回程度、65歳以上の市民を対象に、筋力の保持・増進や閉じこもり予防等の介護予防事業を実施。 参加している高齢者の定期的な運動の場になっており、介護予防につながっている。			
平成26年度 課 題	回塊の世代が65歳を迎えるにあたり、教室の数、内容、運営方法など、再検討していく必要がある。			
平成26年度 課題に対する今後の 取り組み	介護保険の制度改正に伴い、再検討。			
備 考				

N O .	施策体系	新規	重点	再掲 No
11			1-②-2	11 76
事業名	スポーツを通じた介護予防の推進 (介護予防サポーター養成講座)			
事業主体 (所管)	健康増進課			
具体的 内容	介護予防体操である「豊中ローズ元気UP(アップ)体操」の習得と地域で啓発・指導する人材を養成します。			
指標	目 標 値		H25実績	H26実績
指標なし	H26	H33	—	—
H33目標値に対する達成率		H33目標値に対する達成度		評価
—	F		未実施・廃止	
平成26年度 取り組み状況	受講生に対し、介護予防体操「豊中ローズ元気UP体操」の実技は基より、「介護予防について」、「運動の基礎知識」を講義する。			
平成26年度 課 題	参加者の低迷もあり、今後の展開について、現在活動している団体等へのアプローチも含め検討が必要。			
平成26年度 課題に対する今後の 取り組み	健康づくりに取り組むボランティアに対して、現行の活動が介護予防の一環ととらえ、さらなる知識、技術等の習得に対し支援していく。			
備 考	単独での事業としては行わず、他の事業と統合して実施する。			

N O .	施策体系	新規	重点	再掲 No
12			1-②-2	12 77
事業名	スポーツを通じた介護予防の推進 (あたまとからだの体操講座)			
事業主体 (所管)	健康増進課			
具体的 内容	介護予防事業における一次予防事業として、加齢に伴う生活機能の低下に着目し、活動的に元気に長く生活できることを目的とする介護予防の講座を開催します。			
指標	目 標 値		H25実績	H26実績
あたまとからだの体操 講座参加者延べ人数	H26	H33	339	246
58.6%	H33目標値に対する達成率		評価	
平成26年度 取り組み状況	65歳以上の市民を対象に、認知並びに運動機能テストを含めた実技プログラムを1期6回を4期実施した。			
平成26年度 課題	参加者の身体及び認知機能について多様であり、安全面を含めた個々に合わせた対応が必要			
平成26年度 課題に対する今後の 取り組み	内容は基より周知方法も検討し、介護予防施策に合わせ、実施していく。			
備考				

N O .	施策体系	新規	重点	再掲 No
13			1-②-2	13 70
事業名	スポーツを通じた介護予防の推進 (通所型介護予防事業〈運動器の機能向上教室 『いきいき元気運動教室』〉)			
事業主体 (所管)	高齢者支援課			
具体的 内容	生活機能の状況等を把握するチェックリストを65歳以上の市が定める年齢で介護保険認定を受けていない市民に送付します。チェックリストの結果、運動器機能低下に該当した人に対して介護予防二次予防事業教室を実施します。			
指標	目 標 値		H25実績	H26実績
指標なし	H26	H33	—	—
H33目標値に対する達成率	H33目標値に対する達成率		評価	
—	F		未実施・廃止	
平成26年度 取り組み状況	医療保健センター、すこやかプラザ、庄内保健センターの3か所で開催13クール実施(12回/1クール)			
平成26年度 課題	二次予防事業該当者のうち、教室参加者が少ない。			
平成26年度 課題に対する今後の 取り組み	介護保険の制度改正に伴い、H28年度縮小、29年度廃止。			
備考				

N O .	施策体系	新規	重点	再掲 No
14			1-②-2	14 71
事業名	スポーツを通じた介護予防の推進 (ステップアップ教室)			
事業主体 (所管)	高齢者支援課			
具体的 内容	老人福祉センターにおいて、上記通所型介護予防事業修了者に対してのフォロー教室として実施します。			
指標	目 標 値		H25実績	H26実績
	H26	H33	—	—
指標なし	H33目標値に対する達成率		H33目標値に対する達成率	
	—		F	未実施・廃止
平成26年度 取り組み状況	老人福祉センターにおいて、上記通所型介護予防事業修了者に対してのフォロー教室として実施。			
平成26年度 課題	ステップアップ教室修了後、同好会が発足するところもあるが、まだ、できていないところもある。			
平成26年度 課題に対する今後の 取り組み	介護保険の制度改正に伴い、H28年度縮小、29年度廃止。			
備考				

N O .	施策体系	新規	重点	再掲 No
15			1-②-2	15 72
事業名	スポーツを通じた介護予防の推進 (高齢者向け各種スポーツ教室の実施)			
事業主体 (所管)	指定管理者(屋内体育施設)			
具体的 内容	<ul style="list-style-type: none"> ・いきいき体操：充実した日常生活を送るために必要な体力や筋力をつけることを目的に、楽しみながら取り組んでいきます。 ・体力アップ：運動が苦手な人にも気軽に参加し、「運動習慣」づくりを行えるよう、ウォーキングやポールを使った運動等、日常生活に取り入れやすい運動を楽しく指導、実施します。今後は、事故予防が課題であるため、怪我や熱中症の対策を講じていきます。 			
指標	目 標 値		H25実績	H26実績
	H26	H33	14,253	15,303
延参加者数	H33目標値に対する達成率		H33目標値に対する達成率	
	17,955		20,050	14,253
	76.3%		B	継続
平成26年度 取り組み状況	いきいき体操・体力アップ・楽しいエクササイズ・介護予防教室などを14教室全367回実施			
平成26年度 課題	<p>事故、怪我を予防するためには、</p> <ul style="list-style-type: none"> ・長期にわたりスポーツ教室に参加している方への技術面、体力面へのフォロー ・指導員一人当たりの担当者数の見直し ・事故防止のために設備面の充実を図って行くことが課題である。 			
平成26年度 課題に対する今後の 取り組み	<ul style="list-style-type: none"> ・長期にわたりスポーツ教室に参加され年齢が高くなった方、年齢を重ねてから新たに参加される方へのフォローを強化するために、申込受付の際に、参加者から体調に関する聞き取りを十分に行うとともに、スポーツ医事相談の案内を積極的に行う。 ・教室内での年齢差が20歳程度にもなり、体力差も大きくなる。低体力者・80歳前後を対象とした設定等教室の形態の見直しを行う。 			
備考				

N O .	施策体系	新規	重点	再掲 No
16			1-②-2	16 73
事業名	スポーツを通じた介護予防の推進 (高齢者向け各種スポーツ教室の実施)			
事業主体 (所管)	指定管理者(温水プール)			
具体的 内容	<ul style="list-style-type: none"> ・いきいき体操：充実した日常生活を送るために必要な体力や筋力をつけることを目的に、楽しみながら取り組んでいきます。 ・体力アップ：運動が苦手な人にも気軽に参加し、「運動習慣」づくりを行えるよう、ウォーキングやボールを使った運動等、日常生活に取り入れやすい運動を楽しく指導、実施します。今後は、事故予防が課題であるため、怪我や熱中症の対策を講じていきます。 			
指標	目 標 値		H25実績	H26実績
延参加者数	H26	H33	8,181	7,715
H33目標値に対する達成率	9,127		7750	
H33目標値に対する達成率	99.5%		H33目標値に対する達成率	
	B		評価	
平成26年度 取り組み状況	【二ノ切】合計3クラス実施 (陸上運動) 年間32回×3クラス実施 【豊島】合計3クラス実施 全300回実施			
平成26年度 課 題	<ul style="list-style-type: none"> ・長期にわたりスポーツ教室に参加している方への技術面、体力面へのフォロー ・指導員一人当たりの担当者数の見直し ・事故予防のための設備面での充実を図って行くことが課題である。 			
平成26年度 課題に対する今後の 取り組み	<ul style="list-style-type: none"> ・プログラム内容の見直し ・プールサイド等は滑りやすいので、転倒防止のために滑り止めマットや吸水シートを設置し、怪我の予防に努める。 			
備 考				

N O .	施策体系	新規	重点	再掲 No
17			1-②-2	17 74
事業名	スポーツを通じた介護予防の推進 (高齢者向け各種スポーツ教室の実施)			
事業主体 (所管)	指定管理者(屋外体育施設)			
具体的 内容	<ul style="list-style-type: none"> ・いきいき体操：充実した日常生活を送るために必要な体力や筋力をつけることを目的に、楽しみながら取り組んでいきます。 ・体力アップ：運動が苦手な人にも気軽に参加し、「運動習慣」づくりを行えるよう、ウォーキングやボールを使った運動等、日常生活に取り入れやすい運動を楽しく指導、実施します。今後は、事故予防が課題であるため、怪我や熱中症の対策を講じていきます。 			
指標	目 標 値		H25実績	H26実績
教室実施回数	H26	H33	0	75
H33目標値に対する達成率	100		170	
H33目標値に対する達成率	44.1%		H33目標値に対する達成率	
	D		評価	
平成26年度 取り組み状況	テニス教室にシニア世代を対象とした「いきいきクラス」を設置した。週2回(月)(金)実施している。			
平成26年度 課 題	PRR不足のため、参加者が少なかったため、チラシを作成するなど施設利用者等へ告知動をおこなう必要がある。			
平成26年度 課題に対する今後の 取り組み	情報発信の見直し。ホームページ、チラシ作製、コート利用者に対して呼びかけなど告知方法を見直していただきたい。			
備 考				

N O .	施策体系	新規	重点	再掲 No
18			1-②-3	18 65
事業名	健康づくりふれあいラリー			
事業主体 (所管)	豊中市健康づくり推進委員会(健康増進課)			
具体的 内容	楽しみながら気軽に健康な生活習慣を取り入れる機会を提供するため、スタンプラリーを実施します。			
指標	目 標 値		H25実績	H26実績
指標なし	H26	H33	—	—
H33目標値に対する達成率	H33目標値に対する達成度		評価	
—	F		未実施・廃止	
平成26年度 取り組み状況	未実施			
平成26年度 課題	豊中市健康づくり推進委員会が実施する事業を精査していく過程で、屋外で天候に左右される事業を単独で行うことが困難とみなし、実施せず。			
平成26年度 課題に対する今後の 取り組み	天候に左右されにくい環境及び他の事業との連携も見据え検討していく。			
備 考	単独での事業としては行わず、他の事業に協働し形を変え展開する。			

N O .	施策体系	新規	重点	再掲 No
19			1-②-4	19 67
事業名	健康づくり推進講座			
事業主体 (所管)	公民館			
具体的 内容	公民館講座の一環として、健康づくりの推進講座を実施します。運動や健康に関する講座については、乳幼児から高齢者まで幅広い内容とします。今後は、関係部局と連携を図るとともに、市民ニーズを把握し、より多くの人に参加してもらえるような講座の企画を行っていきます。			
指標	目 標 値		H25実績	H26実績
参加者数	H26	H33	582	421
H33目標値に対する達成率	H33目標値に対する達成度		評価	
1169%	A		継続	
平成26年度 取り組み状況	公民館講座の一環として、「アラサーのための美姿勢&ウォーキング」「フラダンスで健康に」他を実施した。			
平成26年度 課題	現在は、公民館のみで事業の企画・運営を行っているため、今後は専門性を活かした事業を実施するために、健康関連部局との連携を図る必要がある。			
平成26年度 課題に対する今後の 取り組み	市民の更なるニーズの把握に努め、健康関連部局との連携を図りながら企画・運営する。			
備 考				

N O .	施策体系	新規	重点	再掲 No
20			1-②-5	20 68
事業名	はつらつ健康事業			
事業主体 (所管)	保険給付課			
具体的 内容	市内の体育館やプール、テニスコート等のスポーツ施設の半額利用補助券を発行し、国民健康保険加入者の自発的・積極的な体力づくりおよび健康の保持・増進を図ることを目的として実施します。			
指標	目 標 値		H25実績	H26実績
はつらつ健康事業助成額 (千円)	H26	H33	2,264	1,998
H33目標値に対する達成率	H33目標値に対する達成度		評価	
90.1%	B		継続	
平成26年度 取り組み状況	国民健康保険加入者を対象に市内の体育館やプール、テニスコート等のスポーツ施設の半額利用補助券を発行して利用料を助成。			
平成26年度 課題	被保険者数の減少、施設の休館などにより利用件数が減少している。			
平成26年度 課題に対する今後の 取り組み	はつらつ健康事業を含めた保健事業全般について、国民健康保険加入者の健康の保持・増進のために効果的な手法を検討する。			
備考				

(2) 子どもの体力向上プロジェクト【No.21~45】25事業

N O .	施策体系	新規	重点	再掲 No
21		●	2-①-1	
事業名	〔(仮称)子どもの体力向上プラン〕の策定			
事業主体 (所管)	学校教育課			
具体的 内容	「からたづくり研究推進校」の取り組みや体力テストの結果等を踏まえ、「豊中市児童生徒体力づくり推進会議」で検討・協議を重ね、子どもの体力向上の推進を図るためのプランを策定します。			
指標	目 標 値		H25実績	H26実績
「子どもの体力向上プラン」の活用校数	H26	H33	—	全小学校 (41校)
H33目標値に対する達成率	H33目標値に対する達成度		評価	
100%	A		継続	
平成26年度 取り組み状況	昨年度までの取り組みを踏まえ、10月、12月に豊中市児童生徒体力づくり推進会議を開催し、「子どもの体力向上プラン」を作成した。			
平成26年度 課題	・子どもたちが運動・スポーツの楽しさを実感し、効力感を高めることができるような体制づくりや環境の整備が課題である。			
平成26年度 課題に対する今後の 取り組み	・全小学校に配付した「子どもの体力向上プラン」をより活用してもらおうようにはたらかける。			
備考				

N O .	施策体系	新規	重点	再掲 No
22			2-0-2	22 152
事業名	授業づくり			
事業主体 (所管)	学校教育課			
具体的 内容	各種の体育実技研修会を実施し、教職員の体育の授業等における、より効果的な指導方法の習得を図ります。			
指標	目標値		H25実績	H26実績
各種体育実技研修会の べ実施回数	H26	H33	4	4
	4	4	4	4
	H33目標値に対する達成率		評価	
100%	A		継続	
平成26年度 取り組み状況	柔道、水泳、体づくり、フラッグフットボールについて実技研修を実施した。			
平成26年度 課題	・今年度、研修会では実施していない運動領域（器械運動、陸上運動等）がある。			
平成26年度 課題に対する今後の 取り組み	・教職員のニーズに合った研修を実施するとともに、バランスのとれた内容となるよう取り組んでいく。			
備考				

N O .	施策体系	新規	重点	再掲 No
23			2-0-3	
事業名	「なわとび運動」「体ほぐしの運動」の推進			
事業主体 (所管)	学校教育課			
具体的 内容	教職員を対象とした「なわとび運動」「体ほぐしの運動」の実技講習会を開催します。また、小学校の授業に生かせる「なわとび運動・体ほぐしの運動 指導の手引」を作成し、指導の充実を図ります。			
指標	目標値		H25実績	H26実績
「指導の手引き」の活 用校数	H26	H33	-	H26実績
	全小学校（41校）	全小学校（41校）	-	全小学校（41校）
	H33目標値に対する達成率		評価	
100%	A		継続	
平成26年度 取り組み状況	・10月に実技講習会を開催した。 ・昨年度までの実績をもとに、「指導の手引き」を作成した。			
平成26年度 課題	・教職員の資質向上を図るため他領域の「指導の手引き」を検討する必要がある。			
平成26年度 課題に対する今後の 取り組み	・全小学校に配付した「指導の手引き」をより活用してもらうようにはたらかせる。			
備考				

N O .	施策体系	新規	重点	再掲 No
24			2-①-4	
事業名	からだづくり研究推進校			
事業主体 (所管)	学校教育課			
具体的 内容	「からだづくり研究推進校」を委嘱し、2年間にわたって、体力向上のための取り組みの実践・研究を行います。「子どもの体力向上プラン」の推進校として、実践・研究の成果を市内小中学校へ発信します。			
指標	目 標 値		H25実績	H26実績
委嘱校数	H26	H33	1	1
H33目標値に対する達成率	H33目標値に対する達成度		評価	
100%	A		継続	
平成26年度 取り組み状況	からだづくり研究推進校(西丘小学校)の取組を進めるとともに、研究を効果的に推進していくるよう、指導助言に努めた。			
平成26年度 課題	<ul style="list-style-type: none"> からだづくりの具体的な方法について実践的研究を行うとともに、実践・研究の成果を市内小中学校へ広く発信する方策も検討する必要がある。 			
平成26年度 課題に対する今後の 取り組み	<ul style="list-style-type: none"> 平成27・28年度(2015,2016年度)からだづくり研究推進校となる学校の2年間の取組を進めるとともに、研究を効果的に推進していくるよう、指導助言に努める。 			
備考				

N O .	施策体系	新規	重点	再掲 No
25			2-①-5	
事業名	豊中市小学校水泳大会の実施			
事業主体 (所管)	学校教育課			
具体的 内容	毎年8月下旬に、小学6年生の希望する児童が、豊中市立豊島温水プール・二ノ切温水プールで自由形・平泳ぎ・リレーの各種目に参加しています。それぞれが自己の記録に挑戦するなかで、水泳に親しむとともに他校の児童との交流を深めています。			
指標	目 標 値		H25実績	H26実績
指標なし	H26	H33	—	—
H33目標値に対する達成率	H33目標値に対する達成度		評価	
—	F		継続	
平成26年度 取り組み状況	8月25日(月)にマリソフード豊中スイミングスタジアムにて、26日(火)に二ノ切温水プールにて開催した。千里青雲高校の水泳部の生徒が模範演技を行った。			
平成26年度 課題	<ul style="list-style-type: none"> 大会運営スタッフの確保とスムーズな運営方法を検討する必要がある。 			
平成26年度 課題に対する今後の 取り組み	<ul style="list-style-type: none"> 子どもの安全を確保し、より一層スムーズな運営方法を検討する。 			
備考				

N O .	施策体系	新規	重点	再掲 No
26			2-①-6	26 129
事業名	運動部活動の充実			
事業主体 (所管)	学校教育課			
具体的 内容	運動部活動指導協力者派遣事業では、中学校の運動部活動をより活性化させるため、専門的技術と指導性を備えた外部人材を派遣します。また、豊中市中学校体育連盟と連携し、豊中市中学校総合体育大会・種目別大会等の大会開催を支援します。			
指標	目標値		H25実績	H26実績
運動部活動指導協力者の派遣回数	H26	H33	2,121	2,078
	2,200	2,200	評価	
	H33目標値に対する達成率		94.5%	
	B		継続	
平成26年度 取り組み状況	要請のあった中学校17校に対し、指導協力者を派遣し、40人、延べ2,078回の派遣を行った。			
平成26年度 課題	<ul style="list-style-type: none"> 派遣回数や謝礼金の制限があるなか、派遣回数や時期を工夫する等、学校のニーズに一層合った支援となるよう検討する必要がある。 若い教職員の増加も一因となり、運動クラブ数は維持しているが、活動内容の充実に向けて運動部活動指導協力者派遣事業の一層の工夫・検討を行う必要がある。 			
平成26年度 課題に対する今後の 取り組み	<ul style="list-style-type: none"> 状況に応じて回数を増やすなど、学校のニーズに対応した派遣を行う。 大学との連携については、中学校への運動部活動支援や、小学校へのフットボールの出前授業等を進めるとともに、3学期にスポーツ振興課と連携し、小学生フットボール大会を開催する。 			
備考				

N O .	施策体系	新規	重点	再掲 No
27			2-②-1	
事業名	親子スポーツフェスタの開催			
事業主体 (所管)	学校教育課			
具体的 内容	限部緑地陸上競技場において、専門コーチやスタッフのアドバイスを受けながら、親子で50m走・走り幅跳び・ソフトボール投げ・ジョキングに挑戦し、スポーツを楽しむ予定です。今後は、新たなコーナーを設置する等、より多くの親子がスポーツに親しむことができるように取り組んでいきます。			
指標	目標値		H25実績	H26実績
「親子スポーツフェスタ」参加人数	H26	H33	138	206
	150	220	評価	
	H33目標値に対する達成率		93.6%	
	B		継続	
平成26年度 取り組み状況	10月18日(土)に、50m走・走り幅跳び・ボール投・ジョキング教室を実施した。開会式後に、様々な陸上競技の模範演技を行った。実施後は参加者・見学者にアンケートを依頼し、結果は体力向上プログラムの一考察とした。			
平成26年度 課題	<ul style="list-style-type: none"> 大会運営スタッフの確保とスムーズな運営方法を検討するとともに、より多くの親子が参加できる開催内容や方法の検討及び効果的な協力体制を確立する必要がある。 			
平成26年度 課題に対する今後の 取り組み	<ul style="list-style-type: none"> 協力大学との連携体制をより一層深め、参加枠拡充や新たな内容をもちこむ等の改善を図る。 			
備考				

N O .	施策体系	新規	重点	再掲 No
29			2-②-3	
事業名	子どもの生活習慣の実態把握と分析			
事業主体 (所管)	学校教育課			
具体的 内容	全国体力・運動能力、運動習慣等調査の結果等を活用し、子どもの生活習慣の実態を把握・分析することにより、子どもの体力向上に向けた具体的な方策を探ります。			
指標	目 標 値		H25実績	H26実績
	H26	H33	—	—
指標なし	H33目標値に対する達成率		H33目標値に対する達成度	
	—	F	評価 継続	
平成26年度 取り組み状況	市立小学校第5学年及び市立中学校第2学年の児童生徒を対象に、全国体力・運動能力、運動習慣等調査を実施した。			
平成26年度 課題	<ul style="list-style-type: none"> 今年度の質問紙調査には、生活習慣に関する項目が削除されていたため、実態を把握・分析を行うことができなかった。 			
平成26年度 課題に対する今後の 取り組み	<ul style="list-style-type: none"> これまでの調査結果等の分析により、子どもの体力向上に向けた具体的な方策を探っていく。 			
備考				

N O .	施策体系	新規	重点	再掲 No
28			2-②-2	
事業名	わくわく食育プロジェクト			
事業主体 (所管)	学校教育課			
具体的 内容	食に関する指導を通して、健康課題に適切に対応していくために、家庭・地域と連携した体験型食育に取り組んでいます。園児・児童・生徒が親子で参加する料理教室やお弁当づくり教室を開催し、親子で調理することを通して、食材を大切にすることやおいしく楽しく食事をすること、バランスのとれた食事をするなどについて学んでいきます。			
指標	目 標 値		H25実績	H26実績
	H26	H33	11	10
【親子料理教室】開催回数	15	15	11	10
	H33目標値に対する達成率		H33目標値に対する達成度	
66.7%	C		評価 継続	
平成26年度 取り組み状況	体験型親子料理教室(わくわく食育プロジェクト)を幼稚園2園(のびたけ、せんなり)、小学校6校(桜井谷、庄内西、豊南、新田、豊島北、緑地)で実施した。中学生食育教室を中学校1校で2回実施した。			
平成26年度 課題	<ul style="list-style-type: none"> 講師のスケジュールや日程調整等の課題があるが、年間を見とおした実施計画を立て、より多くの園児・児童・生徒や保護者が参加できるよう工夫する必要がある。 レシピ等の資料を冊子にして配布する等、教材の一層の工夫を行う必要がある。 			
平成26年度 課題に対する今後の 取り組み	<ul style="list-style-type: none"> 幼小連携親子料理教室・小学校親子料理教室・中学生食育教室を今後も順次実施していく。 			
備考				

N O .	施策体系	新規	重点	再掲 No
30			2-③-1	
事業名	子どもスポーツ教室（幼児）の開催			
事業主体（所管）	公益財団法人豊中市スポーツ振興事業団			
具体的内容	3歳以下の子どもには、運動の基本動作を遊びの中で楽しみながら習得していくため、保護者とともに運動を行っています。4・5・6歳児は、成長の著しいこの時期に走る、投げる、転がる等の動作を通じて楽しみながら、スポーツの基本動作の習得を行っています。今後は、身体を動かすことの楽しみを知った子どもが継続的に参加できる教室が少ないため、その対応策を検討します。			
指標	目標値		H25実績	H26実績
実施回数	H26	H33	63	80
H33目標値に対する達成率		H33目標値に対する達成度		評価
80%	B		拡充	
平成26年度 取り組み状況	公立保育所へ子ども体力向上に向けた取組みの一つとして、保育幼稚園から依頼を受け、なわとび・跳び箱・鉄棒等の運動指導を実施。			
平成26年度 課題	継続的に参加できる教室を開催し、子どもの運動機会を増やすためには、 ・保育園との協議、要望を把握し、ニーズに応じたプログラム、対象年齢の子どもを恒常的に指導できる指導員の確保 ・対象者が参加しやすい時間帯に教室開催場所の確保が課題である。			
平成26年度 課題に対する今後の 取り組み	子どもの運動機会を増やし、継続的に参加が出来る教室の拡大を図るために、 ・同年代対象の水泳指導にあたっていた指導員を、陸上プログラムの指導機会を作り、育成を行う。 ・施設で実施する、同年代対象のプログラムを充実させる。			
備考				

N O .	施策体系	新規	重点	再掲 No
31			2-③-1	
事業名	子どもスポーツ教室（幼児）の開催			
事業主体（所管）	指定管理者（屋内体育施設）			
具体的内容	3歳以下の子どもには、運動の基本動作を遊びの中で楽しみながら習得していくため、保護者とともに運動を行っています。4・5・6歳児は、成長の著しいこの時期に走る、投げる、転がる等の動作を通じて楽しみながら、スポーツの基本動作の習得を行っています。今後は、身体を動かすことの楽しみを知った子どもが継続的に参加できる教室が少ないため、その対応策を検討します。			
指標	目標値		H25実績	H26実績
延参加者数	H26	H33	25,876	25,697
H33目標値に対する達成率		H33目標値に対する達成度		評価
79.8%	B		継続	
平成26年度 取り組み状況	ひよこっこ体操・幼児ふれあい体操・チャリレーディング・すくすくキッズスポーツ・幼児体育・こどもフットサル・トランポリン・器械運動A・ジュニア器械体操・剣道・空手道・若手克服教室（鉄棒、跳び箱、かけっこ、縄跳び等）などを実施。武道以外の種目については、開催すれば、抽選もしくは定員に近い状態まで参加者を集めることができました。46教室全1,013回実施 教室開催数を確保し、参加者の確保を図るためには、 ・対象者が参加しやすい時間帯に教室開催場所の確保 ・エリアにおいてニーズ、対象者の割合に応じた各種プログラムに対応し、恒常的に指導員を確保 ・スポーツを始めるきっかけとなる短期教室の参加から、継続して実施されている教室の参加につなげる働きかけが課題である。 運動の習得をめざす教室だけでなく、楽しく遊ぶ機会を持つイベントと関連づけて、運動への関心を高めていく。			
平成26年度 課題に対する今後の 取り組み				
備考				

N O .	施策体系	新規	重点	再掲 No
32			2-③-1	
事業名	子どもスポーツ教室（幼児）の開催			
事業主体（所管）	指定管理者（温水プール）			
具体的内容	3歳以下の子どもには、運動の基本動作を遊びの中で楽しみながら習得していくため、保護者とともに運動を行っています。4・5・6歳児は、成長の著しいこの時期に走る、投げる、転がる等の動作を通じて楽しみながら、スポーツの基本動作の習慣を行っています。今後は、身体を動かすことの楽しみを知った子どもが継続的に参加できる教室が少ないため、その対応策を検討します。			
指標	目標値		H25実績	H26実績
延参加者数	H26	H33		
H33目標値に対する達成率	28,811	25,200	26,653	25,117
99.7%	H33目標値に対する達成度		評価	
	B		継続	
平成26年度 取組状況	<p>【二ノ切】</p> <p>幼児A（3・4歳児） 合計5クラス実施</p> <p>幼児B（5・6歳児） 合計5クラス実施</p> <p>短期（5・6歳児対象） 4クラス（陸上6）実施</p> <p>【豊島】</p> <p>幼児A（3・4歳児） 合計4クラス実施</p> <p>幼児B（5・6歳児） 合計4クラス実施</p> <p>短期（5・6歳児対象） 4クラス</p> <p>などを全792回実施</p>			
平成26年度 課題	<p>教室開催数を確保し、参加者の確保を図るためには、</p> <ul style="list-style-type: none"> ・対象者が参加しやすい時間帯での教室開催の確保 ・エリアにおいて二ノス、対象者の割合に応じた各種プログラムに対応し、恒常的に指導できる指導員の確保 ・スポーツを始めのきっかけとなる短期教室参加から、継続して実施されている教室に参加につなげる働きかけが課題である。 			
平成26年度 課題に対する今後の 取組	3期制の教室が実施されていない期間についても、運動機会を逃さないよう、短期教室の実施回数を確保する。			
備考				

N O .	施策体系	新規	重点	再掲 No
33			2-③-1	
事業名	子どもスポーツ教室（幼児）の開催			
事業主体（所管）	指定管理者（屋外体育施設）			
具体的内容	3歳以下の子どもには、運動の基本動作を遊びの中で楽しみながら習得していくため、保護者とともに運動を行っています。4・5・6歳児は、成長の著しいこの時期に走る、投げる、転がる等の動作を通じて楽しみながら、スポーツの基本動作の習慣を行っています。今後は、身体を動かすことの楽しみを知った子どもが継続的に参加できる教室が少ないため、その対応策を検討します。			
指標	目標値		H25実績	H26実績
親子二ノス体験会の年間実施回数	H26	H33		
H33目標値に対する達成率	3	4	1	2
50%	H33目標値に対する達成度		評価	
	C		継続	
平成26年度 取組状況	祝日、休日に親子で参加できる二ノス体験会を実施。			
平成26年度 課題	開催種目が二ノス限定になってしまったので、二ノススポーツ教室など幅広い種目の体験会を各施設で実施するべきである。			
平成26年度 課題に対する今後の 取組	親子参加型のイベントを拡充できるように、日程などを調整し、二ノスだけでなく、野球場やグラウンドなどでも親子で参加できるイベントの開催を検討する。			
備考				

NO.	実施体系	新規	重点	再掲 No
34			2-③-2	
事業名	げんきッズプロジェクトの実施			
事業主体 (所管)	こども事業課			
具体的 内容	乳幼児期の子どもたちに、反だちと楽しく身体を動かして遊ぶことを通して、運動に 対して関心や意欲を培うことをめざし、市立の幼稚園・保育所・児童発達支援センター (あゆみ園・しいの実学園)において、指導者を招聘し、乳幼児や職員への運動指導を 実施します。			
指標	目標値		H25実績	H26実績
回数	H26	H33	112	104
	108	104		
	H33目標値に対する達成率		H33目標値に対する達成度	
100%	A		評価	
	100%		継続	
平成26年度 取り組み状況	各市立保育所・幼稚園、児童発達支援センターにおいて、計画に基づき実施した。子ども たちにとって良い刺激となり、体を動かす事を楽しんだ。			
平成26年度 課題	指導内容と各所・園との実態を照らし合わせながら、内容・時期の検討を行う必要がある。			
平成26年度 課題に対する今後の 取り組み	年間計画により、実施内容・時期を十分に考える。将来的に事業のあり方について検討を 行う予定である。			
備考				

NO.	実施体系	新規	重点	再掲 No
35			2-③-3	
事業名	保育内容の充実			
事業主体 (所管)	こども事業課			
具体的 内容	日頃の保育の中で、体を動かすことの楽しさや充実感を育ませるために、保育士や幼 稚園教諭に定期的に研修を実施し、保育内容の充実を図ります。			
指標	目標値		H25実績	H26実績
回数	H26	H33	1	1
	1	1		
	H33目標値に対する達成率		H33目標値に対する達成度	
100%	A		評価	
	100%		継続	
平成26年度 取り組み状況	12月に「子どもの心と共感しあう遊び」というテーマで、体を動かす楽しさや人とふれあ う心地よさを感じられるようなうた遊びやふれあい遊びについての研修を行った。			
平成26年度 課題	今回のような実技的な研修においては、学んだことを早い時期から保育の中で実践するこ とができるように、研修計画を見直す。			
平成26年度 課題に対する今後の 取り組み	保育現場からの希望を聞きながら、内容に偏りのないよう研修を行う。			
備考				

N O .	施策体系	新規	重点	再掲 No
36			2-③-4	
事業名	子育て支援センターにおける運動機会の充実			
事業主体 (所管)	こども相談課			
具体的 内容	親子でふれあい、遊びながら体を動かすことに親しんでもらうための遊びの場を提供し、親子の交流を深める機会として遊びの内容の充実を図ります。			
指標	目 標 値		H25実績	H26実績
	H26	H33	218	216
回数	H33目標値に対する達成率		評価	
99%	B		継続	
平成26年度 取り組み状況	『公園であそぼう』『体育館であそぼう』などの実施			
平成26年度 課題	寒い時期は、参加者が子ども体調等を考慮するため、参加者が少なくなるので、実施が難しい。			
平成26年度 課題に対する今後の 取り組み	年間計画において、寒い時期の開催を少なくし、気候のよい時期の開催を増やす。また、実施場所にも偏りがないように計画を立て、実施していく。			
備考				

N O .	施策体系	新規	重点	再掲 No
37			2-③-5	37 112
事業名	親子ふれあい事業			
事業主体 (所管)	指定管理者（屋内体育施設）			
具体的 内容	保護者と子どもが一緒に遊べる機会を増やすため、親子ふれあい事業を実施します。			
指標	目 標 値		H25実績	H26実績
	H26	H33	6	2
実施回数	H33目標値に対する達成率		評価	
50%	C		継続	
平成26年度 取り組み状況	亲身体験 親子で遊ぼう（庄内体）を実施			
平成26年度 課題	保護者への働きかけが重要なことから、地域のイベントの開催時期を調査し、重複しないような実施時期の検討 ・イベントのテーマ、日時だけの案内にとどまらず、具体的な実施内容の周知を図り、気軽に参加できるイメージを持ってもらえるようにする事が課題である			
平成26年度 課題に対する今後の 取り組み	地域や近隣の幼・保・小学校、地域行事の日程を考慮し日程調整を行う。 内容については、単発の地域貢献的なイベントとしてだけでなく、継続した施設利用につながるよう既存の実施事業との関連性を持たせる。			
備考				

N O .	施策体系	新規	重点	再掲 No
38			2-④-1	
事業名	小学生フラッグフットボール大会			
事業主体 (所管)	・スポーツ振興課 ・学校教育課			
具体的 内容	小学生のチームを募りフラッグフットボールに親しむなかで、協調性やコミュニケーション能力・ルール順守の態度を養い、健全なスポーツ精神の育成・体力向上を図ります。			
指標	目標値		H25実績	H26実績
	H26	H33	277	223
参加者数	286	350		
H33目標値に対する達成率	H33目標値に対する達成度		評価	
63.7%	C		継続	
平成26年度 取組状況	2月にマリノフード豊中マルチグラウンド(ぶれあい緑地球技場)で小学生フラッグフットボール大会を開催した。大会運営には、日本フラッグフットボール協会や近隣大学のアメリカンフットボール部、小学校の教員、スポーツ推進委員の協力をいただいた。			
平成26年度 課題	PR不足のため、参加人数については目標に達成することができなかった。			
平成26年度 課題に対する今後の 取組み	目標達成に向けて、小学校やスポーツ少年団へ更なるPRを行うとともに、地域への普及活動も検討していきます。			
備考				

N O .	施策体系	新規	重点	再掲 No
39			2-④-2	
事業名	とよなか地域子ども教室			
事業主体 (所管)	生涯学習課			
具体的 内容	各小学校区単位で実行委員会を設置し、週1回程度、土日等の休日や放課後に子どもたちが地域の大人と交流しながら、学習やスポーツ、文化活動等地域の特性を活かした取組を行っています。今後は各小学校区の実情を考慮しながら、スポーツ教室に参加することでより多くの子どもたちがスポーツに興味を持つことができるよう取組を進めていきます。			
指標	目標値		H25実績	H26実績
	H26	H33	—	—
指標なし	H33目標値に対する達成率		評価	
	—		F	
平成26年度 取組状況	各小学校区の実情を考慮しながら、子どもの安心・安全な居場所として文化やスポーツなどの教室を実施した。			
平成26年度 課題	事業の担い手である地域ボランティアとして、若い世代の参加・参画を促進していく必要がある。			
平成26年度 課題に対する今後の 取組み	ホームページでの情報発信等により、若い世代のボランティアを募集し、各校区に紹介する取組を進めます。			
備考				

N O .	施策体系	新規	重点	再掲 No
40			2-④-3	
事業名	子どもスポーツ教室の開催			
事業主体 (所管)	指定管理者(屋内体育施設)			
具体的 内容	<p>小学校低学年には、簡単なルールに沿ってゲームを楽しめる種目を取り入れた教室を実施し、楽しさ・達成感を味わうことで、授業で実施されている種目に対しての苦手を意識を持たないことをめざします。また、競技種目の教室では、体育連盟から推薦を受けた指導者により、基本からそれぞれの技術に即じた指導を行っています。</p> <p>今後は、身体を動かすことの楽しさを知った子どもが継続的に参加できる教室の増枠を検討し、運動の得意・苦手な子どもが両極端の傾向があることから、両者の間を埋めることや両者を伸ばす取り組みを検討します。また、広報の強化とあわせ、通年の開催を視野に入れ、スポーツに興味をもってもらい、子どもが生徒継続けられるスポーツに出会う場としての教室となるよう取り組んでいき、将来アスリートをめざす青少年のために、選手コースも開催します。</p>			
指標	目標値		H25実績	H26実績
	H26	H33		
延参加者数	24,445	25,550	20,656	18,692
H33目標値に対する達成率	H33目標値に対する達成度		評価	
73.2%	C		継続	
平成26年度 取り組み状況	<p>こどもトランポリン・こどもハンドボール・こどもフットサル・こどもバドミントン・シヨートテニス・体操教室・こども体育・こどもバスケットボール・チアリーディング・トランポリン・器械運動・シユニア器械体操・柔道・空手道・少林寺拳法など45教室全1,089回実施</p> <ul style="list-style-type: none"> 子どもが参加しやすい時間帯での指導員の確保。 子どもに運動を継続させようという保護者への意識づけをすること。 種目を行っつきっかけづくりから、技術向上につなげるプログラムをバランスよく実施していくことが課題である。 			
平成26年度 課題	色々な年齢層の子どもたちが参加できるよう、現状のプログラム数を確保しながら、体力差や運動への興味の度合いに合わせた教室をバランスよく実施していく。			
平成26年度 課題に対する今後の 取り組み				
備考				

N O .	施策体系	新規	重点	再掲 No
41			2-④-3	
事業名	子どもスポーツ教室の開催			
事業主体 (所管)	指定管理者(温水プール)			
具体的 内容	<p>小学校低学年には、簡単なルールに沿ってゲームを楽しめる種目を取り入れた教室を実施し、楽しさ・達成感を味わうことで、授業で実施されている種目に対しての苦手を意識を持たないことをめざします。また、競技種目の教室では、体育連盟から推薦を受けた指導者により、基本からそれぞれの技術に即じた指導を行っています。</p> <p>今後は、身体を動かすことの楽しさを知った子どもが継続的に参加できる教室の増枠を検討し、運動の得意・苦手な子どもが両極端の傾向があることから、両者の間を埋めることや両者を伸ばす取り組みを検討します。また、広報の強化とあわせ、通年の開催を視野に入れ、スポーツに興味をもってもらい、子どもが生徒継続けられるスポーツに出会う場としての教室となるよう取り組んでいき、将来アスリートをめざす青少年のために、選手コースも開催します。</p>			
指標	目標値		H25実績	H26実績
	H26	H33		
延参加者数	35,778	37,150	32,581	37,013
H33目標値に対する達成率	H33目標値に対する達成度		評価	
99.6%	B		継続	
平成26年度 取り組み状況	<p>【二ノ切】 小中学生初級 合計8クラス実施 小中学生中上級 合計3クラス実施 短期4クラス(初級クラス対象) 【豊島】 小中学生初級 合計6クラス実施 小中学生中上級 合計6クラス実施 短期4クラス(初級クラス対象)実施 全1,182回実施</p> <ul style="list-style-type: none"> 教室のない期間の運動機会の提供 冬期に継続参加者が減少傾向にあるため、保護者、子どもへの継続への動機づけが必要である。 冬期の更衣室、通路の室温の確保。シャワー以外での保温方法の検討 			
平成26年度 課題	<ul style="list-style-type: none"> 会議室やトレーニング室を活用したプログラムを実施し、冬期の教室がない期間も運動機会の提供を図る。 中級クラスへの進級者を拡大させることにより、保護者、子ども双方へ継続への動機づけを行う。 冬期の寒さ対策として、エアカーテンの設置。 			
平成26年度 課題に対する今後の 取り組み				
備考				

N O .	42	施設体系	新規	重点	2-④-3	再掲 No
事業名	子どもスポーツ教室の開催					
事業主体 (所管)	指定管理者(屋外体育施設)					
具体的 内容	<p>小学校低学年には、簡単なルールに沿ってゲームを楽しめる種目を取り入れた教室を実施し、楽しさ・達成感を味わうことで、授業で実施されている種目に対しての苦手意識を持たないことをめざします。また、競技種目の教室では、体育連盟から推薦を受けた指導者により、基本からそれぞれの技術に合わせた指導を行っています。今後は、身体を動かすことの楽しさを知った子どもが継続的に参加できる教室の増枠を検討し、運動の得意・苦手な子どもが両極端の傾向があることから、両者の間を埋めることや両者を伸ばす取り細みを検討します。また、広報の強化とあわせ、通年の開催を視野に入れ、スポーツに興味をもってもらい、子どもが生徒紹介られるスポーツに出会う場としての教室となるよう取り組んでいき、将来アスリートをめざす青少年のために、選手コースも開催します。</p>					
指標	目標値		H25実績	H26実績		
出張テニス教室を市内小学校で開催した回数	H26	H33	0	4		
H33目標値に対する達成率	H33目標値に対する達成率		評価			
100%	A		拡充			
平成26年度 取り組み状況	テニスコートと市内小学校へ出向き、テニスの経験がない小学生を対象に「はじめてテニス体験会」を開催した。					
平成26年度 課題	小学生に対するアプローチ活動はおこなえたが、幼児に対するアプローチができなかったため、市内の幼稚園や保育所へチラシ等で案内するなど告知活動が必要である。					
平成26年度 課題に対する今後の 取り組み	市内の幼稚園、保育所を対象に出張テニス体験会を積極的にPRしていく。					
備考						

N O .	43	施設体系	新規	重点	2-④-3	再掲 No
事業名	子どもスポーツ教室の開催					
事業主体 (所管)	公益財団法人豊中市スポーツ振興事業団					
具体的 内容	<p>小学校低学年には、簡単なルールに沿ってゲームを楽しめる種目を取り入れた教室を実施し、楽しさ・達成感を味わうことで、授業で実施されている種目に対しての苦手意識を持たないことをめざします。また、競技種目の教室では、体育連盟から推薦を受けた指導者により、基本からそれぞれの技術に合わせた指導を行っています。今後は、身体を動かすことの楽しさを知った子どもが継続的に参加できる教室の増枠を検討し、運動の得意・苦手な子どもが両極端の傾向があることから、両者の間を埋めることや両者を伸ばす取り細みを検討します。また、広報の強化とあわせ、通年の開催を視野に入れ、スポーツに興味をもってもらい、子どもが生徒紹介られるスポーツに出会う場としての教室となるよう取り組んでいき、将来アスリートをめざす青少年のために、選手コースも開催します。</p>					
指標	目標値		H25実績	H26実績		
実施回数	H26	H33	5	6		
H33目標値に対する達成率	H33目標値に対する達成率		評価			
60%	C		拡充			
平成26年度 取り組み状況	子どもの苦手克服を目的とした、小学校の授業での水泳指導や、親子で身体を動かせる教室の実施。					
平成26年度 課題	悪天候による予備日の設定ができず、一部中止になってしまった。予備日を設定をするために、学校行事などとの調整と、日程変更時に対応が出来るよう、指導員の確保が課題である。					
平成26年度 課題に対する今後の 取り組み	予備日を設定できるよう早期の調整を行う。 実施校の拡大については、未だこの取り組みを知らない学校があるので、周知を進める。					
備考						

N O .	施策体系	新規	重点	再掲 No
44			2-④-4	
事業名	野外活動事業			
事業主体 (所管)	生涯学習課			
具体的 内容	小学生を対象に、四季折々の自然の中で仲間と協力して生活を共にするキャンプ(自然観察・ハイキング・川遊び・自炊等)を実施し、その中で起こる様々な課題を乗り越える体験から、達成感や仲間づくりに大切なこと等を学び、生きる力や自己肯定感を育みます。			
指標	目 標 値		H25実績	H26実績
	H26	H33		
青少年自然の家市内利 用者数	10,000	10,000	12,274	9,307
野外活動事業参加者数 の合計	H33目標値に対する達成率		H33目標値に対する達成度	評価
	93.1%		B	継続
平成26年度 取り組み状況	<ul style="list-style-type: none"> ・ユースチャレンジキャンプ・キャンプingkスクール等、野外活動事業3事業 ・青少年自然の家主催事業13事業(わっぱるの森をつくろう等) ・利用者、参加者募集のために市内公立小学校・幼稚園・保育所にチラシの配布、ホームページの改善等を行う。 ・リピーターを育成する。 			
平成26年度 課題	利用者アンケート結果の分析と事業へのフィードバック、市内青少年育成団体や学校等へのプログラム提案、出前事業、PR方法・内容のさらなる工夫が必要。			
平成26年度 評価 取り組み	利用者・参加者のリピーターの割合が高く、土日、学校休業日の施設受け入れ人数も飽和状態に近いため、今後は、年間・複数年度にわたる計画を見直し、プログラムの質をさらに充実させる。			
備考				

N O .	施策体系	新規	重点	再掲 No
45			2-④-5	45 81
事業名	障害児チャレンジスポーツの実施			
事業主体 (所管)	<ul style="list-style-type: none"> ・スポーツ振興課 ・障害福祉課 ・豊中市スポーツ推進委員協議会 			
具体的 内容	3歳から中学3年生の障害児が保護者とともに遊具を利用した遊びをとおして、のびのびと身体を動かせる場を提供します。			
指標	目 標 値		H25実績	H26実績
	H26	H33		
参加者数	120	155	108	125
H33目標値に対する達成率	H33目標値に対する達成度		評価	
	80.6%		B	継続
平成26年度 取り組み状況	豊島体育館改修のため、庄内・千里体育館で9回実施した。			
平成26年度 課題	対象の上限が中学生までなので、中学生が高校へ進学するにあたって参加人数の減少が見込まれる。			
平成26年度 評価 取り組み	平成27年度より市の指定事業として屋内指定管理者が事業を実施する。指定管理者とスポーツ推進委員協議会が連携し、事業内容を見直し、新規参加者の獲得に努める。			
備考				

(3) スポーツ施設のあり方の検討【No.46～51】6事業

N O .	施策体系	新規	重点	再掲 No
46			3-②-ア	46 126
事業名	市立スポーツ施設の整備 「スポーツを通じたまちづくり」の推進 (既存施設の整備)			
事業主体 (所管)	スポーツ振興課			
具体的 内容	豊島公園を含む、豊根駅周辺は、(仮称)文化芸術センターが建設される等文化・レクリエーション・スポーツ施設等の集積により、文化・スポーツゾーンが形成されています。さらにその周辺に位置するふれあい緑地周辺は本市に今までなかった全市対象施設のサッカー・ラグビー・アメリカンフットボール等、多目的に利用できる天然芝の芝生広場や武道館、温水プール等多彩なスポーツ施設の集積があり、スポーツゾーンの芝生広場や武道館、温水プール等多彩なスポーツ施設を通じたまちづくり」に積極的に活用してまいります。これらのエリアを「スポーツを通じたまちづくり」に積極的に活用していただくため、大規模なスポーツイベントを開催することが可能な施設や周辺環境の整備等、地域と連携し「まちの活性化」につながるよう整備・活用を検討を行います。			
指標	目 標 値	H33	H25実績	H26実績
指標なし	H26	—	—	—
H33目標値に対する達成率	H33目標値に対する達成度		評価	
—	F	継続		
平成26年度 取り組み状況	<ul style="list-style-type: none"> ふれあい緑地球技場の完成に合わせて、ふれあい緑地の全エリア完成の記念式典及びイベントを5月に実施した。12月にはふれあい緑地少年野球場で、「ふれあいスポーツエスタ」を実施した。 老朽化した豊中ローズ球場の整備に合わせ、高校野球球技場の地とよなかを広くアピールするとともに、地域のさらなる活性化を図ることができるよう、豊中ローズ球場改修基本構想を策定した。 			
平成26年度 課題	<ul style="list-style-type: none"> スポーツ広場のイベント等の開催などを通じて、ふれあい緑地のことを広く周知していく必要がある。また、ふれあい緑地内及び周辺施設の施設案内/パンフレットの作成や案内掲示板を設置し、利用者の利便性に配慮する必要がある。 豊中ローズ球場改修基本構想から見えてきた課題（整備費の財源や球場周辺の整備計画など）に対する検討を行う必要がある。 			
平成26年度 課題に対する今後の 取り組み	<ul style="list-style-type: none"> ふれあい緑地を一体的に管理運営していくため、公園を管理している公園みどり推進課及び体育施設の指定管理者と定期的に情報共有や意見交換などを行う会議（ふれあい緑地管理運営調整会議）を開催する。 豊中ローズ球場の整備について、策定した基本構想から見えてきた課題を検討したうえで、基本計画策定に着手する。 			
備考				

N O .	施策体系	新規	重点	再掲 No
47			3-②-イ	47 126
事業名	市立スポーツ施設の整備 グリーンスポーツセンターの再整備の検討 (既存施設の整備)			
事業主体 (所管)	スポーツ振興課			
具体的 内容	平成23年度以降、建物や設備等の老朽化と耐震診断の結果、耐震性が低い状況となっていること等により休館している庄内温水プールを含むグリーンスポーツセンターを総合野外活動施設等地域の活性化につながる施設とする再整備の検討を行います。			
指標	目 標 値	H33	H25実績	H26実績
指標なし	H26	—	—	—
H33目標値に対する達成率	H33目標値に対する達成度		評価	
—	F	継続		
平成26年度 取り組み状況	地元からの意見・要望等を伺うための懇話会における地元意見を踏まえて、庄内温水プール跡地利用基本構想を策定した。			
平成26年度 課題	庄内温水プール跡地利用基本構想は策定したが、地元との懇話会において跡地利用方法等についての課題が残っているため、基本計画の着手に向けて、引き続き地元との懇話会を継続していく必要がある。			
平成26年度 課題に対する今後の 取り組み	平成27年度に地元との懇話会において跡地利用方法等の課題解決ののちに、基本計画を策定し、平成28年度に設計、平成29年度に工事を実施していく予定である。			
備考	*			

N O .	施策体系	新規	重点	再掲 No
48			3-②-ウ	48 126
事業名	市立スポーツ施設の整備 利用ニーズへの対応 (既存施設の整備)			
事業主体 (所管)	スポーツ振興課			
具体的 内容	既存のスポーツ施設について、高齢者や障害者も含めたすべての市民が気軽に利用できる施設とするため、ハリアアリーナへの対応を図り、体育館等の屋内体育施設においては、熱中症対策としての冷暖房設備の設置をはかるとともに更新や改修等順位を上げながら整備します。さらに管理運営について、利用者のニーズに合わせ、利用時間帯等の見直しを検討します。			
指標	目 標 値		H25実績	H26実績
指標なし	H26	H33	—	—
H33 目標値に対する達成率		H33 目標値に対する達成度		評価
—		F		継続
平成26年度 取り組み状況	屋内体育施設の冷暖房化については、平成27年1月の予算調整会議において、冷暖房設備の整備に合わせて老朽化した施設及び設備の改修を順次計画的に効果的に進めていくことについて提案した。			
平成26年度 課 題	<ul style="list-style-type: none"> ・屋内体育施設の冷暖房化及びそれに併せて実施する施設・設備の老朽化に伴う改修工事のほか、老朽化した温水プールの改修や庄内温水プールの跡地利用、豊中ローズ球場の再整備などもあるため、優先順位を付けて体育施設全体の改修・整備計画を立てる必要がある。 ・利用者ニーズに合わせた利用時間の見直しについては、検討していないが、施設の運営管理をしている指定管理者において、利用者ニーズを把握し、費用対効果などの検討を行う必要がある。 			
平成26年度 評価に対する今後の 取り組み	<ul style="list-style-type: none"> ・平成27年度は豊島体育館の冷暖房設備の整備及び老朽化した施設及び設備の改修にかかると実施計画を行い、平成28年度に工事を実施する予定である。 ・利用者ニーズに合わせた利用時間の見直しについては、指定管理者において実施する利用者アンケートの中でニーズを把握し、費用対効果などの観点から見直しが必要か否か指定管理者と検討する場を設ける。 			
備 考				

N O .	施策体系	新規	重点	再掲 No
49			3-③	
事業名	市立スポーツ施設の整備 民間事業者との役割分担を図った施設整備			
事業主体 (所管)	スポーツ振興課			
具体的 内容	本市においては、スポーツクラブやフィットネスクラブ等、民間のスポーツ施設も駅前を中心に多数立地しています。このようなことから、市では、民間での事業化が難しい、体育館や野球場等の大規模な施設の整備や改修を中心に取り組んでいきます。また、民間企業のスポーツ施設等についても、地域住民への開放等活用の可能性を検討します。さらに、スポーツ施設の管理運営費を賄うための財源を確保するとともに、民間事業者等との協働により地域の活性化が図られることを期待するため、ネーミングライツ事業を推進します。			
指標	目 標 値		H25実績	H26実績
指標なし	H26	H33	—	—
H33 目標値に対する達成率		H33 目標値に対する達成度		評価
—		F		継続
平成26年度 取り組み状況	<ul style="list-style-type: none"> ・豊中ローズ球場の改修及び庄内温水プール跡地利用の基本構想を策定した。 ・ネーミングライツ事業については、千里、柴原、豊島、武道館ひびきの4館を公募した結果、千里体育館のネーミングライツパートナーに豊泉家が決定された。 			
平成26年度 課 題	<ul style="list-style-type: none"> ・体育館や野球場等の大規模な施設改修や整備にあたっては、設計及び工事費用に莫大な費用がかかるため、優先順位を付けながら、体育施設全体の計画を立てたうえで実施していく必要がある。 ・ネーミングライツパートナーとの事業実施にあたっては、先ずはどのようなことができるのか市と指定管理者との三者による協議が必要である。 ・民間企業のスポーツ施設等の活用については、先ずは体育施設における利用状況やニーズの把握したうえで、検討を進める必要がある。 			
平成26年度 評価に対する今後の 取り組み	<ul style="list-style-type: none"> ・豊中ローズ球場の改修及び庄内温水プール跡地利用の整備については、温水プールや体育館など体育施設全体の改修・整備の優先順位を付けながら、計画を立てて順次進めていく。 ・ネーミングライツパートナーと市と指定管理者との三者による調整会議を開催し、ネーミングライツパートナーとの事業実施の可能性に向けて検討していく。 ・民間企業のスポーツ施設等の活用に関しては、指定管理者との連携を図りながら、体育施設における利用状況や稼働率、ニーズの把握に努める。 			
備 考				

N O .	施策体系	新規	重点	再掲 No
51			3-②-ア	51 135
事業名	市立スポーツ施設の整備 「スポーツを通じたまちづくり」の推進 (仮称)ふれあい緑地の利用促進に関する庁内横断体制の構築)			
事業主体 (所管)	<ul style="list-style-type: none"> ・スポーツ振興課 ・公園みどり推進課 			
具体的 内容	「健康」「スポーツ」「環境」をキーワードに、移転跡地利用で生み出された、貴重な緑地の活用を進めるため、庁内の横断的な体制を構築します。			
指標	目 標 値		H25実績	H26実績
指標なし	H26	H33	—	—
H33目標値に対する達成率	H33目標値に対する達成率		評価	
—	F		継続	
平成26年度 取り組み状況	公園みどり推進課をはじめ関係部局からなる、ふれあい緑地運営管理推進連絡会議において、ふれあい緑地の有効活用について検討した。			
平成26年度 課題	ふれあい緑地内の施設等を一体的に管理していくためには、各所管課や運営団体が密な連携を図る必要がある。			
平成26年度 課題に対する今後の 取り組み	ふれあい緑地と関係する部局・指定管理者・各種団体等と定期的に情報交換会を行い、現状や課題の把握に努める。			
備考				

N O .	施策体系	新規	重点	再掲 No
50		●	3-②-ア	50 134
事業名	市立スポーツ施設の整備 「スポーツを通じたまちづくり」の推進 (仮称)ふれあい緑地球技場整備事業			
事業主体 (所管)	スポーツ振興課			
具体的 内容	スポーツゾーンとして位置づけ、多様な市民のスポーツ、レクリエーションの場として活用を促進します。			
指標	目 標 値		H25実績	H26実績
指標なし	H26	H33	—	—
H33目標値に対する達成率	H33目標値に対する達成率		評価	
—	F		拡充	
平成26年度 取り組み状況	9月に運用を開始するとともに、府立豊中高等学校と府立池田高等学校のアメリカンフットボール部の交流試合及び市内小学生を対象にフットボール体験教室を実施した。 12月に沖繩市と兄弟都市40周年を記念して、県立コザ高等学校が、全国高等学校ラグビーフットボール大会に沖縄県代表として出場するにあたり、公開練習を実施した。2月には小学生のフットボール大会を開催した。			
平成26年度 課題	PR不足のため、9月に供用を開始した豊中市初の天然芝グラウンドである、マリノード豊中マルチグラウンド(ふれあい緑地球技場)があまり認知されていない。			
平成26年度 課題に対する今後の 取り組み	マリノード豊中マルチグラウンド(ふれあい緑地球技場)を市民に広く知ってもらうため、豊中が発祥である高校ラグビー・アメリカンフットボール・サッカーのイベントを開催し、ふれあい緑地球技場をPRしていく。			
備考				

9. 施策体系の4つの柱の実施状況
 (1) すべての市民がスポーツに親しむ機会の充実 [No.52~110] 59事業

N O .	施策体系	新規	重点	再掲 No
52	1-(1)-1	●	1-①-2	2 52 93 141
事業名	各種スポーツイベントの実施			
事業主体 (所管)	スポーツ振興課			
具体的 内容	市民だれもが参加できるような、ニーズに沿ったスポーツイベントを実施するとともに、女性スポーツの普及にも力を入れ、市民のスポーツ活動の裾野を広げます。また、民間事業者や大学、NPO法人等と連携し、多様なスポーツ機会の充実を図ります。			
指標	目 標 値		H25実績	H26実績
豊中市主催スポーツイベント及び市民大会の参加者数	H26	H33	45,153	37,727
	46,221	54,240		
H33目標値に対する達成率		H33目標値に対する達成度		
69.6%		C		
平成26年度 取り組み状況	12月にふれあい緑地少年野球場とふれあい緑地テニスコートで屋外体育指導管理者及びスポーツ推進委員協議会と連携し「ふれあいスポーツフェスタ」を実施した。2月には近隣大学のアメリカンフットボール部と連携する「小学生フットボール豊中大会」と女性指導者養成の観点から、武庫川女子大学のバスケットボール部及び新体操と連携する「バスケットボールフェスタ」を実施した。3月にはNPO法人全国ラジオリオ体操連盟公認指導者を招いて「ラジオリオ体操のつどい」を実施した。			
平成26年度 課題	「ふれあいスポーツフェスタ」及び「ラジオリオ体操のつどい」については、豊中市の中心に位置する「ふれあい緑地」で開催しているが、参加者数が少なく、近隣住民に偏っているため、周知方法の工夫や開催場所の変更などについて検討する必要がある。また、同事業は豊能地域生涯スポーツ推進協議会が平成25年度から平成27年度までの3年間の大阪府補助事業として実施しているため、財源確保の問題があり、平成28年度以降の事業展開については、見直し等の検討が必要である。			
平成26年度 課題に対する今後の 取り組み	市民大会については、申込方法の利便性の向上を図り、参加者の増加に努める必要がある。「ふれあいスポーツフェスタ」及び「ラジオリオ体操のつどい」については、豊中市全域からできるだけ多くの方に参加してもらうため、内容や周知方法の工夫を行う。また、豊能地域生涯スポーツ推進協議会として実施しているこれら4事業の今後の方向性について、平成25年度から平成27年度までの3年間の大阪府補助事業で実施していることから、平成28年度以降の事業展開について、検討していく。			
備考	市主催事業(体育の日の事業・バスケットボールフェスタ・ラジオリオ体操のつどい・ふれあい(スポーツ)フェスタ)及び市民大会の参加者数			

N O .	施策体系	新規	重点	再掲 No
53	1-(1)-1	●	1-①-4	3 53
事業名	各種スポーツイベントの実施 (ラジオリオ体操やウォーキングの推進)			
事業主体 (所管)	・スポーツ振興課 ・豊中市スポーツ推進委員協議会			
具体的 内容	「健康・体カづくり」を目的にスポーツを行っている市民が多いことから、ラジオリオ体操やウォーキングを推進し、気軽にスポーツに参加できるきっかけづくりを強化します。			
指標	目 標 値		H25実績	H26実績
ラジオリオ体操及びウォーキングイベントの参加者数	H26	H33	—	56
	200	400		
H33目標値に対する達成率		H33目標値に対する達成度		
14%		D		
平成26年度 取り組み状況	ラジオリオ体操を地域へ広める為に、豊中市スポーツ推進委員11名が6月にNPO法人全国ラジオリオ体操連盟主催のラジオリオ体操指導者講習会に参加した。3月にはNPO法人全国ラジオリオ体操連盟公認指導者を招いて市民を対象としたラジオリオ体操講習会である「ラジオリオ体操のつどい」を実施した。			
平成26年度 課題	豊中市スポーツ推進委員など指導者を対象とした講習会の実施に留まっていることから、市民にラジオリオ体操やウォーキングを始めってもらうための取り組みが必要である。			
平成26年度 課題に対する今後の 取り組み	豊中市スポーツ推進委員の協力により、市内の地域で自主的に実施しているラジオリオ体操の状況を把握し、今後のスポーツ推進事業の取り組みの検討を行う。			
備考	「ラジオリオ体操のつどい」が雨のため、イベントが縮小となった。			

N O .	実施体系	新規	重点	再掲 No
55	1-(1)-1			55 114 122
事業名	スポーツ振興事業			
事業主体 (所管)	スポーツ振興課 ・豊中市スポーツ推進委員協議会			
具体的 内容	地域スポーツを推進するために、小学校区内で組織されたスポーツ振興会がスポーツ・レクリエーション活動等を行います。			
指標	目標値		H25実績	H26実績
実施校数	H26	H33	9	9
H33目標値に対する達成率	H33目標値に対する達成度		評価	
100%	A		継続	
平成26年度 取り組み状況	市内9小学校で毎月定期的にニュースポーツ等を実施した。			
平成26年度 課題	スポーツ振興会を立ち上げた頃は市内全小学校である41校での実施を目標としていたが、地域での事業実施の担い手不足もあり、実施校が9校となっている。			
平成26年度 課題に対する今後の 取り組み	地域での事業実施の担い手不足や、小学校の場所の確保の問題から新規のスポーツ振興会の設立は困難な状況であるため、現状のまま事業を実施しながら、今後の方向性について検討する。			
備考				

N O .	実施体系	新規	重点	再掲 No
54	1-(1)-1	●	1-①-5	4 54
事業名	各種スポーツイベントの実施 (ふれあい緑地の活用)			
事業主体 (所管)	スポーツ振興課 ・公園みどり推進課			
具体的 内容	ふれあい緑地は市民が気軽にスポーツを実施できるよう、テニスコート等のスポーツ施設や健康遊具を配置した芝生広場等を整備されています。またこの緑地周辺には、武道館や体育館等多彩なスポーツ施設の集積があることから本市のスポーツシーンと位置づけ、スポーツが楽しめる全市対象施設として、庁内関係部局が連携しつつ、イベント等での活用や効果的な運用を行っていきます。			
指標	目標値		H25実績	H26実績
ふれあい緑地にある体育施設の利用者数	H26	H33	252,971	271,220
H33目標値に対する達成率	H33目標値に対する達成度		評価	
85%	B		拡充	
平成26年度 取り組み状況	【利用者数内訳】 ふれあい緑地少年野球場：13,933 ふれあい緑地庭球場：54,074 ふれあい緑地地球技場：8,000 豊島温水プール：154,415 ふれあい緑地の全エリア完成の記念式典及びふれあい緑地フェスティバルを5月に実施した。			
平成26年度 課題	ふれあい緑地全体が会場となる広範囲にわたるスポーツイベントを実施したときなど各スポーツ施設の位置がわかりにくいことから、案内表示板の設置が必要である。各施設で実施しているイベントやスポーツ教室について、ふれあい緑地内の施設間で連携をとり、周知していく必要がある。			
平成26年度 課題に対する今後の 取り組み	スポーツイベントエリアで行っているイベントがわかるような表示の設置や、動線の見直し、スタンパライの活用などについて、検討する。 ふれあい緑地内の屋外体育施設・温水プール施設・ピオトープのイベント等のチラシをふれあい緑地内全ての施設に配架し、ふれあい緑地全体の広報の強化に努める。			
備考				

N O .	施策体系	新規	重点	再掲 No
56	1-(1)-1		1-①-3	5 56
事業名	各種スポーツ教室の開催			
事業主体 (所管)	指定管理者(屋内体育施設)			
具体的 内容	年別・種目別の各種スポーツ教室を開催します。今後は、参加者の増加に向けた、広報の強化を図ります。また、壮年期向けの教室開催も検討します。			
指標	目 標 値		H25実績	H26実績
延参加者数	H26	H33		
	149,792	167,000	137,068	134,753
H33目標値に対する達成率		H33目標値に対する達成率		評価
80.7%	B		継続	
平成26年度 取り組み状況	幼児ふれあい体操・剣道・バスケットボール・チャリテイング・器械体操・運動・エアロビクス・バドミントン・卓球教室・さわやか体操・ハレーボール・リズム体操・居合道・体カアップ・ヨガ・太極拳教室など166教室を全4106回実施。			
平成26年度 課 題	現在の教室開催数を確保し、参加者を増加させるため、 ・各年代の方が参加しやすい時間帯で設定できる教室開催場所の確保 ・ニーズに応じたプログラムを恒常的に指導できる指導員の確保を図ることが課題である。			
平成26年度 評価に対する今後の 取り組み	・アンケート等によるニーズ把握により参加者の少ない教室については、時間、場所、内容の見直しを行う。 ・3 期制教室の合同の期間に短期教室を開催し、参加者の増加を図るとともに、案内、募集のチラシが短い周りで更新されるように努める。			
備 考				

N O .	施策体系	新規	重点	再掲 No
57	1-(1)-1		1-①-3	6 57
事業名	各種スポーツ教室の開催			
事業主体 (所管)	指定管理者(温水プール)			
具体的 内容	年別・種目別の各種スポーツ教室を開催します。今後は、参加者の増加に向けた、広報の強化を図ります。また、壮年期向けの教室開催も検討します。			
指標	目 標 値		H25実績	H26実績
延参加者数	H26	H33		
	93,084	87,150	86,158	86,638
H33目標値に対する達成率		H33目標値に対する達成率		評価
99.4%	B		継続	
平成26年度 取り組み状況	【二ノ切】34クラス 【豊 島】34クラス、年間3487回実施。			
平成26年度 課 題	教室開催数を確保し、参加者を増加させるため、 ・各年代が参加しやすい時間帯に教室開催場所の確保 ・大人、高齢者対象クラスの新規参加者の確保 ・小学校高学年が興味を持つプログラムの提供を図って行くことが課題である。			
平成26年度 評価に対する今後の 取り組み	・アンケート等によるニーズ把握により参加者の少ない教室については、時間、場所、内容の見直しを行う。 ・3 期制教室の合同の期間に短期教室を開催し、参加者の増加を図るとともに、案内、募集のチラシが短い周りで更新されるように努める。			
備 考				

N O .	施策体系	新規	重点	再掲 No
58	1-(1)-1		1-0-3	7 58
事業名	各種スポーツ教室の開催			
事業主体 (所管)	指定管理者(屋外体育施設)			
具体的 内容	年別・種目別の各種スポーツ教室を開催します。今後は、参加者の増加に向けた、広報の強化を図ります。また、壮年期向けの教室開催も検討します。			
指標	目 標 値		H25実績	H26実績
	H26	H33		
教室実施回数	2,056	2,700	1,587	1,775
H33目標値に対する達成率	H33目標値に対する達成度		評価	
65.7%	C		拡充	
平成26年度 取り組み状況	管理しているテニスコート(4施設)で子ども(幼児・小学生)クラスを設置。			
平成26年度 課題	幼児園については、親子で参加できる内容のスポーツ教室(テニス・サッカー)ではなかったため参加が少なかった。今後は、親子参加型で教室の開催を検討する。			
平成26年度 課題に対する今後の 取り組み	幼児とその親子が気軽に参加できる体験型スポーツ教室(テニス・サッカー)の開催を検討する。			
備考				

N O .	施策体系	新規	重点	再掲 No
59	1-(1)-1			
事業名	各種スポーツ大会の開催			
事業主体 (所管)	<ul style="list-style-type: none"> ・スポーツ振興課 ・豊中市体育連盟 			
具体的 内容	年齢(年代)別・対象別(小・中・高・一・高・一・高)の大会を実施します。今後は、参加者の増加に向けた、広報の強化を図ります。			
指標	目 標 値		H25実績	H26実績
	H26	H33		
市民大会の 参加者数	40,400	45,700	39,749	37,022
H33目標値に対する達成率	H33目標値に対する達成度		評価	
81%	B		継続	
平成26年度 取り組み状況	豊中市体育連盟加盟団体が、年間を通して、市民大会及び各種後援事業の大会を開催した。			
平成26年度 課題	申込方法が特参加が郵送のみであるため、インターネットを活用した申込みも検討し、参加者の増加や利便性の向上を図る。			
平成26年度 課題に対する今後の 取り組み	インターネットを活用した申込みについて、他市の状況について調査する。			
備考	各種後援事業を含む人数			

N O .	施策体系	新規	重点	再掲 No
60	1-(1)-1			
事業名	外国人向けのスポーツ教室の開催			
事業主体 (所管)	公益財団法人豊中市スポーツ振興事業団			
具体的 内容	現在実施している外国人向け水泳指導に加え、武道等多種目の教室を開催します。また、案内等の多言語化表示に努めていきます。			
指標	目標値		H25実績	H26実績
実施回数	H26	H33	5	4
	5	10	5	4
	H33目標値に対する達成率		評価	
40%	D		継続	
平成26年度 取り組み状況	H25年度に実施した大人対象の教室から、親子対象の教室へと見直し実施			
平成26年度 課題	<ul style="list-style-type: none"> ・外国の方のスポーツに対してのニーズ把握 ・案内を多言語化できる連携先の確保 ・用具の必要な種目の貸出し物品の充実が課題である。 			
平成26年度 課題に対する今後の 取り組み	国際交流協会との連携を進める。			
備考				

N O .	施策体系	新規	重点	再掲 No
61	1-(1)-1	●	1-①-1	1 61
事業名	ライフステージに応じたプログラムの開発と普及			
事業主体 (所管)	公益財団法人豊中市スポーツ振興事業団			
具体的 内容	スポーツを実施する機会が少ない人や子育て世代が気軽に参加できる、健康プログラムの開発を検討します。 具体的には、本市の各トレーニング室において、体力診断システムを有効活用し、結果に応じた個々のプログラムを作成し、自らの健康状態を把握し、プログラムを実施した結果を体感していただく事業に取り組みます。 また、健康づくりや体力づくり等、運動する目的が明確な人びとに向けては、カルテを作成し、進捗状況を確認しながら、目的・目標に応じた運動指導を行います。			
指標	目標値		H25実績	H26実績
参加者数	H26	H33	—	0
	—	400	—	0
	H33目標値に対する達成率		評価	
0%	E		未実施・廃止	
平成26年度 取り組み状況	未実施			
平成26年度 課題				
平成26年度 課題に対する今後の 取り組み	現在実施しているプログラムについて内容の見直し、更新を検討し個々の目的に応じたプログラムの提供を図れるよう検討を進める			
備考				

N O .	施策体系	新規	重点	再掲 No
62	1-(1)-1			
事業名	地域団体への着衣泳講習や普通救命講習等の実施			
事業主体 (所管)	公益財団法人豊中市スポーツ振興事業団			
具体的 内容	水難事故発生時に身のこなしを習得することを目的とした着衣泳の講習会を実施します。今後は、周知活動に力を入れ、講師等の人材確保に努めます。またスポーツ現場における怪我や病気に對する応急処置の方法をはじめ、AEDの活用方法等の普及を行います。			
指標	目標値		H25実績	H26実績
着衣泳・普通救命講習 実施回数の合計	H26	H33	4	2
H33目標値に対する達成率	H33目標値に対する達成度		評価	
50%	C		継続	
平成26年度 取り組み状況	庄内地域において、2年目となる着衣泳の講習会を実施。その他、消防フェアにおいて着衣泳・普通救命講習会の実施案内を行った。			
平成26年度 課題	着衣泳については、夏季に限定されるため、数多く実施するためには、通年を通じた周知活動と早い段階での日程調整をしなければならない。			
平成26年度 課題に対する今後の 取り組み	悪天候による中止に備え、予備日を設定する。			
備考				

N O .	施策体系	新規	重点	再掲 No
63	1-(1)-1		1-②-1	8 63
事業名	無理しないカラダづくり講座 ◆重点1-②スポーツを通じた生活習慣病予防の推進			
事業主体 (所管)	健康増進課			
具体的 内容	各保健センターにて、メタボリックシンドロームの予防と解消を目的とした運動の話しや運動体験、自宅でできる身体の動かし方講座等を実施します。			
指標	目標値		H25実績	H26実績
無理しないカラダづく り講座延べ参加者数 (H26年度以降は内 臓測定会延べ参加者数を 含む)	H26	H33	219	508
H33目標値に対する達成率	H33目標値に対する達成度		評価	
87.6	B		継続	
平成26年度 取り組み状況	運動指導に加え、栄養士によるSATシステム（体験型栄養教育システム）を用いた食事のバランス診断を行い、体験型の講座として内容を充実した。また、内臓脂肪測定会においても運動の実技指導を取り入れ、より多くの市民に運動指導を実施した。			
平成26年度 課題	両事業のうち、無理しないカラダづくり講座の参加者が少なかったため、広報以外の周知方法も検討する必要がある。			
平成26年度 課題に対する今後の 取り組み	広報だけでなく、ホームページへの掲載やポスター掲示などで広く市民に周知する。			
備考				

N O .	施策体系	新規	重点	再掲 No
64	1-(1)-1		1-②-1	9 64
事業名	とよなか百万歩ウォーク ◆重点 1-②スポーツを通じた生活習慣病予防の推進			
事業主体 (所管)	健康増進課			
具体的 内容	生活習慣病予防に役立てるため、歩くことを日常生活に楽しく取り入れ、運動習慣を身につけることを目的として、記録表を交付し、各自で100万歩を目標に意欲的に歩いていただく「とよなか百万歩ウォーク」を実施します。			
指標	目標値		H25実績	H26実績
百万歩ウォーク延べ参加者数	H26	H33	517	451
H33目標値に対する達成率	500	500	評価	
90.2%	B		継続	
平成26年度 取り組み状況	百万歩ウォークに参加登録してから1年以内に百万歩を達成された方に、認定書と記念品を贈呈する。			
平成26年度 課題	8 割弱の方が継続して登録される。新規登録者が少なく目標値までには及んでいない。周知方法について検討が必要。			
平成26年度 課題に対する今後の 取り組み	広報、ホームページだけでなく、広く対象者に周知できる方法を検討し、実施する。			
備考				

N O .	施策体系	新規	重点	再掲 No
65	1-(1)-1		1-②-3	18 65
事業名	健康づくりふれあいラリー			
事業主体 (所管)	豊中市健康づくり推進委員会(健康増進課)			
具体的 内容	楽しみながら気軽に健康な生活習慣を取り入れる機会を提供するため、スタンプラリーを実施します。			
指標	目標値		H25実績	H26実績
指標なし	H26	H33	—	—
H33目標値に対する達成率	—	—	評価	
—	F		未実施・廃止	
平成26年度 取り組み状況	未実施			
平成26年度 課題	豊中市健康づくり推進委員会が実施する事業を精査していく過程で、屋外で天候に左右される事業を単独で行うことが困難とみなし、実施せず。			
平成26年度 課題に対する今後の 取り組み	天候に左右されにくい環境及び他の事業との連携も見据え検討していく。			
備考	単独での事業としては行わず、他の事業に協働し形を変え展開する。			

N.O.	施策体系	新規	重点	再掲 No.
66	1-(1)-1			
事業名	歴史・文化財等にふれるまち歩き			
事業主体 (所管)	<ul style="list-style-type: none"> 生涯学習課 魅力創造課 			
具体的 内容	市内の史跡や文化財、旧街道等をめぐるまち歩きを実施し、学習しながら健康の保持・増進にもつなげます。			
指標	目標値		H25実績	H26実績
阪急宝塚線沿線観光あ るきの申込者数	H26	H33		
	165	180	160	117
H33目標値に対する達成率		H33目標値に対する達成度		
65%		C		
平成26年度 取り組み状況	阪急電鉄とNPO法人「とよなか・歴史と文化の会」がタイアップし、「岡町・曾根コース」(5/24、9/28)、「能勢街道コース」(5/30、10/24)の計2コース、計4回(春2回、秋2回)実施した。			
平成26年度 課題	コース、季節ごとに申込者のばらつきがあり、開催コース(2コース)がマンネリ化してきたため、申込者が減少傾向にある。			
平成26年度 課題に対する今後の 取り組み	PR活動をさらに充実し、既存のコースに代わる新規コースの開拓を行う。			
備考	平成26年度第1回推進会議にて、魅力創造課に調査表の依頼をすることとなった。			

N.O.	施策体系	新規	重点	再掲 No.
67	1-(1)-1		1-②-4	19 67
事業名	健康づくり推進講座			
事業主体 (所管)	公民館			
具体的 内容	公民館講座の一環として、健康づくり推進講座を実施します。運動や健康に関する講座については、乳幼児から高齢者まで幅広い内容とします。今後は、関係部局と連携を図るとともに、市民ニーズを把握し、より多くの人に参加してもらえるような講座の企画を行っていきます。			
指標	目標値		H25実績	H26実績
参加者数	H26	H33		
	220	360	582	421
H33目標値に対する達成率		H33目標値に対する達成度		
116.9%		A		
平成26年度 取り組み状況	公民館講座の一環として、「アラサーのための美姿勢&ウォーキング」「フラダンスで健康に」他を実施した。			
平成26年度 課題	現在は、公民館のみで事業の企画・運営を行っているため、今後は専門性を活かした事業を実施するために、健康関連部局との連携を図る必要がある。			
平成26年度 課題に対する今後の 取り組み	市民の更なるニーズの把握に努め、健康関連部局との連携を図りながら企画・運営する。			
備考				

N O .	施設体系	新規	重点	再掲 No
68	1-(1)-1		1-②-5	20 68
事業名	はつらつ健康事業			
事業主体 (所管)	保険給付課			
具体的 内容	市内の体育館やプール、テニスコート等のスポーツ施設の半額利用補助券を発行し、国民健康保険加入者の自発的・積極的な体力づくりおよび健康の保持・増進を図ることを目的として実施します。			
指標	目 標 値		H25実績	H26実績
はつらつ健康事業助成 額 (千円)	H26	H33	2,264	1,998
H33目標値に対する達成率	H33目標値に対する達成度		評価	
90.1%	B		継続	
平成26年度 取り組み状況	国民健康保険加入者を対象に市内の体育館やプール、テニスコート等のスポーツ施設の半額利用補助券を発行して利用料を助成。			
平成26年度 課題	被保険者数の減少、施設の休館などにより利用件数が減少している。			
平成26年度 課題に対する今後の 取り組み	はつらつ健康事業を含めた保健事業全般について、国民健康保険加入者の健康の保持・増進のために効果的な手法を検討する。			
備考				

N O .	施設体系	新規	重点	再掲 No
69	1-(1)-2		1-②-2	10 69
事業名	介護予防体操教室			
事業主体 (所管)	高齢者支援課			
具体的 内容	老人福祉センターと老人憩の家で月2回程度、65歳以上の市民を対象に、筋力の保持・増進や閉じこもり予防等の介護予防事業を実施します。			
指標	目 標 値		H25実績	H26実績
指標なし	H26	H33	—	—
H33目標値に対する達成率	H33目標値に対する達成度		評価	
—	F		未実施・廃止	
平成26年度 取り組み状況	老人福祉センターと老人憩の家で月2回程度、65歳以上の市民を対象に、筋力の保持・増進や閉じこもり予防等の介護予防事業を実施。 参加している高齢者の定期的な運動の場になっており、介護予防につながっている。			
平成26年度 課題	団塊の世代が65歳を迎えるにあたり、教室の数、内容、運営方法など、再検討していく必要がある。			
平成26年度 課題に対する今後の 取り組み	介護保険の制度改正に伴い、再検討。			
備考				

N O .	施策体系	新規	重点	再掲 No
70	1-(1)-2		1-②-2	13 70
事業名	通所型介護予防事業（運動器の機能向上教室 『いきいき元気運動教室』）			
事業主体 （所管）	高齢者支援課			
具体的 内容	生活機能の状況等を把握するチェックリストを 65 歳以上の市が定める年齢で介護保険認定を受けていない市民に交付します。チェックリストの結果、運動器機能低下に該当した人に対して介護予防二次予防事業教室を実施します。			
指標	目 標 値		H25実績	H26実績
指標なし	H26	H33	—	—
	H33 目標値に対する達成率		H33 目標値に対する達成度	
—	—		F	未実施・廃止
平成26年度 取り組み状況	医療保健センター、すこやかプラザ、区内保健センターの3か所で合計13クール実施(12回/1クール)			
平成26年度 課題	二次予防事業該当者のうち、教室参加者が少ない。			
平成26年度 課題に対する今後の 取り組み	介護保険の制度改正に伴い、H28 年度縮小、29 年度廃止。			
備考				

N O .	施策体系	新規	重点	再掲 No
71	1-(1)-2		1-②-2	14 71
事業名	ステップアップ教室			
事業主体 （所管）	高齢者支援課			
具体的 内容	老人福祉センターにおいて、上記通所型介護予防事業修了者に対してのフォロー教室として実施します。			
指標	目 標 値		H25実績	H26実績
指標なし	H26	H33	—	—
	H33 目標値に対する達成率		H33 目標値に対する達成度	
—	—		F	未実施・廃止
平成26年度 取り組み状況	老人福祉センターにおいて、上記通所型介護予防事業修了者に対してのフォロー教室として実施。			
平成26年度 課題	ステップアップ教室修了後、同好会が発足するところもあるが、まだ、できていないところもある。			
平成26年度 課題に対する今後の 取り組み	介護保険の制度改正に伴い、H28 年度縮小、29 年度廃止。			
備考				

N O .	72	施策体系	新規	重点	再掲 No
		1-(1)-2		1-②-2	15 72
事業名	高齢者向け各種スポーツ教室の実施				
事業主体 (所管)	指定管理者(屋内体育施設)				
具体的 内容	<ul style="list-style-type: none"> ・いきいき体操：充実した日常生活を送るために必要な体力や筋力をつけることを目的に、楽しみながら取り組んでいきます。 ・体カアップ：運動が苦手な人にも気軽に参加し、「運動習慣」づくりを行えるよう、ウォーキングやボールを使った運動等、日常生活に取り入れやすい運動を楽しく指導、実施します。今後は、事故予防が課題であるため、怪我や熱中症の対策を講じていきます。 				
指標	目標値		H25実績	H26実績	
	H26	H33			
延参加者数	17,955	20,050	14,253	15,303	
H33目標値に対する達成率	H33目標値に対する達成度		評価		
76.3%	B		継続		
平成26年度 取り組み状況	いきいき体操・体カアップ・楽しいエクササイズ・介護予防教室などを14教室全367回実施				
平成26年度 課題	<p>事故、怪我を予防するためには、</p> <ul style="list-style-type: none"> ・長期にわたりスポーツ教室に参加している方への技術面、体力面へのフォロー ・指導員一人当たりの担当者数の見直し ・事故防止のために設備面の充実を図って行くことが課題である。 <p>・長期にわたりスポーツ教室に参加され年齢が高くなった方、年齢を重ねてから新たに参加される方へのフォローを強化するために、申込受付の際に、参加者から体調に関する聞き取りを十分に行うとともに、スポーツ医事相談の案内を積極的に行う。</p> <ul style="list-style-type: none"> ・教室内での年齢差が20歳程度にもなり、体力差が大きくなる。低体力者・80歳前後を対象とした設定等教室の形態の見直しを行う。 				
平成26年度 課題に対する今後の 取り組み					
備考					

N O .	73	施策体系	新規	重点	再掲 No
		1-(1)-2		1-②-2	16 73
事業名	高齢者向け各種スポーツ教室の実施				
事業主体 (所管)	指定管理者(温水プール)				
具体的 内容	<ul style="list-style-type: none"> ・いきいき体操：充実した日常生活を送るために必要な体力や筋力をつけることを目的に、楽しみながら取り組んでいきます。 ・体カアップ：運動が苦手な人にも気軽に参加し、「運動習慣」づくりを行えるよう、ウォーキングやボールを使った運動等、日常生活に取り入れやすい運動を楽しく指導、実施します。今後は、事故予防が課題であるため、怪我や熱中症の対策を講じていきます。 				
指標	目標値		H25実績	H26実績	
	H26	H33			
延参加者数	9,127	7,750	8,181	7,715	
H33目標値に対する達成率	H33目標値に対する達成度		評価		
99.5%	B		継続		
平成26年度 取り組み状況	<p>【二ノ切】合計3クラス実施 (陸上運動) 年間32回×3クラス実施 【豊島】合計3クラス実施 全300回実施</p> <ul style="list-style-type: none"> ・長期にわたりスポーツ教室に参加している方への技術面、体力面へのフォロー ・指導員一人当たりの担当者数の見直し ・事故予防のための設備面での充実を図って行くことが課題である。 				
平成26年度 課題	<ul style="list-style-type: none"> ・プログラム内容の見直し ・プールサイド等は滑りやすいので、転倒防止のために滑り止めマットや吸水シートを設置し、怪我の予防に努める。 				
平成26年度 課題に対する今後の 取り組み					
備考					

N O .	施策体系	新規	重点	再掲 No
74	1-(1)-2		1-②-2	17 74
事業名	高齢者向け各種スポーツ教室の実施			
事業主体 (所管)	指定管理者(屋外体育施設)			
具体的 内容	<ul style="list-style-type: none"> ・いきいき体操：充実した日常生活を送るために必要な体力や筋力をつけることを目的に、楽しみながら取り組んでいきます。 ・体力アップ：運動が苦手な人にも気軽に参加し、「運動習慣」づくりを伝えるよう、ウォーキングやボールを使った運動等、日常生活に取り入れやすい運動を楽しく指導、実施します。今後は、事故予防が課題であるため、怪我や緑内障の対策を講じていきます。 			
指標	目 標 値		H25実績	H26実績
教室実施回数	H26	H33	0	75
	100	170		
H33目標値に対する達成率	H33目標値に対する達成率		0	評価
44.1%	D			継続
平成26年度 取り組み状況	テニス教室にシニア世代を対象とした「いきいきクラス」を設置した。週2回(月)(金)実施している。			
平成26年度 課題	PR不足のため、参加者が少なかったため、チラシを作成するなど施設利用者等へ告知活動をおこなう必要がある。			
平成26年度 課題に対する今後の 取り組み	情報発信の見直し。ホームページ、チラシ作製、コート利用者に対して呼びかけなど告知方法を見直していきたい。			
備考				

N O .	施策体系	新規	重点	再掲 No
75	1-(1)-2	●		75 113
事業名	ウォーキング講座			
事業主体 (所管)	公益財団法人豊中市スポーツ振興事業団			
具体的 内容	高齢者が集まりやすい場所で、簡単に体操プログラムや、ウォーキング講座を実施し、身近で運動ができる機会の増加を図ります。			
指標	目 標 値		H25実績	H26実績
実施回数	H26	H33	—	0
	—	3	—	0
H33目標値に対する達成率	H33目標値に対する達成率			評価
0%	E			未実施・廃止
平成26年度 取り組み状況	未実施			
平成26年度 課題				
平成26年度 課題に対する今後の 取り組み	実施に向け、内容、場所、ニーズ等を調査し平成28年度以降の実施をめざす。			
備考				

N O .	施策体系	新規	重点	再掲 No
77	1-(1)-2		1-②-2	12 77
事業名	あたまとからだの体操講座			
事業主体 (所管)	健康増進課			
具体的 内容	介護予防事業における一次予防事業として、加齢に伴う生活機能の低下に着目し、活動的に元気に長く生活できることを目的とする介護予防の講座を開催します。			
指標	目 標 値		H25実績	H26実績
	H26	H33		
あたまとからだの体操 講座参加者延べ人数	420	420	339	325
H33目標値に対する達成率	H33目標値に対する達成度		評価	
77.4%	B		継続	
平成26年度 取り組み状況	65歳以上の市民を対象に、認知並びに運動機能テストを含めた実技プログラムを1期6回を4期実施した。			
平成26年度 課題	参加者の身体及び認知機能について多様であり、安全面を含めた個々に合わせた対応が必要			
平成26年度 課題に対する今後の 取り組み	内容は基より周知方法も検討し、介護予防施策に合わせ、実施していく。			
備考				

N O .	施策体系	新規	重点	再掲 No
76	1-(1)-2		1-②-2	11 76
事業名	介護予防サポーター養成講座			
事業主体 (所管)	健康増進課			
具体的 内容	介護予防体操である「豊中ローズ元気UP(アップ)体操」の習得と地域で啓発・指導する人材を養成します。			
指標	目 標 値		H25実績	H26実績
	H26	H33		
指標なし				
H33目標値に対する達成率	H33目標値に対する達成度		評価	
	F		未実施・廃止	
平成26年度 取り組み状況	受講生に対し、介護予防体操「豊中ローズ元気UP体操」の実技は基より、「介護予防について」、「運動の基礎知識」を講義する。			
平成26年度 課題	参加者の低迷もあり、今後の展開について、現在活動している団体等へのアプローチも含め検討が必要。			
平成26年度 課題に対する今後の 取り組み	健康づくりに取り組むボランティアに対して、現行の活動が介護予防の一環ととらえ、さらなる知識、技術等の習得に対し支援していく。			
備考	単独での事業としては行わず、他の事業と統合して実施する。			

N O .	施策体系	新規	重点	再掲 No
78	1-(1)-2			
事業名	ひまわり講座			
事業主体 (所管)	障害福祉課			
具体的 内容	障害福祉センターひまわりで、身体障害・知的障害・精神障害・難病等のいづれかに該当する人を対象とした、リズム体操、ショートダンス等の講座を実施します。今後は、利用者のニーズを把握した情報収集や情報伝達に努めます。			
指標	目 標 値		H25実績	H26実績
	H26	H33		
参加延べ人数	5,070	5,300	5,222	4,907
H33目標値に対する達成率	H33目標値に対する達成度		評価	
92.5%	B		継続	
平成26年度 取り組み状況	ダンハル体操、エアロビクス、気功、コース、給手紙講座の希望者が多く、月4回の講座を月2回の2グループに分けて実施している。			
平成26年度 課題	ダンハル体操、エアロビクス、ショートダンス等スポーツ系の講座への興味関心が高く、障害者のニーズや特性に配慮しながら講座内容を検討する必要がある。継続利用者が多いので、新規受講者の拡大を図る必要がある。			
平成26年度 課題に対する今後の 取り組み	今年度新規の講座「楽しい民謡」に取り組み、新規の利用者の拡大を図った。今後新規のスポーツ講座・新規の利用者拡大に努めるため、短期の講座を実施しながら、内容の検討を行う。			
備考				

N O .	施策体系	新規	重点	再掲 No
79	1-(1)-3			
事業名	障害者青年教室			
事業主体 (所管)	生涯学習課			
具体的 内容	障害のある青年の文化教養の向上と生活に必要な知識・技能の習得を図るため、障害者施設の希望により障害のある青年に対し、体育・リズム体操等の学習機会を提供します。			
指標	目 標 値		H25実績	H26実績
	H26	H33		
指標なし	H33目標値に対する達成率		評価	
	F		継続	
平成26年度 取り組み状況	文化やスポーツなど障害のある青年の文化教養の向上と生活に必要な知識、技術の習得の機会を提供した。			
平成26年度 課題	事業の内容については各事業所に委ねていることから、事業の実施方法の見直しが必要である。			
平成26年度 課題に対する今後の 取り組み	平成27年度より、市事業から事業所への補助事業に変更し、実施する。			
備考				

N O .	施策体系	新規	重点	再掲 No
80	1-(1)-3			
事業名	障害児向けの各種スポーツ教室の開催			
事業主体 (所管)	公益財団法人豊中市スポーツ振興事業団			
具体的 内容	福祉・スポーツそれぞれの専門家が障害児を対象に水泳教室、体操教室を実施します。 今後は、障害児にとって一番運動しやすい時間や場所の確保と通年開催に向けて取り組んでいきます。			
指標	目 標 値		H25実績	H26実績
指標なし	H26	H33	—	—
H33目標値に対する達成率		H33目標値に対する達成度		評価
—		F		未実施・廃止
平成26年度 取り組み状況	NPO法人ハニービーとの共同事業として実施。 発育発達障害をもつ子どもたちも、健常児が参加する教室に参加することができるよう、 場になれ、ルールを知り、自信が持てるようになることを目標として実施していた。			
平成26年度 課題	・教室参加者の個人差が大きくなってきたため、障害の程度にあわせた運動指導を行うに は、定員数の見直しまたは、指導員の増員が必要。			
平成26年度 課題に対する今後の 取り組み	共同事業として実施してきた教室は終了しますが、今後は教室型に限らない障害児が参加 しやすいスポーツ事業の実施を検討する。			
備 考	平成26年度をもって一旦終了			

N O .	施策体系	新規	重点	再掲 No
81	1-(1)-3		2-④-5	45 81
事業名	障害児チャレンジスポーツの実施			
事業主体 (所管)	<ul style="list-style-type: none"> ・スポーツ振興課 ・障害福祉課 ・豊中市スポーツ推進委員協議会 			
具体的 内容	3歳から中学3年生の障害児が保護者と共に遊具を利用した遊びをとおして、のび のびと身体を動かせる場を提供します。			
指標	目 標 値		H25実績	H26実績
参加者数	H26	H33	108	125
H33目標値に対する達成率		H33目標値に対する達成度		評価
80.6%		B		継続
平成26年度 取り組み状況	豊島体育館改修のため、庄内・千里体育館で9回実施した。			
平成26年度 課題	対象の上限が中学生までなので、中学生が高校へ進学するにあたって参加人数の減少が見 込まれる。			
平成26年度 課題に対する今後の 取り組み	平成27年度より市の指定事業として屋内指定管理者が事業を実施する。 指定管理者とスポーツ推進委員協議会が連携し、事業内容を見直し、新規参加者の獲得に 努める。			
備 考				

N O .	施策体系	新規	重点	再掲 No
82	1-(1)-3			82 142
事業名	障害者スポーツ体験会			
事業主体 (所管)	スポーツ振興課			
具体的 内容	障害者スポーツの体験会を実施し、障害者への理解を深め、障害者スポーツの魅力が 広く啓発するとともに、障害者と健常者の交流を図ります。			
指標	目 標 値		H25実績	H26実績
	H26	H33		
参加者数	30	65	6	0
H33目標値に対する達成率	H33目標値に対する達成度		評価	
0%	E		未実施・廃止	
平成26年度 取り組み状況	体育の日の事業で、車いすテニス体験会を実施予定であったが、台風の接近により中止と なった。			
平成26年度 課題	車いすテニス体験会は屋外施設での実施であったため、台風の接近により中止となったこ とから、体育館等の屋内施設で実施できる障害者スポーツの競技種目の検討が必要である。			
平成26年度 課題に対する今後の 取り組み	障害者スポーツ体験会は、屋外競技と屋内競技の両方で実施していく方向で検討し、実施 する。			
備 考	H25年度の実績は車いすテニス体験会の参加者数			

N O .	施策体系	新規	重点	再掲 No
83	1-(1)-3			83 143
事業名	障害者スポーツ体験会			
事業主体 (所管)	公益財団法人豊中市スポーツ振興事業団			
具体的 内容	障害者スポーツの体験会を実施し、障害者への理解を深め、障害者スポーツの魅力が 広く啓発するとともに、障害者と健常者の交流を図ります。			
指標	目 標 値		H25実績	H26実績
	H26	H33		
実施回数	1	1	1	0
H33目標値に対する達成率	H33目標値に対する達成度		評価	
0%	E		未実施・廃止	
平成26年度 取り組み状況	未実施			
平成26年度 課題	-			
平成26年度 課題に対する今後の 取り組み	平成28年度実施に向けて検討を進める。			
備 考				

N O .	施設体系	新 規	重 点	再 掲 No
84	1-(1)-3			84 144
事業名	障害者スポーツ体験会			
事業主体 (所管)	指定管理者（屋内体育施設）			
具体的 内容	障害者スポーツの体験会を実施し、障害者への理解を深め、障害者スポーツの魅力を広く啓発するとともに、障害者と健常者の交流を図ります。			
指 標	目 標 値		H25実績	H26実績
実施回数	H26	H33	—	0
H33目標値に対する達成率		H33目標値に対する達成度		評価
0%		E		未実施・廃止
未実施				
平成26年度 取り組み状況				
平成26年度 課 題				
障害者チャレンジスポーツ実施から、事業拡大、イベント等を考えていく				
平成26年度 課題に対する今後の 取り組み				
備 考				

N O .	施設体系	新 規	重 点	再 掲 No
85	1-(1)-3			85 145
事業名	障害者スポーツ体験会			
事業主体 (所管)	指定管理者（温水プール）			
具体的 内容	障害者スポーツの体験会を実施し、障害者への理解を深め、障害者スポーツの魅力を広く啓発するとともに、障害者と健常者の交流を図ります。			
指 標	目 標 値		H25実績	H26実績
実施回数	H26	H33	—	0
H33目標値に対する達成率		H33目標値に対する達成度		評価
0%		E		未実施・廃止
未実施				
平成26年度 取り組み状況				
平成26年度 課 題				
平成29年度以後、実施に向けて検討を進める。				
平成28年度 課題に対する今後の 取り組み				
備 考				

N O .	施策体系	新規	重点	再掲 No
86	1-(1)-3 障害者スポーツ体験会			86 146
事業名	指定管理者（屋外体育施設）			
事業主体 （所管）	車いすテニス体験会を実施し、障害者への理解を深め、障害者スポーツの魅力を広く啓発するとともに、障害者と健常者の交流を図ります。			
具体的 内容				
指標	目標値		H25実績	H26実績
実施回数	H26 2	H33 1	1	0
H33目標値に対する達成率		H33目標値に対する達成度		評価
0%		E		継続
平成26年度 取り組み状況	未実施			
平成26年度 課題	障害者スポーツに関わりが不足していたため、体験会等の用具やスタッフ募集などができなかつた。			
平成26年度 課題に対する今後の 取り組み	障害者スポーツについて知識を構築するために、社内勉強会を開催し、更に地域の障がい者団体とのコミュニケーションを持つ活動をする。			
備考				

N O .	施策体系	新規	重点	再掲 No
87	1-(1)-3 ボランティア組織の活用			87 130
事業名	公益財団法人豊中市スポーツ振興事業団			
事業主体 （所管）	本市のスポーツイベントや様々な関連する事業を支えていただくボランティア組織を構築し、積極的に活用します。また、サポートが必要な人のスポーツ教室参加があった場合、ボランティア組織の登録者にサポートを依頼します。			
具体的 内容				
指標	目標値		H25実績	H26実績
協力者数	H26 —	H33 20	—	0
H33目標値に対する達成率		H33目標値に対する達成度		評価
0%		E		未実施・廃止
平成26年度 取り組み状況	未実施			
平成26年度 課題	—			
平成26年度 課題に対する今後の 取り組み	具体的なボランティアの活用方法の検討を進めると共に、制度構築に向けて取り組みを進める。			
備考				

N O .	施策体系	新規	重点	再掲 No
88	1-(3)			
事業名	トップアスリートによる講演会や教室、交流会の実施			
事業主体 (所管)	スポーツ振興課			
具体的 内容	トップアスリートやプロチーム等を招き、講演会やスポーツ教室、地元チームとの交流ゲーム等を企画し、多くの市民と競技者がいれあい、夢や希望を与える機会を創出します。			
指標	目標値		H25実績	H26実績
	H26	H33		
トップアスリートを招いたイベントの参加者数	250	425	226	72
H33目標値に対する達成率	H33目標値に対する達成度		評価	
16.9%	D		継続	
平成26年度 取り組み状況	2月の指導者養成講習会にて元日本代表のサッカー選手を講師として講演会を開催した。			
平成26年度 課題	トップアスリートを招いての講演会であったため、より多くの市民の方に参加していただけるよう、周知期間や周知方法の工夫が必要である。			
平成26年度 取り組みに対する今後の 取り組み	より多くの市民の方に参加していただけるよう、早い段階で周知方法も含め企画内容を十分検討したうえで、実施する。			
備考	平成25年度は車いすテニス教室参加者数 +柔道体験会			

N O .	施策体系	新規	重点	再掲 No
89	1-(3)			
事業名	トップアスリートによる講演会や教室、交流会の実施			
事業主体 (所管)	公益財団法人豊中市スポーツ振興事業団			
具体的 内容	トップアスリートやプロチーム等を招き、講演会やスポーツ教室、地元チームとの交流ゲーム等を企画し、多くの市民と競技者がいれあい、夢や希望を与える機会を創出します。			
指標	目標値		H25実績	H26実績
	H26	H33		
実施回数	—	1	—	0
H33目標値に対する達成率	H33目標値に対する達成度		評価	
0%	E		未実施・廃止	
平成26年度 取り組み状況	未実施			
平成26年度 課題	—			
平成26年度 取り組みに対する今後の 取り組み	平成28年度以降以降の実施に向けて、トップアスリートやプロチーム等との調整を行う。			
備考				

N O .	施策体系	新規	重点	再掲 No
90	1-(3)			
事業名	トップアスリートによる講演会や教室、交流会の実施			
事業主体 (所管)	指定管理者(屋内体育施設)			
具体的 内容	トップアスリートやプロチーム等を招き、講演会やスポーツ教室、地元チームとの交流ゲーム等を企画し、多くの市民と競技者がなれあい、夢や希望を与える機会を創出します。			
指標	目 標 値		H25実績	H26実績
実施回数	H26	H33	—	0
H33目標値に対する達成率		H33目標値に対する達成度		評価
0%	E		未実施・廃止	
平成26年度 取り組み状況	未実施			
平成26年度 課題	—			
平成26年度 課題に対する今後の 取り組み	平成28年度以降の実施に向けて、トップアスリートやプロチーム等との調整を行う。			
備考				

N O .	施策体系	新規	重点	再掲 No
91	1-(3)			
事業名	トップアスリートによる講演会や教室、交流会の実施			
事業主体 (所管)	指定管理者(温水プール)			
具体的 内容	トップアスリートやプロチーム等を招き、講演会やスポーツ教室、地元チームとの交流ゲーム等を企画し、多くの市民と競技者がなれあい、夢や希望を与える機会を創出します。			
指標	目 標 値		H25実績	H26実績
実施回数	H26	H33	—	0
H33目標値に対する達成率		H33目標値に対する達成度		評価
0%	E		未実施・廃止	
平成26年度 取り組み状況	未実施			
平成26年度 課題	—			
平成26年度 課題に対する今後の 取り組み	平成28年度以降の実施に向けて、トップアスリートやプロチーム等との調整を行う。			
備考				

N O .	施策体系	新規	重点	再掲 No
92	1-(3)			
事業名	トップアスリートによる講演会や教室、交流会の実施			
事業主体 (所管)	指定管理者(屋外体育施設)			
具体的 内容	トップアスリートやプロチーム等を招き、講演会やスポーツ教室、地元チームとの交流ゲーム等を企画し、多くの市民と競技者がふれあい、夢や希望を与える機会を創出します。			
指標	目標値		H25実績	H26実績
実施回数	H26	H33	2	1
H33目標値に対する達成率	H33目標値に対する達成度		評価	
50%	C		継続	
平成26年度 取り組み状況	プロ野球OBによる、子ども野球教室。全国レベルのテニス選手を招いて大会を開催した。			
平成26年度 課題	晋段から施設を使用している市民にしか案内できなかつたので、市の広報誌等でPRできるように早い段階で準備が必要である。			
平成26年度 課題に対する今後の 取り組み	年間で決定したイベントであるので、告知の時期を早い段階から準備しておこなえるようにする。			
備考				

N O .	施策体系	新規	重点	再掲 No
93	1-(3)		1-①-2	2 52 93 141
事業名	各種スポーツイベントの実施			
事業主体 (所管)	スポーツ振興課			
具体的 内容	市民だれもが参加できるような、ニーズに沿ったスポーツイベントを実施し、市民のスポーツ活動の裾野を広げます。 また、民間事業者や大学、NPO法人等と連携し、多様なスポーツ機会の充実を図ります。			
指標	目標値		H25実績	H26実績
豊中市主催スポーツイベント及び市民大会の参加者数	H26	H33	45,153	37,727
H33目標値に対する達成率	H33目標値に対する達成度		評価	
69.6%	C		継続	
平成26年度 取り組み状況	12月にふれあい緑地少年野球場とふれあい緑地テニスコートで屋外体育指導管理者及びスポーツ推進委員協議会と連携し「ふれあいスポーツフェスタ」を実施した。 2月には近隣大学のアメリカンフットボール部と連携する「小学生フットボール大会」を開催し、豊中市と女性指導者養成の観点から、武庫川女子大学のバスケットボール部及び新体操部と連携する「バスケットボールフェスタ」を実施した。 3月にはNPO法人全国ラジオ体操連盟公認指導者を招いて「ラジオ体操のつどい」を実施した。 年間を通して各種市民大会及び各種後援事業の大会を開催した。 「ふれあいスポーツフェスタ」及び「ラジオ体操のつどい」については、豊中市の中心に位置する「ふれあい緑地」で開催しているが、参加者数が少なく、近隣住民に偏っているため、周知方法の工夫や開催場所の変更などについて検討する必要がある。また、両事業は豊能地域生涯スポーツ推進協議会が平成25年度から平成27年度までの3年間の大阪府補助事業として実施しているため、財源確保の問題があり、平成28年度以降の事業展開については、申込方法の利便性の向上を図り、参加者の増加に努める必要がある。 市民大会については、申込方法の利便性の向上を図り、参加者の増加に努める必要がある。 「ふれあいスポーツフェスタ」及び「ラジオ体操のつどい」については、豊中市全域からできるだけ多くの方に参加してもらいたい。内容や周知方法の工夫を行う。また、豊能地域生涯スポーツ推進協議会として実施しているこれら4事業の今後の方向性について、平成25年度から平成27年度までの3年間の大阪府補助事業で実施していることから、平成28年度以降の事業展開について、検討していく。 市民大会については、インターネットを活用した申込について、他市の状況について調査する。			
備考	市主催事業(体育の日の事業・バスケットボールフェスタ・ラジオ体操のつどい・ふれあい(スポーツ)フェスタ)及び市民大会の参加者数			

N O .	施策体系	新規	重点	再掲 No
94	1-(3)			
事業名	チアフェスタ			
事業主体 (所管)	指定管理者(屋内体育施設)			
具体的 内容	チアリーディングの普及振興のため、チアリーディングの演技を観ることや体験するイベント実施します。			
指標	目標値		H25実績	H26実績
	H26	H33		
参加者数 観覧者数 の合計	1,000	1,000	1,144	0
H33目標値に対する達成率	H33目標値に対する達成度		評価	
0%	E		未実施・廃止	
平成26年度 取組状況	未実施			
平成26年度 課題	<ul style="list-style-type: none"> 関係団体との早期の日程調整 早期に開催場所の確保 協力団体、参加団体との定期的な連絡機会の検討 			
平成26年度 課題に対する今後の 取組	継続的な実施に向けて、関係団体との日程調整や開催場所確保を年度当初より行う			
備考				

N O .	施策体系	新規	重点	再掲 No
95	1-(3)			95 133
事業名	体育の日の事業の開催			
事業主体 (所管)	<ul style="list-style-type: none"> スポーツ振興課 公益財団法人豊中市スポーツ振興事業団 指定管理者(屋内体育施設、温水プール、屋外体育施設) 			
具体的 内容	広く市民にスポーツの普及、振興を図るため、体育の日に体カテストやさまざまなスポーツイベントを開催します。			
指標	目標値		H25実績	H26実績
	H26	H33		
参加者数	5,000	7,400	4,630	0
H33目標値に対する達成率	H33目標値に対する達成度		評価	
0%	E		未実施・廃止	
平成26年度 取組状況	10月に実施予定だった、「体育の日の事業」は、台風により中止となった。			
平成26年度 課題	ふれあい緑地全体が会場となり、広範囲となるため、スポーツイベントエリアがわかりにくく、集客が少ない。			
平成26年度 課題に対する今後の 取組	スポーツイベントエリアで行っているイベントがわかるような表示の設置や、動線の見直し、スタンブラリーの活用などについて、検討する。			
備考				

N O .	施策体系	新規	重点	再掲 No
96	1-(4)			
事業名	市広報・ホームページでの情報提供			
事業主体 (所管)	スポーツ振興課			
具体的 内容	市広報やホームページでの各種大会や教室の情報提供を実施します。また、情報発信だけでなく、市民や利用者からの問合せ等、双方向で利用できるシステムを活用します。			
指標	目 標 値		H25実績	H26実績
指標なし	H26	H33	—	—
H33目標値に対する達成率		H33目標値に対する達成度		評価
—		F		継続
平成26年度 取り組み状況	市民大会や、市の主催事業等について、市広報及びホームページへ掲載するとともに、チラシやポスターを公共施設に配架及び掲示により情報提供を行った。また、指定管理者のホームページにより情報提供がなされた。			
平成26年度 課題	<ul style="list-style-type: none"> 各種大会や教室、イベントなどの参加者がどのような情報媒体により参加されたのか、また、他の情報媒体のニーズについて調査し、どのような情報媒体に力点を置くのが効果的なのか検討する必要がある。 市民や利用者からの問合せ等、双方向で利用できるシステムの活用にあたっては、スポーツに特化したSNS（フェイスブックやツイッターなど）の導入が考えられるが、管理業務など新たな業務に伴う費用負担が発生するため、費用対効果などについて検討する必要がある。 			
平成26年度 課題に対する今後の 取り組み	<ul style="list-style-type: none"> 各種大会や教室、イベントなどの情報提供にあたっての現状の課題を整理したうえで、新たな情報媒体や参加者からの問合せなど双方向で利用できるシステムの導入の必要性について検討する。 市民大会の申込みをインターネットでできる仕組みの構築について検討する。 			
備考				

N O .	施策体系	新規	重点	再掲 No
97	1-(4)	●		
事業名	各種スポーツ団体ホームページの支援			
事業主体 (所管)	<ul style="list-style-type: none"> スポーツ振興課 豊中市体育連盟 			
具体的 内容	団体のホームページでは、団体概要・取組の組み・大会・講習会の案内(申込受付ができる団体もある)・大会の結果等の情報を提供しています。今後は、そうした団体の情報を一元化し、情報の共有化に努めます。			
指標	目 標 値		H25実績	H26実績
体育連盟ホームページ 掲載団体数	H26	H33	—	0
H33目標値に対する達成率		H33目標値に対する達成度		評価
0%		E		未実施・廃止
平成26年度 取り組み状況	体育連盟加盟8 団体が、現在個別にホームページを開設している。			
平成26年度 課題	体育連盟事務局の人員体制に課題があり、各団体のホームページを取りまとめる体育連盟のホームページが開設できていない。			
平成26年度 課題に対する今後の 取り組み	平成29年度体育連盟のホームページ開設をめざし、体育連盟事務局の人員体制強化に向けて調整を行う。			
備考				

N O .	施策体系	新 規	重 点	再 掲 No
98	1-(4)			
事業名	指定管理者によるホームページでの情報提供			
事業主体 (所管)	指定管理者（屋内体育施設、温水プール）			
具体的 内 容	施設の利用案内をはじめ様々なスポーツ教室の案内を掲載します。			
指 標	目 標 値		H25実績	H26実績
	H26	H33	-	-
指標なし	H33目標値に対する達成率		評価	
-	F		拡充	
平成26年度 取組状況	各施設のホームページにて、施設の事業案内などを中心に掲載			
平成26年度 課 題	<ul style="list-style-type: none"> 各施設のホームページ更新頻度の改善 ホームページの更新作業担当者の増 閲覧者数の把握の仕組みを構築することが課題である 			
平成26年度 課 題に対する今後の 取組	<ul style="list-style-type: none"> SNS導入なども検討し、情報発信機能の向上させる。 閲覧者数を把握する仕組みも合わせて構築していく。 			
備 考				

N O .	施策体系	新 規	重 点	再 掲 No
99	1-(4)			
事業名	指定管理者によるホームページでの情報提供			
事業主体 (所管)	指定管理者（屋外体育施設）			
具体的 内 容	施設の利用案内をはじめ様々なスポーツ教室の案内を掲載します。			
指 標	目 標 値		H25実績	H26実績
	H26	H33	48	48
更新回数	H33目標値に対する達成率		評価	
48%	D		拡充	
平成26年度 取組状況	週1回の頻度で更新し、情報発信。			
平成26年度 課 題	情報発信が週1回コンスタントに更新できなかったので、社内で情報発信責任者を設けて、確実に週1回更新していく。			
平成26年度 課 題に対する今後の 取組	担当者を複数人決定して、確実に更新を行う。			
備 考				

N O .	施策体系	新規	重点	再掲 No
100	1-(4)	●		
事業名	新たな情報提供の充実			
事業主体 (所管)	公益財団法人豊中市スポーツ振興事業団			
具体的 内容	ホームページ等を活用し、情報の受発信機能を構築します。また、IT 関連での情報を 受け取れない人向けに、情報誌（紙媒体）を発行します。			
指標	目 標 値		H25実績	H26実績
指標なし	H26	H33	—	—
	H33 目標値に対する達成率		H33 目標値に対する達成度	
	—		F	
平成26年度 取り組み状況	ホームページ、情報受発信については、取組みが遅れている。 紙媒体については、千里地区で千里体育館の教室案内を配布するなど試行的取り組みを行 った。			
平成26年度 課 題	<ul style="list-style-type: none"> ホームページで発信する情報の量はかざられているため、発信する内容の精査が必要で ある。 紙媒体については、配布したことの効果把握するとともに、その内容を活かして情報 発信を拡大するための計画の作成が課題である。 			
平成26年度 課題に対する今後の 取り組み	<ul style="list-style-type: none"> 現在の財団ホームページは、指定管理委託施設の情報が主となっているので、それ以外 の情報についてもを広く発信できるよう、ホームページのリニューアルを進める。 紙媒体については、千里地区以外でも、どのような情報を発信すべきか精査し、試行的 に配布を行う。 			
備 考				

N O .	施策体系	新規	重点	再掲 No
101	1-(4)			
事業名	オーバシステムズの運営			
事業主体 (所管)	スポーツ振興課			
具体的 内容	登録することにより、インターネット、携帯電話ウェブサイトやスポーツ施設に設置 している街頭端末を利用して、いつでもどこからでもスポーツ施設の使用手続きができ るシステムを運営し、利便性の向上に努めます。また、使用状況、登録者、収録等も管 理します。			
指標	目 標 値		H25実績	H26実績
システム利用者数	H26	H33	1,095,178	1,091,575
H33 目標値に対する達成率	1,100,000		H33 目標値に対する達成度	
	99.2%		B	
平成26年度 取り組み状況	9月に供用を開始したマリノフワード豊中マルチグラウンド（ふれあい緑地球技場）の施設 使用の管理を開始した。 次期指定管理者（平成28年度から平成32年度まで）の移行に合わせてオーバシステム ム上における利用料金の導入の検討を行った。			
平成26年度 課 題	利用料金の導入にあたっては、銀行処理上の口座振替手数料や利用者による更新手続き について検討が必要など、現行システムでは利用料金制に伴う処理機能が設定されていな いため、オーバシステムのカスタマイズが必要である。			
平成26年度 課題に対する今後の 取り組み	オーバシステムのリリースに合わせて、新たなシステムの導入も視野に入れた検討を 行う。			
備 考	「抽選申込」「利用申請」「申請取消」「空き情報照会」等を含む利用回数			

N O .	施策体系	新規	重点	再掲 No
102	1-(4)			
事業名	スポーツ振興での情報提供			
事業主体 (所管)	公益財団法人豊中市スポーツ振興事業団			
具体的 内容	スポーツの情報発信だけでなく、健康に関する内容の特集記事等も掲載します。			
指標	目 標 値		H25実績	H26実績
発行回数	H26	H33	12	12
H33目標値に対する達成率	H33目標値に対する達成度		100%	評価
平成26年度 取り組み状況	月1回、指定管理受託施設にて持ち回りで作成。健康に関するテーマなども取り入れた。			
平成26年度 課題	施設での掲示・ホームページ以外では見る機会がないため、スポーツにあまり縁のない方の目に触れるように発信していくことが課題である。			
平成26年度 課題に対する今後の 取り組み	施設以外で実施している事業でも配布し、見ていただける機会を作っていく。			
備考				

N O .	施策体系	新規	重点	再掲 No
103	1-(4)			
事業名	スポーツなんでも相談			
事業主体 (所管)	指定管理者(屋内体育施設、温水プール)			
具体的 内容	回時・どこに行けばどのようなスポーツが出来るのかをばはじめ運動の基礎知識のアドバイス等を随時行います。			
指標	目 標 値		H25実績	H26実績
指標なし	H26	H33	—	—
H33目標値に対する達成率	H33目標値に対する達成度		—	評価
平成26年度 取り組み状況	全施設にて実施			
平成26年度 課題	「スポーツなんでも相談」の範囲を明確にし、P R R方法を見直す必要がある。			
平成26年度 課題に対する今後の 取り組み	相談範囲の明確化とともに、ホームページなどを活用した周知をしていきたい。			
備考				

N O .	施策体系	新規	重点	再掲 No
104	1-(4)			
事業名	スポーツ医事相談			
事業主体 (所管)	指定管理者（屋内体育施設、温水プール）			
具体的 内容	スポーツ施設の利用に際しては市民一人ひとりの健康状態に依りて不安なく使用できることやスポーツへの理解を深めるため、医師による「スポーツ医事相談」を実施します。			
指標	目標値		H25実績	H26実績
申込件数	H26	H33	5	13
	6	10		
	H33目標値に対する達成率		評価	
130%	A		継続	
平成26年度 取り組み状況	奇数月に医事相談を実施。			
平成26年度 課題	スポーツ事故後の保険手続きや、医師の紹介などの問合せが増えている。医事相談で取扱える内容について、周知していく必要がある。			
平成26年度 課題に対する今後の 取り組み	医事相談の可能な範囲が広がるよう、ポスターチラシの工夫を行う。			
備考				

N O .	施策体系	新規	重点	再掲 No
105	1-(4)			
事業名	施設意見箱の設置			
事業主体 (所管)	指定管理者（屋内体育施設）			
具体的 内容	要望・苦情を含め、施設利用者の声を投稿する場を設置し、その対応については施設内に掲示します。			
指標	目標値		H25実績	H26実績
実施施設数	H26	H33	6	6
	6	6		
	H33目標値に対する達成率		評価	
100%	A		継続	
平成26年度 取り組み状況	利用者からの声について、検討し、対応した内容については、掲示して利用者へ報告をした。			
平成26年度 課題	空調設備の設置など、ハード面への意見に偏る傾向がある。利用者との直接の対話によって、ソフト面のニーズ把握ができるような関係作りが必要がある。			
平成26年度 課題に対する今後の 取り組み	利用者からの意見を直接収集することが出来るよう、接遇研修などを実施し、コミュニケーションスキルを高める。			
備考				

N O .	施策体系	新規	重点	再掲 No
106	1-(4)			
事業名	施設意見箱の設置			
事業主体 (所管)	指定管理者(温水プール)			
具体的 内容	要望・苦情を含め、施設利用者の声を投稿する場を設置し、その対応については施設内に掲示します。			
指標	目標値		H25実績	H26実績
	H26	H33	2	2
実施回数	H33目標値に対する達成率		評価	
100%	A		継続	
平成26年度 取り組み状況	利用者からの声について、検討し、対応した内容については、掲示して利用者へ報告をした。			
平成26年度 課題	空調設備の設置など、ハード面へのご意見に偏る傾向がある。利用者との直接の対話によって、ソフト面のニーズ把握ができるような関係作りが必要がある。			
平成26年度 課題に対する今後の 取り組み	利用者からのご意見を直接収集することが出来るよう、接遇研修などを実施し、コミュニケーションスキルを高める。			
備考				

N O .	施策体系	新規	重点	再掲 No
107	1-(4)			
事業名	施設意見箱の設置			
事業主体 (所管)	指定管理者(屋外体育施設)			
具体的 内容	要望・苦情を含め、施設利用者の声を投稿する場を設置し、その対応については施設内に掲示します。			
指標	目標値		H25実績	H26実績
	H26	H33	1	0
意見回収回数	H33目標値に対する達成率		評価	
0%	E		継続	
平成26年度 取り組み状況	屋外有人施設にご意見箱を設置した。			
平成26年度 課題	アンケートで意見を頂けたが、ご意見箱から意見を頂くことはできなかった。ご意見箱から意見を頂くため、施設利用者へ声掛けを行う必要がある。			
平成26年度 課題に対する今後の 取り組み	毎日実施している施設利用者確認の時に、積極的に声掛けを行い、利用者が意見を言える機会を常に作り出すようにする。			
備考				

N O .	施策体系	新規	重点	再掲 No
108	1-(4)			
事業名	施設利用者アンケートの実施			
事業主体 (所管)	指定管理者(屋内体育施設)			
具体的 内容	利用者満足度、ニーズを把握するために、アンケートを年1回以上、各施設の利用者を対象に実施します。結果および改善策を公表するとともに、要望については迅速に対応します。また、指定管理として対応できない内容については、市へ報告します。			
指標	目 標 値		H25実績	H26実績
実施施設数	H26	H33	6	6
	H33目標値に対する達成率		評価	
100%	A		継続	
平成26年度 取り組み状況	全施設にて実施。市民要望を次年度の事業計画へ反映させるため、例年11月に実施して たのを前倒して9月に実施。(休館中であった豊島体は12月に実施)			
平成26年度 課 題	<ul style="list-style-type: none"> 各設問において、回答の選択理由を把握し、数値の変動だけでなく、要因の収集を図って いく必要がある。 利用者満足度の向上に繋がる迅速な対応が出来るよう、結果の集計、公表までの期間を 短縮していく必要がある。 			
平成26年度 課題に対する今後の 取り組み	満足度についての数字の変動だけでなく、回答理由がつかめるよう、アンケート用紙の記 載欄を工夫する。			
備 考				

N O .	施策体系	新規	重点	再掲 No
109	1-(4)			
事業名	施設利用者アンケートの実施			
事業主体 (所管)	指定管理者(温水プール)			
具体的 内容	利用者満足度、ニーズを把握するために、アンケートを年1回以上、各施設の利用者を対象に実施します。結果および改善策を公表するとともに、要望については迅速に対応します。また、指定管理として対応できない内容については、市へ報告します。			
指標	目 標 値		H25実績	H26実績
実施施設数	H26	H33	2	2
	H33目標値に対する達成率		評価	
100%	A		継続	
平成26年度 取り組み状況	市民要望を次年度の事業計画へ反映させるため、例年11月に実施してたのを前倒して9 月に実施。			
平成26年度 課 題	<ul style="list-style-type: none"> 各設問において、回答の選択理由を把握し、数値の変動だけでなく、要因の収集を図っ ていく必要がある。 利用者満足度の向上に繋がる迅速な対応が出来るよう、結果の集計、公表までの期間を 短縮していく必要がある。 			
平成26年度 課題に対する今後の 取り組み	満足度についての数字の変動だけでなく、回答理由がつかめるよう、アンケート用紙の記 載欄を工夫する。			
備 考				

N O .	施策体系	新規	重点	再掲 No
110	1-(4)			
事業名	施設利用者アンケートの実施			
事業主体 (所管)	指定管理者(屋外体育施設)			
具体的 内容	利用者満足度、ニーズを把握するために、アンケートを年1回以上、各施設の利用者を対象に実施します。結果および改善策を公表することにも、要望については迅速に対応します。また、指定管理として対応できない内容については、市へ報告します。			
指標	目標値		H25実績	H26実績
実施回数	H26	H33	1	1
H33目標値に対する達成率	H33目標値に対する達成度		評価	
100%	A		拡充	
平成26年度 取り組み状況	改修工事後の施設が多かったため、改修前と改修後の利用者満足度を同う取り組みを実施した。			
平成26年度 課題	常連で利用される人以外からは、アンケート回収が円滑にできなかった。今後は施設をあまり使用しない人からもアンケートを回収する必要がある。			
平成26年度 課題に対する今後の 取り組み	施設利用前にアンケートをお渡しして、積極的にアンケート回収を各施設で実施する。			
備考				

(2) 地域力を活かしたスポーツの推進 [No.111~122] 12 事業

N O .	施策体系	新規	重点	再掲 No
111	2-(1)			
事業名	スポーツ啓発キャラバン隊事業			
事業主体 (所管)	<ul style="list-style-type: none"> ・スポーツ振興課 ・豊中市スポーツ推進委員協議会 			
具体的 内容	各小中学校のスポーツ推進委員が中心となり、地域でのスポーツ事業やイベントを計画・実施し、地域スポーツの推進と啓発を行います。			
指標	目標値		H25実績	H26実績
スポーツ啓発キャラバン隊の派遣回数	H26	H33	10	11
H33目標値に対する達成率	H33目標値に対する達成度		評価	
68.8%	C		継続	
平成26年度 取り組み状況	地域スポーツ推進を図るため、スポーツ推進委員等によるスポーツ啓発キャラバン事業を実施し、地域のイベント等にスポーツ啓発キャラバン隊の派遣を行った。			
平成26年度 課題	キャラバン隊として派遣するスポーツ推進委員が、一部のキャリアのあるスポーツ推進委員に偏っている。			
平成26年度 課題に対する今後の 取り組み	全てのスポーツ推進委員が新体カテストやニュースポーツを指導できるように、スポーツ推進委員協議会が中心となり研修会を行い、スポーツ推進委員の育成を行う。			
備考				

N O .	施策体系	新規	重点	再掲 No
112	2-(1)		2-③-5	37 112
事業名	親子ふれあい事業			
事業主体 (所管)	指定管理者(屋内体育施設)			
具体的 内容	保護者と子どもが一緒にスポーツを楽しんでもらえる機会を増やすため、体育館において親子ふれあい事業を実施します。			
指標	目 標 値		H25実績	H26実績
	H26	H33	6	2
実施回数	4	4	評価	
H33目標値に対する達成率			H33目標値に対する達成率	
50%			C	
平成26年度 取り組み状況	柴体フェスタ 親子で遊ぼう(庄内体) を実施			
平成26年度 課題	保護者への働きかけが重要なことから、 ・地域のイベントの開催時期を調査し、重複しないような実施時期の検討 ・イベントのテーマ、日時だけの案内にとどまらず、具体的な実施内容の周知を図り、気軽に参加できるイメージを持ってもらえるようにする事が課題である			
平成26年度 課題に対する今後の 取り組み	・学校、自治会、施設利用者から情報を集め、地域行事と重ならない実施日の設定をする。 ・ポスターやホームページでの情報発信の際に、イベントの具体的な内容が伝わるよう工夫していく。			
備考				

N O .	施策体系	新規	重点	再掲 No
113	2-(1)	●		75 113
事業名	ウォーキング講座			
事業主体 (所管)	公益財団法人豊中市スポーツ振興事業団			
具体的 内容	公園等、高齢者が集まりやすい場所で、簡単に体験プログラムや、ウォーキング講座を実施し、身近で運動ができる機会の増加を図ります。			
指標	目 標 値		H25実績	H26実績
	H26	H33	—	0
実施回数	—	3	評価	
H33目標値に対する達成率			H33目標値に対する達成率	
0%			E	
平成26年度 取り組み状況	未実施			
平成26年度 課題				
平成26年度 課題に対する今後の 取り組み	実施に向け、実施内容、会場、参加者のニーズ等、調査をし平成28年度以降の実施をめざす。			
備考				

N O .	施策体系	新規	重点	再掲 No
114	2-(1)			55 114 122
事業名	スポーツ振興会事業			
事業主体 (所管)	<ul style="list-style-type: none"> ・スポーツ振興課 ・豊中市スポーツ推進委員協議会 			
具体的 内容	地域スポーツを推進するために、小学校区内で組織されたスポーツ振興会がスポーツ・レクリエーション活動等を行います。			
指標	目 標 値		H25実績	H26実績
実施校区数	H26	H33	9	9
H33目標値に対する達成率	H33目標値に対する達成度		評価	
100%	A		継続	
平成26年度 取り組み状況	市内9小学校で毎月定期的にニュースポーツ等を実施した。			
平成26年度 課題	スポーツ振興会を立ち上げた頃は市内全小学校である41校での実施を目標としていたが、地域での事業実施の担い手不足もあり、実施校が9校となっている。			
平成26年度 課題に対する今後の 取り組み	地域での事業実施の担い手不足や、小学校の場所の確保の問題から新規のスポーツ振興会の設立は困難な状況であるため、現状のまま事業を実施しながら、今後の方向性について検討する。			
備考				

N O .	施策体系	新規	重点	再掲 No
115	2-(1)			
事業名	地域スポーツ活動の推進および組織づくり(新しい公共の促進)			
事業主体 (所管)	<ul style="list-style-type: none"> ・スポーツ振興課 ・豊中市スポーツ推進委員協議会 			
具体的 内容	<p>スポーツ推進委員が中心となり、体力テストやニュースポーツ教室等を実施するとともに、委員の質の向上を旨とした研修会を開催し、地域とのコミュニケーションの取組を体制・組織づくりに努めます。</p> <p>また、地域の組織において、地域住民が主体的にスポーツ活動に取り組むことにより、地域の様々な課題の解決を担う「新しい公共」の拠点として充実・発展していくことを促進します。</p>			
指標	目 標 値		H25実績	H26実績
指標なし	H26	H33	—	—
H33目標値に対する達成率	H33目標値に対する達成度		評価	
—	F		拡充	
平成26年度 取り組み状況	スポーツ推進委員の質の向上を目指すため、ニュースポーツやラジオ体操の研修会を実施した。			
平成26年度 課題	研修会を実施するだけでなく、スポーツ推進委員が研修会で学んだ事を地域へ持ち帰り実施していくことが必要である。また、地域のスポーツ推進の担い手として、地域住民が主体的にスポーツ活動に取り組めるように努める必要がある。			
平成26年度 課題に対する今後の 取り組み	スポーツ推進委員が、各種研修会で学んだ事を地域で実施し、地域スポーツの推進を図り、地域住民が主体的にスポーツ活動に取り組めるよう支援する。			
備考				

N O .	施策体系	新規	重点	再掲 No
116	2-(1)			
事業名	スポーツ指導者派遣事業			
事業主体 (所管)	<ul style="list-style-type: none"> ・スポーツ振興課 ・豊中市スポーツ推進委員協議会 			
具体的 内容	地域スポーツの普及啓発を図るため、地域等からスポーツ指導者の派遣依頼があった時、内容に応じた指導者を派遣します。			
指標	目標値		H25実績	H26実績
スポーツ指導者の派遣 数	H26	H33	34	34
H33目標値に対する達成率	H33目標値に対する達成度		評価	
100%	A		継続	
平成26年度 取り組み状況	地域や行政からの依頼により、各種事業においてスポーツ推進委員を派遣した。			
平成26年度 課題	派遣できるスポーツ推進委員がキャリアのある一部のスポーツ推進委員に限られている。			
平成26年度 課題に対する今後の 取り組み	派遣経験のないスポーツ推進委員の育成と活用に努める。			
備考				

N O .	施策体系	新規	重点	再掲 No
117	2-(1)			
事業名	スポーツ用具等貸出事業			
事業主体 (所管)	スポーツ振興課			
具体的 内容	地域で、ニュースポーツや体カテストを行う場合に関連用具の無料貸出を行い、市民がスポーツに参加するきっかけづくりを図ります。			
指標	目標値		H25実績	H26実績
スポーツ用具貸出回数	H26	H33	76	46
H33目標値に対する達成率	H33目標値に対する達成度		評価	
30.7%	D		拡充	
平成26年度 取り組み状況	地域等の依頼によりスポーツ用具等の無料貸出を行った。			
平成26年度 課題	貸出時間が平日のみである等限定されているため、土日祝の貸出及び貸出時間の拡大も検討し、利用件数増加及び利用者の利便性を向上を図る必要がある。			
平成26年度 課題に対する今後の 取り組み	平成27年度から体育館等の指定管理者でもある(公財)豊中市スポーツ振興事業団へ事業を委託し、土日祝の貸出及び貸出時間の拡大についても展開していく。			
備考				

N O .	施策体系	新規	重点	再掲 No
118	2-(1)			
事業名	市民体育祭			
事業主体 (所管)	公民館			
具体的 内容	各小学校区に設置している公民館（地域住民が運営）が、小学校等で地域住民が参加する体育祭を実施します。			
指標	目標値		H25実績	H26実績
	H26	H33		
参加者数	47,000	48,000	46,599	41,462
H33目標値に対する達成率	H33目標値に対する達成率		評価	
86.4%	B		継続	
平成26年度 取り組み状況	各公民館において、市民体育祭を実施した。			
平成26年度 課題	地域参加者の高齢化および若い世代の参加・参画を図ることが課題である。			
平成26年度 課題に対する今後の 取り組み	公民館事業入の高校生の参加・参画の呼びかけ等、将来の地域活動の担い手づくりにつなげる取り組みを進める。			
備考				

N O .	施策体系	新規	重点	再掲 No
119	2-(1)			
事業名	ブロック協議会スポーツ大会			
事業主体 (所管)	公民館			
具体的 内容	公民館協議会各ブロック（北部・中部・南部・東部）において、各種スポーツ大会を実施します。			
指標	目標値		H25実績	H26実績
	H26	H33		
参加者数	830	840	828	942
H33目標値に対する達成率	H33目標値に対する達成率		評価	
112%	A		継続	
平成26年度 取り組み状況	各ブロック協議会においてバレーボール大会（北部・中部・南部）バドミントン大会（中部）ソフトボール大会（南部）ニュースポーツに取り組むスポーツ大会（中部・東部）等を実施した。			
平成26年度 課題	分館役員や参加選手の高齢化および参加選手の固定化が見受けられる。			
平成26年度 課題に対する今後の 取り組み	地域住民の健康推進と親睦を図るため、各ブロック協議会において引き続きスポーツ大会等を実施する。また、若男女誰もが楽しめるニュースポーツの取り組みも進める。			
備考				

N O .	施策体系	新規	重点	再掲 No
120	2-(1)			
事業名	総合型地域スポーツクラブへの支援			
事業主体 (所管)	スポーツ振興課			
具体的 内容	生涯を通じてスポーツに親しめる環境を身近な地域に整える総合型地域スポーツクラブについて、「住民主体」によって地域スポーツの推進を図るため、自立に向けた支援をします。			
指標	目 標 値		H25実績	H26実績
開催回数	H26	H33	0	5
H33目標値に対する達成率	H33目標値に対する達成度		評価	
62.5%	C		継続	
平成26年度 取り組み状況	9月11月12月3月に屋外体育施設指定管理者からテニスの指導員を派遣し、子どもテニス教室を4回開催した。 1月に元オリンピック選手2名を派遣し、子どもバレーボール教室を開催した。			
平成26年度 課題	平成26年度で総合型地域スポーツクラブに対するスポーツ振興基金からの運営補助が終了するため、自立に向けた支援を行う必要がある。			
平成26年度 課題に対する今後の 取り組み	総合型地域スポーツクラブの自立に向け、クラブの会員数増加の取り組みとして、市が関係する事業での広報活動の場を提供していく。			
備考				

N O .	施策体系	新規	重点	再掲 No
121	2-(1)			
事業名	総合型地域スポーツクラブへの支援			
事業主体 (所管)	公益財団法人豊中市スポーツ振興事業団			
具体的 内容	生涯を通じてスポーツに親しめる環境を身近な地域に整える総合型地域スポーツクラブについて、「住民主体」によって地域スポーツの推進を図るため、自立に向けた支援をします。			
指標	目 標 値		H25実績	H26実績
実施事業の実施回数	H26	H33	2	1
H33目標値に対する達成率	H33目標値に対する達成度		評価	
20%	D		拡充	
平成26年度 取り組み状況	プレイクバトルへの参加 休養の日での事業協力(中止) 事業のあり方等の会議			
平成26年度 課題	総合型地域スポーツクラブの課題、豊島地域の方のニーズ、財団で支援できることの整理をしていく必要がある。			
平成26年度 課題に対する今後の 取り組み	豊島地域のスポーツを通じた活性化につながるような事業を企画し、実施するために、クラブ担当者との協議を進める。			
備考				

(3) スポーツ環境の向上 [No.123~132] 10 事業

N O .	施策体系	新規	重点	再掲 No
123	3-(2)			
事業名	スポーツ施設の管理、運営			
事業主体 (所管)	スポーツ振興課			
具体的 内容	指定管理者制度等、民間活力を活用し、効果的、効率的な公共スポーツ施設の管理、運営を行います。			
指標	目 標 値			
指標なし	H26	H33	H25実績	H26実績
H33目標値に対する達成率	H33目標値に対する達成度			評価
—	F			継続
平成26年度 取り組み状況	<ul style="list-style-type: none"> 指定管理者との月次モニタリング及び四半期ごとに運営会議を計画どおり実施し、指定管理者の運営管理状況を把握しつつ、年次モニタリングを経て、年次評価を行った。また、指定管理者との定期的な会議については、年間スケジュールの中でルーチン化して実施すること、指定管理者における一定の運営管理状況の把握ができるようになった。 平成 28 年度からの次期指定管理者の選定に向けて、現在の管理、運営についての課題を整理し、選定評価委員会設置準備を行った。 			
平成26年度 課題	<ul style="list-style-type: none"> 指定管理者における指定事業（市が指定するスポーツ教室）の実施状況について把握する必要がある。 現在の管理・運営についての課題を整理し必要に応じて、次期指定管理者の募集要項や仕様書を修正する必要がある。 			
平成26年度 課題に対する今後の 取り組み	<ul style="list-style-type: none"> 指定管理者との定期的な会議等において、指定管理者における指定事業（市が指定するスポーツ教室）の実施状況を把握し、指定管理者とのヒアリングにより指定事業実施にかける課題があれば、必要に応じて見直しする。 現行の市の直営事業において、指定管理者に委託できるものがないか点検を行なう。 平成 27 年 1 月・3 月に実施予定の選定評価委員会委員会で募集要項・仕様書について、審議し、4 月の公示に向けた準備を進めた。 			
備考				

N O .	施策体系	新規	重点	再掲 No
122	2-(1)			55 114 122
事業名	スポーツ振興会事業			
事業主体 (所管)	<ul style="list-style-type: none"> スポーツ振興課 豊中市スポーツ推進委員協議会 			
具体的 内容	地域スポーツを推進するために、小学校区内で組織されたスポーツ振興会がスポーツ・レクリエーション活動等を行います。			
指標	目 標 値			
実施校区数	H26	H33	H25実績	H26実績
100%	9	9	9	9
H33目標値に対する達成率	H33目標値に対する達成度			評価
100%	A			継続
平成26年度 取り組み状況	市内9小学校で毎月定期的にニュースポーツ等を実施			
平成26年度 課題	スポーツ振興会を立ち上げた頃は市内全小学校である41校での実施を目標としていたが、地域での事業実施の担い手不足もあり、実施校が9校となっている。			
平成26年度 課題に対する今後の 取り組み	地域での事業実施の担い手不足や、小学校の場所の確保の問題から新規のスポーツ振興会の設立は困難な状況であるため、現状のまま事業を実施しながら、今後の方向性について検討する。			
備考				

N O .	施策体系	新規	重点	再掲 No
124	3-(2)			
事業名	学校開放事業			
事業主体 (所管)	教育総務課			
具体的 内容	市内小中学校の体育施設の開放を実施し、市民の身近なスポーツ施設として利用ルールの見直しを検討します。			
指標	目標値		H25実績	H26実績
延べ利用者数 (体育施設開放事業)	H26	H33	349,031	341,590
H33目標値に対する達成率	H33目標値に対する達成度		評価	
99.9%	B		継続	
平成26年度 取り組み状況	<ul style="list-style-type: none"> 学校の状況を踏まえ、小・中学校のグラウンド及び体育館の開放を実施した。 5校については夜間グラウンドの開放も実施した。 体育館の開放については、実態をより正確に把握するため、利用団体等を対象にアンケート調査を実施した。 利用施設（体育館及びグラウンド）、利用時間により手続き窓口や方法等が異なり利用者にとってわかりにくい現状を踏まえ、わかりやすい制度とする必要がある。 体育館の利用について、多くの団体に対し使用料の全額を免除する運用を行っているが、施設の維持管理に係る経費等の適切な負担の点から、この運用の見直しについて検討する必要がある。 所管課を一元化 利用に係る手続きの方法、使用料の減免制度について見直しを検討する。 			
平成26年度 課題				
平成26年度 課題に対する今後の 取り組み				
備考				

N O .	施策体系	新規	重点	再掲 No
125	3-(2)			
事業名	障害福祉センターひまわりの多目的ホール（体育室）等の貸出事業			
事業主体 (所管)	障害福祉課			
具体的 内容	障害団体のスポーツ・レクリエーション等の活動のために障害福祉センターひまわりの多目的ホール（体育室）等の貸出を行います。また障害者及び介助者等、施設利用者のために、市内巡回バスでの送迎（平日）を行います。 障害者がよりスポーツに親しむことができるよう、利用方法やイベント企画を検討します。			
指標	目標値		H25実績	H26実績
利用延べ人数	H26	H33	23,441	12,928
H33目標値に対する達成率	H33目標値に対する達成度		評価	
97.2%	B		継続	
平成26年度 取り組み状況	ひまわり講座、各団体のスポーツ・レクリエーション、車椅子バスケット・車椅子ダンス・風船ハレー、太鼓等のサークル、行事等に使用。 利用者数・利用者増加を図る必要がある。			
平成26年度 課題	体育室の周知方法を検討し、利用件数・利用者数増加に努める。			
平成26年度 課題に対する今後の 取り組み				
備考	25年度は、他施設の代替利用が多かったことで一時的に増加した。事業計画では、貸室全体の数値になっています。			

N O .	施策体系	新規	重点	再掲 No
126	3-(2)	●	3-②-アイウ	46 47 48 126
事業名	既存施設の整備 (市立スポーツ施設の整備)			
事業主体 (所管)	スポーツ振興課			
具体的 内容	既存のスポーツ施設については、全体的に老朽化しており、その中でも老朽化が著しい施設から、ライフサイクルコストを踏まえて、順立をつけながら整備します。さらには、効果的・効率的な施設運営を実現していくため、スクラップ&ビルトの考え方も取り入れ、機能縮小や統合についても検討します。			
指標	目 標 値		H25実績	H26実績
指標なし	H26	H33	—	—
H33目標値に対する達成率		H33目標値に対する達成度		
—		F		
平成26年度 取り組み状況		<ul style="list-style-type: none"> ・豊島体育館及び庄内体育館第2競技場の天井照明器具について、ハロゲンランプ照明器具を省エネで長期間にわたり使用できる輝度の高いLED照明器具に更新した。 ・野畑テニスコートのコートの不具合箇所を緊急補修により応急措置をするとともに、次年度以降に整備していくこととした。(平成27年度設計・平成28年度工事の予定) ・老朽化が著しい二ノ切温水プールの大規模改修にあたっては、工事期間中の予定に伴う利用者への配慮やトータルコストの削減などから建て替える視野に入れて検討することを5月の政策会議で提案した。 		
平成26年度 課題		<ul style="list-style-type: none"> ・施設や設備の改修にあたっては、工事による閉館を伴うため、利用者や指定管理者への影響を最小限に留めるよう、工事の集約化などの工夫を図る必要がある。 ・体育施設の改修・整備にあたっては、体育施設が全体的に老朽化していることから、優先順位を付け、計画を立てて順次進めていく必要がある。 		
平成26年度 課題に対する今後の 取り組み		<ul style="list-style-type: none"> ・老朽化が著しい二ノ切温水プールの大規模改修については、劣化診断を行い、大規模改修した場合と建て替えるした場合のコストの比較を行い、工事手法等の検討を行う。 ・各体育施設の老朽化の状況などに基づき、体育施設全体の改修・整備計画を立てる。 		
備 考				

N O .	施策体系	新規	重点	再掲 No
127	3-(3)			
事業名	指導者講習会・審判講習会の実施			
事業主体 (所管)	<ul style="list-style-type: none"> ・スポーツ振興課 ・豊中市体育連盟 			
具体的 内容	指導方法・審判方法の講習及び、学校へ出向いての指導方法や技術指導を行います。また、外部講師の招聘や、大学教員やオリンピックメダリスト、公認審判員等幅広い講師による専門的な講習会を実施します。			
指標	目 標 値		H25実績	H26実績
種目別講習会参加者数	H26	H33	—	—
H33目標値に対する達成率	4,100	4,100	2,453	2,499
61%		H33目標値に対する達成度		
—		C		
平成26年度 取り組み状況		<ul style="list-style-type: none"> ・体育連盟の各加盟団体が各種目の講習会を実施。 ・一部の加盟団体が外部講師を招聘して専門的講習会を実施したり、学校で指導を行った。 		
平成26年度 課題		<ul style="list-style-type: none"> ・オリンピックメダリスト等の著名人を招へいた講習会の体育連盟単独実施は難しい。 		
平成26年度 課題に対する今後の 取り組み		<ul style="list-style-type: none"> ・体育連盟と他の団体とタイアップした講習会の実施について検討する。 		
備 考				

N O .	実施体系	新規	重点	再掲 No
128	3-(3)			128 151
事業名	スポーツ指導者の養成			
事業主体 (所管)	<ul style="list-style-type: none"> ・スポーツ振興課 ・豊中市スポーツ推進委員協議会 			
具体的 内容	市内のスポーツ活動の指導者、及びスポーツ指導に関心のある人を対象に、様々な講習会を企画・立案し、各専門分野の講師を招いて講義・実技研修を行い、女性も含めた新たな指導者の養成に努めます。			
指標	目標値		H25実績	H26実績
	H26	H33	164	162
参加者数	200	220	評価	
H33目標値に対する達成率	H33目標値に対する達成度		73.6%	
	C		継続	
平成26年度 取り組み状況	地域でスポーツの指導に携わる市民やスポーツ推進委員を対象に「今日の女性スポーツの問題」や「障害者が気軽に参加できるスポーツ環境」等をテーマに、講義・実技講習会を1月～3月に合計7回実施した。			
平成26年度 課題	事業のマンネリ化もあり参加者が少ないため、事業のあり方を見直す必要がある。			
平成26年度 取り組み状況	平成27年度の参加者増加に向けて、講習内容、回数、日時について見直しを図る。			
備考				

N O .	実施体系	新規	重点	再掲 No
129	3-(3)		2-①-6	26 129
事業名	運動部活動の充実			
事業主体 (所管)	学校教育課			
具体的 内容	運動部活動指導協力者派遣事業では、中学校の運動部活動をより活性化させるため、専門的技術と指導性を備えた外部人材を派遣します。また、豊中市中学校体育連盟と連携し、豊中市中学校総合体育大会・種目別大会等の大会開催を支援します。			
指標	目標値		H25実績	H26実績
	H26	H33	2,121	2,078
運動部活動指導協力者 への派遣回数	2,200	2,200	評価	
H33目標値に対する達成率	H33目標値に対する達成度		94.5%	
	B		継続	
平成26年度 取り組み状況	要請のあった中学校17校に対し、指導協力者を派遣し、現在40人、延べ2,078回の派遣を行った。			
平成26年度 課題	<ul style="list-style-type: none"> ・派遣回数や謝礼金の制限があるなか、派遣回数や時期を工夫する等、学校のニーズに合った支援となるよう検討する必要がある。 ・若い教職員が増加の一因となり、運動クラブ数は維持しているが、活動内容の充実に向けて運動部活動指導協力者派遣事業の一層の工夫・検討を行う必要がある。 			
平成26年度 取り組み状況	大学との連携については、中学校への運動部活動支援や、小学校へのフラッグフットボールの出席授業等を進めるとともに、3学期にスポーツ振興課と連携し、小学生フラッグフットボール大会を開催する。			
備考				

N O .	施策体系	新規	重点	再掲 No
130	3-(3)			87 130
事業名	ボランティア組織の活用			
事業主体 (所管)	公益財団法人豊中市スポーツ振興事業団			
具体的 内容	本市のスポーツイベントや様々な関連する事業を支えていたただけるボランティア組織を構築し、積極的に活用します。また、サポートが必要な人のスポーツ教室参加があった場合、ボランティア組織の登録者にサポートを依頼します。			
指標	目標値		H25実績	H26実績
協力者数	H26	H33	—	0
H33目標値に対する達成率	H33目標値に対する達成度		評価	
0%	E		未実施・廃止	
平成26年度 取り組み状況	未実施			
平成26年度 課題				
平成26年度 課題に対する今後の 取り組み	具体的なボランティアの活用方法の検討を進めると共に、制度構築に向けて取組みを進める。			
備考				

N O .	施策体系	新規	重点	再掲 No
131	3-(3)	●		
事業名	指導員バンク制度の構築			
事業主体 (所管)	公益財団法人豊中市スポーツ振興事業団			
具体的 内容	各種教室の安定的な実施、内容充実のために指導員育成を、財団独自のバンク制度の構築を進めます。幅広い人材のバンク登録により、市民ニーズに合わせた事業の拡充を図ります。			
指標	目標値		H25実績	H26実績
バンク登録者数	H26	H33	—	0
H33目標値に対する達成率	H33目標値に対する達成度		評価	
0%	E		未実施・廃止	
平成26年度 取り組み状況	未実施			
平成26年度 課題				
平成26年度 課題に対する今後の 取り組み	平成28年度より、段階的に実施予定。			
備考				

(4) 都市魅力を活かしたスポーツのまちづくり【No.133~152】20事業

N O .	実施体系	新規	重点	再掲 No
133	4-(1)			95 133
事業名	体育の日の事業の開催			
事業主体 (所管)	<ul style="list-style-type: none"> ・スポーツ振興課 ・公益財団法人豊中市スポーツ振興事業団 ・指定管理者(屋内体育施設、湯水プール、屋外体育施設) 			
具体的 内容	<p>広く市民にスポーツの普及、振興を図るため、体育の日に体カテラストやさまざまなスポーツイベントを開催します。</p>			
指標	目標値		H25実績	H26実績
参加者数	H26	H33		
H33目標値に対する達成率	5,000	7,400	4,630	0
0%	E		未実施・廃止	
平成26年度 取り組み状況	10月に実施予定だった、「体育の日の事業」は、台風により中止となった。			
平成26年度 課題	ふれあい緑地全体が会場となり、広範囲となるため、スポーツイベントエリアがわかりにくく、集客が少ない。			
平成26年度 課題に対する今後の 取り組み	スポーツイベントエリアで行っているイベントがわかるような表示の設置や、動線の見直し、スタンブラリーの活用などについて、検討する。			
備考				

N O .	実施体系	新規	重点	再掲 No
132	3-(3)			
事業名	指導者研修会の開催			
事業主体 (所管)	<ul style="list-style-type: none"> ・スポーツ振興課 ・豊中市スポーツ少年団 			
具体的 内容	スポーツ少年団豊能地区連絡協議会の主催で、毎年1回指導者研修会を実施します。			
指標	目標値		H25実績	H26実績
参加者数	H26	H33		
H33目標値に対する達成率	15	32	13	23
71.9%	C		評価 継続	
平成26年度 取り組み状況	スポーツシニアの撮影の方法について外部講師を招き、指導者向けの講習会を開催した。			
平成26年度 課題	参加者が増加し、実施した内容に関する評価も高かった。今後は指導者のみならず、保護者の参加などをもいって促進することが求められる。			
平成26年度 課題に対する今後の 取り組み	スポーツ少年団の加盟団体の参加者の増加を図るため、周知方法について多面的に検討する。			
備考	具体的内容について、実施回数を3回→1回へ変更			

N O .	施策体系	新規	重点	再掲 No
134	4-(1)	●	3-②-ア	50 134
事業名	(仮称)ふれあい緑地球技場整備事業			
事業主体 (所管)	スポーツ振興課			
具体的 内容	スポーツゾーンとして位置づけ、多様な市民のスポーツ、レクリエーションの場として活用を促進します。			
指標	目標値		H25実績	H26実績
指標なし	H26	H33	—	—
H33目標値に対する達成率		H33目標値に対する達成度		
—		F		拡充
平成26年度 取り組み状況	9月に運用を開始するとともに、府立豊中高等学校と府立池田高等学校のアメリカンフットボール部の交流試合及び市内小学生を対象にフラグフットボール体験教室を実施した。 12月に沖繩市と兄弟都市40周年を記念して、県立コザ高等学校が、全国高等学校ラグビーフットボール大会に沖縄県代表として出場するにあたり、公開練習を実施した。2月には小学生のフラグフットボール豊中大会を開催した。 マリノード豊中マルチグラウンド(ふれあい緑地球技場)は天然芝のグラウンドのため、芝の養生が一定必要なことにより年間使用日数が少なく、一定限られた日数の中で如何に効果的な事業を展開していくかが課題である。			
平成26年度 課題	マリノード豊中マルチグラウンド(ふれあい緑地球技場)と天然芝のグラウンドの良さを市民に広く知ってもらうため、豊中が発祥である高校ラグビー・アメリカンフットボール・サッカーのイベントなどを開催し、本球技場をPRしていく。			
平成26年度 課題に対する今後の 取り組み				
備考				

N O .	施策体系	新規	重点	再掲 No
135	4-(1)		3-②-ア	51 135
事業名	ふれあい緑地の利用促進に関する庁内横断体制の構築			
事業主体 (所管)	<ul style="list-style-type: none"> スポーツ振興課 公園みどり推進課 			
具体的 内容	「健康」スポーツ「環境」をキーワードに、移転跡地利用で生み出された、貴重な緑地の利活用を進めるため、庁内の横断的な体制を構築します。			
指標	目標値		H25実績	H26実績
指標なし	H26	H33	—	—
H33目標値に対する達成率		H33目標値に対する達成度		
—		F		継続
平成26年度 取り組み状況	公園みどり推進課をはじめ関係部局からなる、ふれあい緑地運営管理推進連絡会議において、ふれあい緑地の有効活用について検討した。			
平成26年度 課題	ふれあい緑地内の施設等を一体的に管理していくためには、各所管課や運営団体が密な連携を図る必要がある。			
平成26年度 課題に対する今後の 取り組み	ふれあい緑地と関係する部局・指定管理者・各種団体等と定期的に情報交換会を行い、現状や課題の把握に努める。			
備考				

N O .	施策体系	新規	重点	再掲 No
136	4-(1)	●		
事業名	スポーツまちづくりイベントの実施			
事業主体 (所管)	公益財団法人豊中市スポーツ振興事業団			
具体的 内容	地域や周辺施設、企業、ネーミングライツパートナー等と連携したスポーツイベントを開催します。			
指標	目 標 値		H25実績	H26実績
イベント実施回数	H26	H33	—	0
H33目標値に対する達成率	H33目標値に対する達成率		評価	
0%	E		未実施・廃止	
平成26年度 取り組み状況	未実施			
平成26年度 課題				
平成26年度 課題に対する今後の 取り組み	地域のイベントに参加し、スポーツの要素を取り入れた事業を実施する。			
備考				

N O .	施策体系	新規	重点	再掲 No
137	4-(2)			
事業名	海外姉妹都市や他府県、近隣市チームとの交流試合開催			
事業主体 (所管)	<ul style="list-style-type: none"> ・スポーツ振興課 ・豊中市体育連盟 			
具体的 内容	相互交流のため、交流試合を開催します。			
指標	目 標 値		H25実績	H26実績
指標なし	H26	H33	—	—
H33目標値に対する達成率	H33目標値に対する達成率		評価	
—	F		継続	
平成26年度 取り組み状況	体育連盟加盟団体においては、ソフトテニス、ラグビーが他府県・近隣市との交流試合を実施した。			
平成26年度 課題	市内が会場となる交流試合については、把握できるが、市外が会場となる交流試合については把握できていない。			
平成26年度 課題に対する今後の 取り組み	市外が会場となる交流試合についても、把握できるように体育連盟加盟団体への調査を実施し、状況把握に努める。			
備考				

N O .	施策体系	新規	重点	再掲 No
138	4-(2)	●		
事業名	スポーツフェスタの実施			
事業主体 (所管)	指定管理者(屋内体育施設)			
具体的 内容	各施設において、地域性に重点を置いたフェスタ(お祭り)を開催し、地域での交流を図るとともに、スポーツの推進に努めます。			
指標	目標値		H25実績	H26実績
実施回数	H26	H33	—	1
H33目標値に対する達成率		H33目標値に対する達成度		
100%		A		
柴体フェスタの実施				
平成26年度 取り組み状況				
平成26年度 課題	<ul style="list-style-type: none"> ・広報・周知方法(手段)の拡大 ・実施する内容が明確な周知方法の検討 			
平成26年度 課題に対する今後の 取り組み	<ul style="list-style-type: none"> ・柴原体育館利用者数200万人達成を記念としたイベントとしても開催する。 ・ポスターやホームページでの情報発信の際に、イベントの具体的な内容が伝わるよう工夫していく。 			
備考				

N O .	施策体系	新規	重点	再掲 No
139	4-(2)	●		
事業名	スポーツフェスタの実施			
事業主体 (所管)	指定管理者(温水プール)			
具体的 内容	各施設において、地域性に重点を置いたフェスタ(お祭り)を開催し、地域での交流を図るとともに、スポーツの推進に努めます。			
指標	目標値		H25実績	H26実績
実施回数	H26	H33	—	0
H33目標値に対する達成率		H33目標値に対する達成度		
0%		E		
未実施				
平成26年度 取り組み状況				
平成26年度 課題	<ul style="list-style-type: none"> 実施する内容が明確な周知方法の検討 広報・周知方法(手段)の拡大 			
平成26年度 課題に対する今後の 取り組み	平成28年度からの実施に向けてイベントの内容、時期、場所等の検討を行う。			
備考				

N O .	施策体系	新規	重点	再掲 No
140	4-12)	●		
事業名	スポーツフェスタの実施			
事業主体 (所管)	指定管理者(屋外体育施設)			
具体的 内容	各施設において、地域性に重点を置いたフェスタ(お祭り)を開催し、地域での交流を図るとともに、スポーツの推進に努めます。			
指標	目 標 値		H25実績	H26実績
ふれあいスポーツフェスタ実施回数	H26	H33	—	2
H33目標値に対する達成率	H33目標値に対する達成度		評価	
100%	A		継続	
平成26年度 取り組み状況	親子テニス体験会、スポーツアトラクション(ストラックアウトなど)の開催。			
平成26年度 課題	市のイベントに共催として参加したが、参加者が少なかった。今度は、事前告知方法の見直しが必要と考える。			
平成26年度 課題に対する今後の 取り組み	指定管理者が主体となって、市のイベントに参加するとともに、PR時期を早めていく。			
備考				

N O .	施策体系	新規	重点	再掲 No
141	4-12)		1-0-2	2 52 93 141
事業名	各種スポーツイベントの実施			
事業主体 (所管)	スポーツ振興課			
具体的 内容	市民だれもが参加ができるような、ニーズに沿ったスポーツイベントを実施し、市民のスポーツ活動の裾野を広げます。 また、民間事業者や大学、NPO法人等と連携し、多様なスポーツ機会の充実を図ります。			
指標	目 標 値		H25実績	H26実績
豊中市主催スポーツイベント及び市民大会の参加者数	H26	H33	45,153	37,727
H33目標値に対する達成率	H33目標値に対する達成度		評価	
69.6%	C		継続	
平成26年度 取り組み状況	12月にふれあい緑地少年野球場とふれあい緑地テニスコートで屋外体育指定管理者及びスポーツ推進委員協議会と連携し「ふれあいスポーツフェスタ」を実施した。 2月には近畿大学のアメリカンフットボール部と連携する「小学生フットボール大会」を実施した。 豊中大会)と女性指導者養成の観点から、武庫川女子大学のバスケットボール部及び新体操部と連携する「バスケットボールフェスタ」を実施した。 3月にはNPO法人全国ラジオリオ体操連盟公認指導者を招いて「ラジオリオ体操のつどい」を実施した。 年間を通して各種市民大会及び各種後援事業の大会を開催した。			
平成26年度 課題	「ふれあいスポーツフェスタ」及び「ラジオリオ体操のつどい」については、豊中市の中心に位置する「ふれあい緑地」で開催しているが、参加者数が少なく、近隣住民に偏っているため、周知方法の工夫や開催場所の変更などについて検討する必要がある。また、両事業は豊能地域生涯スポーツ推進協議会が平成25年度から平成27年度までの3年間の大阪府補助事業として実施しているため、財源確保の問題があり、平成28年度以降の事業展開について見直し等の検討が必要である。			
平成26年度 課題に対する今後の 取り組み	市民大会については、申込方法の利便性の向上を図り、参加者の増加に努める必要がある。「ふれあいスポーツフェスタ」及び「ラジオリオ体操のつどい」については、豊中市全域からできるだけ多くの方に参加してもらうため、内容や周知方法の工夫を行う。また、豊能地域生涯スポーツ推進協議会として実施しているこれら4事業の今後の方向性について、平成25年度から平成27年度までの3年間の大阪府補助事業で実施していることから、平成28年度以降の事業展開について、検討していく。 市民大会については、インターネットを活用した申込について、他市の状況について調査する。			
備考	市主催事業(体育の日の事業・バスケットボールフェスタ・ラジオリオ体操のつどい・ふれあい(スポーツ)フェスタ)及び市民大会の参加者数			

N O .	施策体系	新規	重点	再掲 No
142	4-(2)			82 142
事業名	障害者スポーツ体験会			
事業主体 (所管)	スポーツ振興課			
具体的 内容	障害者スポーツの体験会を実施し、障害者への理解を深め、障害者スポーツの魅力を広く啓発するとともに、障害者と健常者の交流を図ります。			
指標	目標値		H25実績	H26実績
参加者数	H26	H33	6	0
	H33目標値に対する達成率		評価	
0%	E		未実施・廃止	
平成26年度 取り組み状況	未実施			
平成26年度 課題	車いすテニス体験会は屋外施設での実施であったため、台風の接近により中止となったことから、体育館等の屋内施設で実施できる障害者スポーツの競技種目の検討が必要である。			
平成26年度 課題に対する今後の 取り組み	障害者スポーツ体験会は、屋外競技と屋内競技の両方で実施していく方向で検討し、実施する。			
備考	H25年度の実績は車いすテニス体験会の参加者数			

N O .	施策体系	新規	重点	再掲 No
143	4-(2)			83 143
事業名	障害者スポーツ体験会			
事業主体 (所管)	公益財団法人豊中市スポーツ振興事業団			
具体的 内容	障害者スポーツの体験会を実施し、障害者への理解を深め、障害者スポーツの魅力を広く啓発するとともに、障害者と健常者の交流を図ります。			
指標	目標値		H25実績	H26実績
実施回数	H26	H33	—	0
	H33目標値に対する達成率		評価	
0%	E		未実施・廃止	
平成26年度 取り組み状況	未実施			
平成26年度 課題	—			
平成26年度 課題に対する今後の 取り組み	平成28年度からの実施に向けてイベントの内容、時期、場所等の検討を行う。			
備考				

N O .	施策体系	新規	重点	再掲 No
144	4-(2)			84 144
事業名	障害者スポーツ体験会			
事業主体 (所管)	指定管理者(屋内体育施設)			
具体的 内容	障害者スポーツの体験会を実施し、障害者への理解を深め、障害者スポーツの魅力が 広く啓発するとともに、障害者と健常者の交流を図ります。			
指標	目 標 値		H25実績	H26実績
	H26	H33	—	—
実施回数	H33		1	0
H33目標値に対する達成率		H33目標値に対する達成度		
0%		E		未実施・廃止
未実施				
平成26年度 取り組み状況				
平成26年度 課 題	—			
平成26年度 課題に対する今後の 取り組み	障害者チャレンジスポーツ実施から、事業拡大、イベント等を考えていく			
備 考				

N O .	施策体系	新規	重点	再掲 No
145	4-(2)			85 145
事業名	障害者スポーツ体験会			
事業主体 (所管)	指定管理者(温水プール)			
具体的 内容	障害者スポーツの体験会を実施し、障害者への理解を深め、障害者スポーツの魅力が 広く啓発するとともに、障害者と健常者の交流を図ります。			
指標	目 標 値		H25実績	H26実績
	H26	H33	—	—
実施回数	H33		1	0
H33目標値に対する達成率		H33目標値に対する達成度		
0%		E		未実施・廃止
未実施				
平成26年度 取り組み状況				
平成26年度 課 題	—			
平成26年度 課題に対する今後の 取り組み	平成29年度以後、実施に向けて、検討を進める。			
備 考				

N O .	施策体系	新 規	重 点	再 掲 No
146	4-(2)			86 146
事業名	障害者スポーツ体験会			
事業主体 (所管)	指定管理者（屋外体育施設）			
具体的 内容	車いすテニス体験会を実施し、障害者への理解を深め、障害者スポーツの魅力を広く啓発するとともに、障害者と健常者の交流を図ります。			
指 標	目 標 値		H25実績	H26実績
実施回数	H26	H33	1	0
H33 目標値に対する達成率	H33 目標値に対する達成度		評価	
0%	E		継続	
平成26年度 取り組み状況	未実施			
平成26年度 課 題	障害者スポーツに関わりが不足していたため、体験会等の用具やスタッフ募集などができなかった。			
平成26年度 課題に対する今後の 取り組み	障害者スポーツについて知識を構築するために、社内勉強会を開催し、更に地域の障がい者団体とのコミュニケーションを持つ活動をする。			
備 考				

N O .	施策体系	新 規	重 点	再 掲 No
147	4-(2)			
事業名	高校生ダンスフェスタ			
事業主体 (所管)	生涯学習課			
具体的 内容	市内外の高校生が参加し、ダンスの発表のみならず、企画や運営方法を、自らが企画して実施します。今後は、高校を卒業しても豊中でダンスを続けることができる仕組みづくりを図ります。			
指 標	目 標 値		H25実績	H26実績
ダンスフェスタ参加者数	H26	H33	678	645
H33 目標値に対する達成率	H33 目標値に対する達成度		評価	
107.5%	A		継続	
平成26年度 取り組み状況	・ダンスに取り組んでいる高校生世代の青少年グループを公募し、各グループの代表者たちが企画運営を行い、それぞれのグループの発表のみならず、制作過程における出演者の関わりや体験を大切にしたいダンスの発表会を創りあげる。 ・イベントについては、2月に実施予定。			
平成26年度 課 題	参加者全員で創り上げるイベントである事の意識に差がある為、連絡・報告・提出物等の期限を守らないなどにもつながっている。			
平成26年度 課題に対する今後の 取り組み	より多くの経験を重ねたOB・OGたちに企画や運営への参画を求め、将来的には高校生ダンスフェスタを含め、実行委員会形式などで主体的な運営が可能になるよう支援する。			
備 考				

N O .	施策体系	新規	重点	再掲 No
148	4-(2)			
事業名	公認資格取得のための講習会参加奨励			
事業主体 (所管)	<ul style="list-style-type: none"> ・スポーツ振興課 ・豊中市体育連盟 			
具体的 内容	公認資格講習会への参加の奨励や推薦を行っていきます。引き続き参加を奨励し、資格取得者が活動できる場の提供に努めます。			
指標	目標値		H25実績	H26実績
参加者数	H26	H33	—	0
H33目標値に対する達成率	10		評価	
0%	E		未実施・廃止	
平成26年度 取り組み状況	未実施			
平成26年度 課題	—			
平成26年度 課題に対する今後の 取り組み	体育連盟事務局の体制を整え、平成28年度より公認資格講習会への参加の奨励や推薦を行えるよう準備を進めていく。			
備考				

N O .	施策体系	新規	重点	再掲 No
149	4-(3)	●		
事業名	大学との連携			
事業主体 (所管)	スポーツ振興課			
具体的 内容	大学と連携し、協働でスポーツ活動を実施する等、交流を充実させ、今後は大学の知見を活かした、運動プログラムの開発等について検討します。			
指標	目標値		H25実績	H26実績
大学と連携した事業の 参加者数	H26	H33	—	352
H33目標値に対する達成率	350		評価	
100.6%	A		未実施・廃止	
平成26年度 取り組み状況	2月に武庫川女子大学と連携し、同大学のバスケットボール部が主体となって、本市の小中学生を対象にバスケットボールイベントを企画・立案・運営する「バスケットボールフェスタ」を開催した。			
平成26年度 課題	大学と協働し、イベントは開催できているが、運動プログラム等の開発については、まだ実施できていない。			
平成26年度 課題に対する今後の 取り組み	今後は大学と連携した事業を実施していくとともに、大学の知見を活かした運動プログラムの開発についても検討していく。			
備考				

NO.	施策体系	新規	重点	再掲 No
150	4-(3)	●		
事業名	大学との連携			
事業主体 (所管)	公益財団法人豊中市スポーツ振興事業団			
具体的 内容	大学と連携し、協働でスポーツ活動を実施する等、交流を充実させ、今後は大学の知見を活かした、運動プログラムの開発等について検討します。			
指標	目標値		H25実績	H26実績
指標なし	H26	H33	—	—
H33目標値に対する達成率	H33目標値に対する達成度		評価	
—	F		拡充	
平成26年度 取り組み状況	大阪青山大学に協力をいただき、保育幼稚園受託事業である、げんきスプロジェクト指導プログラム、先生向け講習会、保護者向け講習会の内容を検討した。			
平成26年度 課題	今後の方針、目標とする成果を連携先と共有することが必要である。			
平成26年度 課題に対する今後の 取り組み	これまで実施してきたげんきスプロジェクトの事業成果を活用した運動プログラムの開発に向けて準備を進める。			
備考				

NO.	施策体系	新規	重点	再掲 No
151	4-(3)			128 151
事業名	スポーツ指導者の養成			
事業主体 (所管)	<ul style="list-style-type: none"> スポーツ振興課 豊中市スポーツ推進委員協議会 			
具体的 内容	市内のスポーツ活動の指導者、及びスポーツ指導に関心のある人を対象に、様々な講習会を企画・立案し、各専門分野の講師を招いて講義・実技研修を行い、女性も含めた新たな指導者の養成に努めます。			
指標	目標値		H25実績	H26実績
参加者数	H26	H33	164	162
H33目標値に対する達成率	H33目標値に対する達成度		評価	
73.6%	C		継続	
平成26年度 取り組み状況	地域でスポーツの指導に携わる市民やスポーツ推進委員を対象に「今日の女性スポーツの問題」や「障害者が気楽に参加できるスポーツ環境」等をテーマに、講義・実技講習会を1月～3月に合計7回実施した。			
平成26年度 課題	事業のマンネリ化もあり参加者が少ないため、事業のあり方を見直す必要がある。			
平成26年度 課題に対する今後の 取り組み	平成27年度の参加者増加に向けて、講習内容、回数、日時について見直しを図る。			
備考				

N O .	施策体系	新規	重点	再掲 No
152	4-(3)		2-①-2	22 152
事業名	授業づくり			
事業主体 (所管)	学校教育課			
具体的 内容	各種の体育実技研修会を実施し、教職員の体育の授業等における、より効果的な指導方法の習得を図ります。			
指標	目標値		H25実績	H26実績
各種体育実技研修会の への実施回数	H26	H33	4	4
	H33目標値に対する達成率		H33目標値に対する達成率	
100%	A		評価 継続	
平成26年度 取り組み状況	柔道、水泳、体づくり、フライングフットボールについて実技研修を実施した。			
平成26年度 課題	<ul style="list-style-type: none"> 今年度、研修会では実施していない運動領域（器械運動、陸上運動等）がある。 			
平成26年度 課題に対する今後の 取り組み	<ul style="list-style-type: none"> 教職員のニーズに合った研修を実施するとともに、バランスのとれた内容となるよう取り組みしていく。 			
備考				

10. 「豊中市スポーツ推進計画」事業実施状況及び評価報告書作成に係る検討経過

(1) 「豊中市スポーツ推進審議会」

【目的】

地方スポーツ推進計画その他のスポーツ推進に関する重要事項の調査審議を行うため。

【参考：スポーツ基本法抜粋】

(都道府県及び市町村のスポーツ推進審議会等)

第三十一条 都道府県及び市町村に、地方スポーツ推進計画その他のスポーツの推進に関する重要事項を調査審議させるため、条例で定めるところにより、審議会その他の合議制の機関（以下「スポーツ推進審議会等」という。）を置くことができる。

【委員名簿】

	名 前	所属・活動団体等
会 長	丹羽 劭昭	奈良女子大学名誉教授
副 会 長	野老 稔	武庫川女子大学名誉教授
	大角 正弘	大阪知的障がい者スポーツ協会
	岡田 修一	神戸大学大学院教授
	加藤 忍	豊中市スポーツ推進委員協議会
	坂本 清美	市民公募委員
	中田 崇彦	連合大阪豊中地区協議会
	林 直人	豊中市中学校体育連盟
	古久保 美智恵	豊中市体育連盟
	前田 忠志	公民分館協議会

※50音順、敬称略、所属・活動団体等は平成27年（2015年）6月21日現在

※任期は、平成27年（2015年）6月21日～平成29年（2017年）6月20日

【検討経過】

回	開催日	議事内容
第1回	平成27年（2015年） 11月25日（水）	豊中市スポーツ推進計画の進行管理について
第2回	平成28年（2016年） 2月24日（水）	豊中市スポーツ推進計画の進行管理について

(2)「豊中市スポーツ推進会議」(庁内検討)

【目的】

「豊中市スポーツ推進ビジョン」に基づく推進計画の策定に向けた調査研究を行うとともにこれに基づいて施策の推進を図るため。

(次項 「豊中市スポーツ推進会議設置要綱」参照)

【委員名簿】

	名 前	所 属
委員長	本 庄 泰 司	都市活力部長
副委員長	長 坂 吉 忠	都市活力部 次長(都市活力部 魅力創造課長)
	中 村 正 英	環境部 公園みどり推進課長
	垂 水 剛	健康福祉部 障害福祉課長
	貴 志 守 光	健康福祉部 高齢者支援課長
	細 貝 徳 子	健康福祉部 健康増進課長
	鍋 島 智	健康福祉部 保険給付課長
	勝 山 文 絵	こども未来部 こども相談課長
	岡 本 淳 子	こども未来部 こども事業課長
	長 坂 由 貴	教育委員会事務局 教育総務課長
	玉 富 香 代	教育委員会事務局 生涯学習課長
	五 嶋 広 子	教育委員会事務局 中央公民館長
	鈴 木 雷 三	教育委員会事務局 学校教育課長

※機構図順、敬称略、平成28年(2016年)1月8日現在

【検討経過】

回	開催日	議事内容
第1回	平成27年(2015年) 10月28日(水)	豊中市スポーツ推進計画の進行管理について
第2回	平成28年(2016年) 2月5日(金)	豊中市スポーツ推進計画の進行管理について

豊中市スポーツ推進会議設置要綱

(設置)

第1条 「豊中市スポーツ推進ビジョン」に基づく推進計画の策定に向けた調査研究を行うとともにこれに基づいて施策の推進を図るため、豊中市スポーツ推進会議（以下「推進会議」という。）を設置する。

(所掌事務)

第2条 推進会議は次の各号に掲げる事務を所掌する。

- (1) 推進計画の策定に向けた調査研究に関する事。
- (2) 推進計画に基づく施策の進行管理に関する事。
- (3) 推進計画に基づく施策の推進及び調整に関する事。
- (4) その他前3号に関し必要な事項

(組織)

第3条 推進会議は委員長、副委員長及び委員で組織する。

- 2 推進会議の委員長は都市活力部長、副委員長には同部次長をもって充てる。
- 3 委員は、別表に掲げる者をもって充てる。

(運営)

第4条 委員長は推進会議の事務を総理する。

- 2 推進会議は、必要に応じ委員長が招集し、委員長が議長となる。
- 3 委員長に事故があるときは、副委員長がその職務を代理する。
- 4 委員長が必要と認めるときは、委員以外の関係者の推進会議への出席を求め、その意見を聴くことができる。

(実務担当者会議)

第5条 推進会議に必要な応じて、実務担当者会議を置くことができる。

(庶務)

第6条 推進会議の庶務は、都市活力部スポーツ振興課において処理する。

(補則)

第7条 この要綱に定めるもののほか、必要な事項は委員長が定める。

附 則

この要綱は、平成27年4月1日から実施する。

この要綱は、平成28年1月8日から実施する。

別表

豊中市スポーツ推進会議 委員一覧

委員長	都市活力部長
副委員長	都市活力部 次長（都市活力部 魅力創造課長）
委員	環境部 公園みどり推進課長 健康福祉部 障害福祉課長 健康福祉部 高齢者支援課長 健康福祉部 健康増進課長 健康福祉部 保険給付課長 こども未来部 こども相談課長 こども未来部 こども事業課長 教育委員会事務局 教育総務課長 教育委員会事務局 生涯学習課長 教育委員会事務局 中央公民館長 教育委員会事務局 学校教育課長